

酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における研究・教育活動総括 — その設置申請から運用停止までの刊行物に基づく概観

小 綿 ななみ・浅 川 満 彦*

An overview of research and educational activities based on the papers published
from the Wild Animal Medical Center of Rakuno Gakuen University

Nanami KOWATA and Mitsuhiko ASAKAWA*
(Accepted 9 July 2023)

はじめに

2004年4月、酪農学園大学（以下、本学）野生動物医学センター（以下、WAMC）は文部科学省（以下、文科省）私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（以下、事業）の一環として、本学附属動物病院（現・動物医療センター）構内に設立され、2023年4月まで運用された（注：閉鎖作業はその前年夏期となり、それ以降、事実上、WAMCは機能停止状態）。

なお、建屋名称は「野生動物管理棟」が文科省申請時公式名称であったが、酪農学園理事会からその運用上の適切な名称を提案するように命ぜられ、野生動物医学を冠したWAMCとした。WAMCとは運用名称であったが、その運用に関する主要な目的は、野生種のみならず、動物園水族館の飼育動物、アルパカ・ダチョウなどの特用家畜・家禽、飼鳥（展示・愛玩鳥）、エキゾチックペット動物（以下、エキゾ）等を対象にした多様な研究・教育・啓発活動の実施と支援であった。

また、このような活動を行うために、野生種生体を一時収容する施設を棟敷地内に設置したことから、傷病個体の治療・ケアなどの野生動物病院としての機能、不審死体の法獣医学的な解析、有害捕獲個体に対するの対応、以上を小中高校生・市民等へ伝えるための啓発など様々な活動拠点として活用された。

2023年現在、国内の獣医師養成大学で野生動物医学を冠した専用施設は皆無であったので、WAMC閉鎖は当該分野の振興にマイナスとなることが懸念される。しかし、もし、将来、本学でWAMCに類した施設再興の論議が開始された場合、その論議で

は、その組織（ソフト）・施設（ハード）の目的は何かが論ぜられるはずである。そして、実際、WAMCではどのような研究・教育活動が展開されたのかの実績が参照されるはずである。そこで、本稿ではWAMC設置申請時から閉鎖までに刊行された全報文等を概観し、その活動概要を提示した。

材料と方法

刊行物登録番号と同実績数：本稿で検討対象として扱われた材料、すなわち情報源は次のようなものであった。まず、事業原資が文科省競争予算であったため、WAMC設立申請時には、施設担当予定者の専門性を同省申請書上に示すべき関連刊行物一覧が必要であり、これには、今回の著者の一人、浅川が研究を開始したばかりの1980年代に刊行されたものも含まれた。設立後においては、当然ながら、毎年の年度報告刊が義務であった。これら刊行物は多岐・多数であったので、整理をするため脱稿時に番号WAMC-pubが付された（本稿末尾の附録参照）。留意すべきこととして、たとえば、本稿自体の整理番号には附録一覧表最後WAMC-pub-1150が付与されているが、これは本稿における刊行実数を示していない。

査読制度のある媒体に投稿されたものであれば、審査により掲載拒否や取り下げも少なくなかった。そうなった場合、本来ならば未刊原稿の整理番号は以降番号の繰り上げ措置も考えられよう。実際、当初はそのようなことも試みられたが、番号変更は論文で用いた標本や実験ノート・引用文献などの保存面で大きな混乱が頻発した。以上を鑑み、一度用いた整理番号は変更せず、そのままとされた。このよ

うな背景から、附録一覧表には番号欠落が散見され、かつ、WAMC-pub 最終番号が刊行数を示さないこととなった。

また、審査が長期になり、最終的な受理が投稿時点からかなり年数を経ての公表の場合、整理番号の順序が時系列（年号）を反映しないことも多々見受けられた。加えて、本稿作成中の2023年5月現在、受理、刊行中はin press/印刷中と明示してカウントされ、最終的に刊行済実数は1091となった。

現物確認方法：刊行された現物を参照される場合、題名・当該誌名などでweb検索すると本学リポジトリ上含め掲載情報が得られるものが多い。また、WAMCからの関連刊行物の一部を年別/地域別にまとめられた冊子（ISBN付与；WAMC-pub-988）が、本学図書館や国会図書館などで収蔵されているので、そちらを基にしても文献渉猟は可能となる。もし、本学に直接いらした場合、本ユニット演習室に印刷されたものがほぼ全て保存中で、そのファイルは室外禁退出であるものの、その場で閲覧可能となっている（本稿作成中の2023年5月現在）。

刊行物で扱われた分野項目と該当論文数・比率（%）：概観方法は刊行物一覧（附録）を当該報文が寄生虫病を含む感染症関連のものであれば宿主動物群、それ以外のもので動物を対象にしたのであれば、その動物群別に大別したものを表1で、また、感染症関係の刊行物で、病原体検出あるいは寄生虫病・感染症々例報告等の関連報文等で扱われた対象病原体別に大別されたものが表2で、さらに、感染症関連以外の報文・雑文が対象とした分野・項目を表3のように分け、それぞれの表内の刊行物数とその中の比率（%）を求め特徴を探った。

その他留意点：これまでの本紀要論文のスタイルとは異なり、本文における引用文献表を掲げ、その番号を文中引用明示という形式はとっていない。本稿では通常の引用文献表の代わりに、本稿末尾附録に刊行物一覧表が掲げられているからである。したがって、表含む本文でそれら刊行物を引用する場合、附録内のWAMC-pubを除いた整理番号を示した。たとえば、WAMC閉鎖の経緯としては浅川・尾針^[115]が詳しい。

本稿著者、浅川の備忘録として同窓会、顧問サークル、職員組合などからの執筆依頼のものにも番号を与えたが、本稿附録からは除外した。この他、学会・研究会のいわゆる学会発表や学外講義・講演などに類するものも夥しく（約1200件）、WAMC-absシリーズの整理番号が併用されていた。そのような口頭発表・講義などに先立ち、要旨が紙上印刷ある

いはweb媒体で提示されることが多いが、それらも除いた。

結果と考察

動物群別刊行物の特徴：宿主動物あるいは寄生性動物以外の動物を対象にした刊行物は計774あり、全刊行物中、約70.9%を占めた。また、動物別に刊行物数を表1の記載準に列挙すると、魚類18、両生類22、爬虫類51、スズメ目以外の鳥類153、スズメ目鳥類77、哺乳類では食虫目・翼手目・霊長目を合わせたもの80、齧歯目・兎目180、鯨偶蹄目50、食肉目・鱈脚目106、その他獣類23、無脊椎動物14となった。齧歯目・兎目、食肉目・鱈脚目、スズメ目以外の鳥類が100を超えていた。齧歯目・兎目関連の大半は野ネズミ類であり、1980年代から1990年代になされた宿主-寄生体関係に関する生物地理学的研究^[63,81,183]や寄生虫相記載などが主体であった。また、食肉目・鱈脚目のほぼ全てがアライグマなどの外来種であり、1990年代から2010年代の外来生物法施行前および施行後のモデル事業に関する調査^[278,342,374,580,787]で、WAMC設立時の主体的な事業の一つであった。もう一つの主体的なものは鳥類対象の疫学調査であり^[197,622,623]、スズメ目を含めた鳥類関連計230（約29.7%）に反映された。

野生動物医学の主体となる鳥類・哺乳類が、今回の調査でも計649（83.9%）を占めていたことが確認され、残りが魚類、両生爬虫類、昆虫・軟体動物等無脊椎動物であったことも判った。特に、この中ではエキゾを反映し両生爬虫類が大半であった。しかし、本ユニット教員は魚病学科目代表および魚類寄生性蠕虫類・その他疾病の教授も担当しなければならないが^[880,895]、魚類関連が僅か約2.3%であった点は、大学教育を行う上であまりにも低く、改善すべきものととされた。

病原体群別刊行物の特徴について：感染症あるいは病原体検出など調査研究関連の報文は計859あり、全刊行物中、約78.7%を占めた。そこで、疾病起因となる病原体あるいは疫学調査の標的病原体別に刊行物数を表2の記載準に列挙すると、ウイルス52、細菌25、真菌（微孢子虫類含）10、原虫56、蠕虫では単生類3、吸虫類（二生類）115、条虫類111、線虫類303、鉤頭虫類58、ヒル類11、節足動物では甲殻類（舌虫含）24、ダニ類51、昆虫類39、その他1であった。WAMCが本ユニット教員により運営されたことから、蠕虫に関するものが大半（計601、このカテゴリー約70.0%）を占め、これは医学系含む寄生虫学に関連する学会・研究会などからも注目さ

表 1. 報文対象の(宿主)動物群

動物群* : 報文整理番号 (WAMC-pub** は除く)
魚類 : 166, 424, 592, 661, 690, 720, 783, 818, 836, 869, 883, 903, 996, 997, 1008, 1048, 1078, 1087
両生類 : 39, 81, 183, 186, 243, 258, 331, 546, 570, 572, 577, 628, 641, 762, 796, 837, 889, 991, 1011, 1031, 1055, 1149
爬虫類 : 39, 81, 119, 147, 174, 182, 183, 228, 230, 243, 257, 258, 278, 297, 324, 326, 389, 490, 502, 519, 528, 531, 532, 544, 552, 562, 593, 617, 652, 677, 692, 716, 719, 760, 792, 807, 814, 815, 821, 862, 889, 893, 894, 943, 951, 954, 957, 965, 1055, 1133, 1149
鳥類
スズメ目以外 : 29, 81, 96, 102, 104, 112, 123, 128, 139, 143, 145, 161-163, 176, 183, 187, 190, 195, 199, 204, 210, 213, 228, 230, 232-234, 242-244, 247-250, 277, 278, 286, 292, 296, 309, 312, 338, 343, 352, 355, 362, 368, 369, 370, 376, 378, 381-383, 387-389, 392, 395, 399, 401-403, 423, 442, 443, 449, 450, 452, 453, 463, 464, 467, 468, 484, 490, 495, 497, 507-509, 520, 526, 537, 539, 542, 543, 553-555, 557, 559, 560, 572-574, 581, 588, 618, 619, 622, 623, 638, 639, 645, 654, 665, 673, 685, 686, 707, 713, 714, 744, 772, 785, 801-803, 819, 840-842, 847, 852, 872, 891, 896, 897, 912, 922, 933, 934, 950, 953, 974, 979, 980, 982, 1020, 1022, 1025-1027, 1032, 1053, 1084, 1088, 1089, 1108, 1131
スズメ目 : 81, 128, 161, 166, 183, 195, 204, 225, 228, 230, 232, 242, 243, 248-250, 309, 335, 341, 375, 376, 382, 383, 387, 402, 403, 415, 418, 423, 429, 449, 450, 453, 456, 473, 484, 490, 495, 503, 509, 510, 528, 536, 538, 553, 581, 590, 599, 607, 618, 619, 622, 623, 638, 639, 665, 670, 685, 726, 764, 779, 829, 830, 912, 934, 964, 974, 995, 1007, 1024, 1053, 1054, 1081, 1090, 1109, 1131, 1149
哺乳類
食虫目・翼手目・霊長目 : 13-16, 22, 28, 37, 39, 44, 48, 64, 67, 71, 75, 78, 79, 81, 94, 134, 142, 148, 161, 164-167, 170, 183, 188, 211, 212, 216, 217, 218, 228, 234, 242, 243, 251, 256, 261, 322, 325, 379, 393, 398, 408, 418, 422, 444, 460, 479, 484, 490, 513, 521, 535, 567, 583, 595, 606, 616, 629, 649, 658, 750, 761, 763, 773, 781, 786, 823, 826, 827, 911, 918, 947, 1013, 1058, 1060
齧歯目・兎目 : 1-4, 6-12, 17, 18-27, 28, 30-43, 46-48, 50-57, 59, 60, 62-68, 70-72, 74-76, 81, 82, 84, 85, 89, 93-95, 98-101, 103, 105, 116, 117, 120, 122, 132, 133, 137, 140, 144, 149, 155, 156, 158, 159, 161, 164, 165, 167, 172, 173, 182, 183, 185, 188, 196, 200, 206-208, 217, 223, 224, 227, 234, 242, 243, 254, 255, 257, 263, 270, 273, 278, 279, 285, 293, 300, 315, 336, 354, 374, 377, 413, 418, 444, 457, 469, 482, 490, 494, 535, 540, 561, 565, 567, 569, 578, 612, 614, 620, 629, 646, 651, 662, 679, 693, 702, 705, 743, 745, 748, 761, 767, 780, 782, 788, 823, 845, 849, 871, 877, 884, 902, 905, 915, 949, 952, 1042, 1056, 1060, 1093, 1118, 1148
鯨偶蹄目 : 49, 61, 81, 82, 94, 144, 157, 161, 175, 177, 183, 228, 239, 242, 243, 278, 319, 325, 337, 366, 374, 418, 428, 459, 490, 518, 533, 541, 544, 587, 613, 627, 632, 636, 674, 708, 748, 785, 813, 817, 823, 835, 839, 902, 922, 942, 948, 1009, 1060, 1100
食肉目・鱈脚目 : 5, 39, 49, 81, 82, 94, 109, 121, 129, 130, 135, 138, 141, 151, 161, 180, 182-184, 189, 194, 198, 214, 228, 234, 235, 237, 242, 243, 257, 276, 278, 281, 288, 290, 294, 298, 313, 321, 325, 339, 342, 345, 346, 353, 358, 359, 371-374, 390, 396, 397, 404, 421, 426, 427, 454, 458, 484, 490, 499, 535, 548, 551, 571, 576, 579, 580, 593, 602, 610, 613, 627, 671, 675, 676, 748, 754, 761, 765, 778, 787, 816, 822, 823, 828, 848, 897, 902, 913, 937, 938, 942, 943, 946, 975, 989, 990, 1072, 1073, 1079, 1092, 1128
その他獣類 : 58, 144, 146, 157, 175, 182, 228, 236, 243, 252, 325, 483, 490, 541, 613, 721, 733, 734, 766, 805, 806, 887, 1113
無脊椎動物 : 23, 150, 162, 166, 558, 621, 689, 717, 800, 846, 914, 940, 1028, 1120

* : 表 2 で明示された寄生性動物群は除外

** : WAMC-pub- で始まる番号については本文および附録を参照。同一報文内に複数対象項目がある場合は全て列挙

れていた^[317,405,530]。たが、魚病領域で代表的な大型寄生虫と称される単生類と甲殻類が僅かであった点は、前述同様、自験例数の増加が今後の課題とされた。

非感染症系刊行物の特徴について : 上記以外の分野の刊行物は、表 3 に示すように計 665 が列挙された。その項目としては(宿主)動物調査・捕獲/採集記録・標本目録 47, 生理(成長, 繁殖, ストレス等含む)・食性・行動 15, 形態・分類・分布・分子生物 11, 救護・ロードキル・バードストライク 29, 中毒・化学物質・不適な餌付け・ヘビ咬傷症・人工物等による死傷 21, 剖検記録・組織病理・動物鑑定・法獣医学関連書籍 51, 遺跡・ベントス調査関連 4, 医動物学

関連の教科書・書籍他解説 47, 野生動物医学教育・啓発(学会参加・開催等の報告含む) 102, WAMC/ユニットに関する上記以外の告知・活動(有害捕獲含)報告概要 64, 書評・書籍紹介 185, 上記以外の雑記・解説, 就職, 文献紹介等 89 であった。

ロードキル・バードストライクなどの事故や化学物質・不適な餌付けによる死亡, さらに剖検記録・動物鑑定など計 101 (約 15.2%) は, WAMC 設立直後から閉鎖まで続いた法獣医学関連の依頼であった。当初, 表 2 で示した野生動物の感染症系の疫学調査の材料を得るための手段として受けていたが, こういった死因解明は社会的な貢献につながるので, WAMC の役割としては重要なものと位置付け

表 2. 病原体検出あるいは寄生虫病・感染症関連報文等の対象病原体

病原体群* : 報文整理番号 (WAMC-pub** は除く)	
ウイルス	:141, 151, 157, 161, 175, 176, 187, 190, 191, 197, 199, 218, 228, 233, 234, 243, 247, 251, 255, 296, 322, 341-343, 366, 368, 375, 390, 393, 404, 415, 429, 464, 484, 526, 542, 566, 580, 619, 622, 638, 685, 708, 772, 787, 840-842, 872, 897, 953, 980
細菌	:141, 151, 161, 197, 218, 228, 243, 251, 342, 526, 548, 580, 590, 599, 612, 619, 622, 638, 685, 733, 734, 787, 802, 805, 806
真菌 (微孢子虫類含)	:161, 197, 228, 243, 519, 592, 619, 622, 638, 780
原虫	:93, 151, 161, 162, 180, 197, 210, 225, 244, 247, 251, 252, 263, 264, 276, 312, 313, 315, 338, 342, 352, 355, 358, 359, 362, 371-373, 413, 423, 454, 490, 495, 499, 531, 541, 551, 576, 579, 580, 613, 616, 619, 622, 627, 638, 676, 762, 763, 766, 785, 802, 829, 975, 991, 1079
蠕虫	
単生類	:186, 424, 783
吸虫類 (二生類)	:1, 16, 19, 21, 22, 32, 36, 37, 45-47, 69, 72, 81, 93, 104, 112, 128, 129, 141, 145, 150, 151, 160, 162, 167, 183, 186, 197, 206-208, 210, 212, 216, 225, 232, 247, 250, 261, 264, 273, 285, 293, 294, 319, 342, 346, 370, 389, 392, 399, 401, 442, 443, 461, 467, 495, 507, 518, 520, 531, 532, 559, 567, 569, 572, 579, 580, 581, 583, 595, 606, 610, 616, 623, 628, 636, 649, 654, 658, 662, 686, 689, 726, 744, 761, 762, 779, 783, 787, 800, 802, 814, 823, 826, 835, 847, 862, 896, 911-915, 934, 938, 940, 974, 991, 997, 1008, 1028, 1032, 1131
条虫類	:1, 17, 19, 21, 22, 29, 30, 32, 36, 37, 41, 42, 44, -47, 51, 55, 59, 69, 78, 81, 84, 93, 101, 103, 120, 137, 141, 155, 156, 158, 159-161, 167, 183, 185, 188, 189, 196-198, 208, 210, 212, 216, 217, 224, 225, 236, 237, 243, 250, 252, 264, 285, 294, 342, 377, 399, 421, 442, 495, 507, 518, 535, 539, 540, 554, 567, 579-583, 592, 602, 610, 616, 623, 629, 636, 658, 662, 673, 686, 743, 744, 748, 761, 766, 782, 823, 826, 827, 847, 884, 902, 912, 915, 934, 937, 938, 974, 997, 1008, 1048, 1072, 1073, 1108, 1131
線虫類	:1-15, 17-27, 29, 31-38, 40, 43, 45-47, 49, 50, 53, 54, 56, 60-63, 66, 68, 69, 71, 74, 76, 81, 85, 93-96, 98-103, 105, 112, 117, 119, 122, 123, 128, 129, 132-135, 139, 141, 143, 146, 147, 151, 159, 160, 162, 163, 165, 167, 170, 172, 174, 177, 182, 183, 186, 188, 197, 198, 206, 208, 210, 211, 212, 216-218, 223, 227, 232, 234, 236, 242, 243, 247, 250-252, 254, 256-258, 261, 264, 278, 279, 281, 285, 286, 288, 292-294, 300, 319, 321, 324, 326, 331, 335, 336, 339, 342, 345, 346, 369, 370, 374, 388, 389, 392, 399, 401, 402, 421, 427, 442, 443, 451, 452, 457-459, 461, 468, 469, 479, 482, 490, 492, 494, 495, 502, 503, 507, 508, 510, 518, 520, 526-528, 531, 532, 535, 540, 543, 544, 546, 554, 555, 557, 559, 560, 565, 567, 570-572, 574, 577, 579-581, 583, 588, 592, 610, 613, 614, 616, 620, 623, 626-629, 632, 636, 649, 658, 662, 676, 677, 679, 686, 690, 693, 702, 719, 721, 743-745, 748, 760-763, 766-778, 785-788, 792, 814, 817, 818, 821, 823, 826, 827, 836, 837, 839, 845-849, 852, 871, 877, 884, 887, 889, 891, 893, 894, 902, 903, 912, 915, 918, 934, 938, 947, 949, 950, 974, 975, 982, 983, 989, 991, 1011, 1013, 1042, 1055, 1056, 1060, 1093, 1108, 1113, 1118, 1121, 1131, 1148, 1149
鉤頭虫類	:29, 37, 51, 52, 81, 146, 147, 151, 165, 183, 186, 197, 210, 212, 225, 232, 250, 261, 294, 324, 339, 342, 370, 395, 398, 399, 401, 494, 502, 507, 518, 541, 554, 570, 579, 580, 610, 616, 623, 627, 629, 719, 744, 823, 847, 852, 869, 902, 903, 913, 915, 934, 951, 974, 975, 990, 1121, 1131
ヒル類	:197, 509, 546, 577, 592, 623, 796, 814, 819, 991, 1070
節足動物	
甲殻類 (舌虫含)	:197, 212, 213, 337, 397, 428, 461, 502, 532, 592, 623, 716, 718, 720, 783, 827, 883, 889, 903, 948, 957, 996, 1008, 1078
ダニ類	:93, 109, 121, 144, 151, 184, 194, 197, 210, 213, 225, 290, 325, 342, 396, 401, 437, 495, 502, 508, 513, 536, 579, 580, 583, 623, 629, 632, 658, 665, 674, 675, 686, 692, 726, 748, 750, 761, 786, 827, 828, 852, 862, 902, 938, 952, 965, 974, 995, 1013, 1060
昆虫類	:93, 143, 151, 197, 210, 216, 218, 225, 251, 401, 483, 495, 533, 536, 537, 555, 581, 583, 610, 623, 632, 674, 686, 748, 754, 816, 830, 902, 933, 946, 964, 974, 1022, 1024, 1058, 1088, 1100, 1108, 1109
その他	:1070***

* : 検出された宿主動物で偽寄生, 共生であった場合も包含

** : WAMC-pub-で始まる番号については本文および附録を参照。同一報文内に複数対象項目がある場合は全て列挙

*** : ヤツメウナギ類に関する図説

られよう^[307,1021,1143]。

当初, 前述の感染症系(表2)と重ならないように, ここを非感染症系のように設定する予定であったが, 実際は同一刊行物内で感染症・病原体に言及しつつ他の項目にも言及したのも少なくなく, 事実上「その他」のようなカテゴリー設定となった。解説・書評など雑文においても, 両分野に関わるものも散見され, 最終的に表2および表3両方に含まれる刊行物が多々生じた。これら2つの表の刊行

物数総計が1524となり, 附録の掲載総数1091を433上まわった。

おわりに

今回の刊行物による回顧調査により, WAMCにおいてなされた諸活動の多くが, 多様な脊椎動物を中心とした野生種, 園館飼育種, 特用家畜・家禽, エキゾ等を対象にした病原体検出あるいは寄生虫病・感染症関連であったことが確認された。その対

表 3. 感染症関連以外の報文・雑文が対象とした分野・項目

対象分野：報文整理番号 (WAMC-pub* は除く)
宿主動物調査・捕獲/採集記録・標本目録：28, 57, 67, 70, 75, 79, 124, 140, 142, 148, 149, 164, 195, 199, 234, 235, 239, 291, 297, 298, 309, 323, 341, 342, 354, 375, 376, 415, 418, 426, 429, 444, 453, 456, 492, 561, 578, 587, 612, 618, 621, 640, 646, 651, 652, 861, 918
生理 (成長, 繁殖, ストレス等含む)・食性・行動：64, 141, 151, 214, 215, 379, 422, 497, 521, 733, 734, 763, 805, 806, 1133
形態, 分類・分布・分子生物：89, 304, 403, 451, 544, 558, 573, 626, 661, 918, 942
救護・ロードキル・パードストライク：111, 118, 280, 431, 478, 550, 633, 639, 642, 643, 684, 703, 765, 795, 813, 892, 968, 979, 1016, 1023, 1044, 1053, 1063, 1081, 1084, 1085, 1114, 1121, 1141
中毒・化学物質・不適な餌付け・ヘビ咬傷症・人工物等による死傷：277, 353, 410, 463, 544, 545, 552, 590, 621, 599, 612, 645, 707, 801, 803, 815, 943, 951, 1054, 1081, 1090
剖検記録・組織病理・動物鑑定・法獣医学関連書籍：307, 318, 341, 375, 381, 526, 537, 538, 544, 562, 607, 670, 671, 705, 707, 713, 725, 764, 765, 773, 801-803, 807, 813, 822, 839, 922, 950, 1007, 1009, 1020-1023, 1025-1027, 1046, 1054, 1064, 1089-1092, 1099, 1103, 1104, 1107, 1137, 1142, 1143
遺跡あるいはペントス調査関連：253, 305, 344, 533
医動物学関連の教科書・書籍および他解説：160, 248, 249, 264, 302, 350, 386, 414, 480, 524, 530, 575, 598, 601, 608, 609, 666-669, 701, 709-712, 715, 736-738, 768, 808, 831-834, 875, 927, 928, 939, 941, 982, 991, 1031, 1069, 1117, 1128, 1139
野生動物医学教育・啓発 (学会参加・開催報告含む)：77, 86-88, 92, 97, 107, 108, 110, 113, 125-127, 131, 136, 161, 166, 169, 178, 181, 188, 192, 193, 200, 202, 217, 219, 226, 230, 243, 262, 270, 272, 274, 284, 289, 299, 300, 306, 310, 327-329, 332, 361, 385, 400, 407, 412, 430, 433, 446, 465, 498, 525, 529, 534, 582, 584, 615, 625, 630, 631, 635, 644, 647, 648, 650, 678, 739-742, 752, 784, 793, 794, 820, 824, 855, 865, 906, 924, 936, 944, 954, 963, 969, 978, 985, 1006, 1012, 1029, 1033, 1045, 1051, 1062, 1076, 1080, 1082, 1130, 1135
WAMC/ユニットに関する上記以外の活動告知・有害捕獲含む活動報告：229, 245, 265-267, 269, 314, 317, 320, 340, 347, 351, 360, 367, 378, 380, 382, 383, 387, 405, 406, 439, 440, 449, 486, 487, 501, 549, 566, 568, 591, 617, 634, 637, 687, 706, 718, 753, 754, 787, 799, 804, 812, 859, 860, 868, 904, 910, 923, 935, 970, 977, 984, 987, 988, 1017, 1034, 1075, 1077, 1111, 1115, 1129, 1147, 1150
書評・書籍紹介：179, 203, 220-222, 241, 246, 259, 268, 271, 275, 282, 283, 287, 300, 302, 308, 316, 333, 334, 349, 356, 357, 363-365, 384, 394, 409, 415, 417, 419, 420, 434, 435-437, 447, 455, 460, 462, 466, 470, 474, 475, 491, 504-506, 514-517, 522, 523, 556, 563, 564, 585, 586, 600, 604, 605, 653, 655, 656, 659, 660, 680-683, 687, 694-699, 722, 724, 725, 727-732, 746, 747, 757-759, 769-771, 774-777, 789-791, 797, 798, 810, 838, 843, 854, 863, 873, 874, 878, 879, 881, 882, 898-900, 907, 909, 915, 917, 920, 921, 929, 958-962, 973, 993, 994, 998-1005, 1010, 1014, 1015, 1018, 1019, 1036-1041, 1043, 1050, 1052, 1057, 1059, 1061, 1065, 1067, 1068, 1074, 1083, 1086, 1095-1098, 1102, 1106, 1110, 1112, 1116, 1119, 1123-1125, 1132, 1134, 1136, 1138, 1144-1146
上記以外の雑記・解説, 野生動物医学分野の職域・関連文献紹介等：58, 65, 69, 82, 83, 91, 106, 114, 115, 130, 138, 168, 171, 173, 187, 190, 191, 194, 199, 201, 204, 205, 207, 209, 237, 240, 247, 348, 391, 408, 411, 438, 441, 448, 450, 471, 476, 488, 489, 560, 562, 572, 593, 594-596, 624, 638, 641, 663, 664, 691, 714, 717, 723, 735, 754, 781, 825, 844, 851, 856-858, 864, 876, 880, 885, 886, 888, 890, 895, 901, 905, 908, 926, 932, 945, 955, 967, 986, 992, 1030, 1047, 1049, 1071, 1087, 1122, 1127

* : WAMC-pub- で始まる番号については本文および附録を参照。同一報文内に複数対象項目がある場合は全て列挙

象病原体としては、寄生性の原虫・蠕虫・節足動物の医動物学領域に関する症例報告や調査研究が 8 割近くを占め、ユニットの性格を反映した。宿主動物としては野生動物学の主要対象の鳥獣が 8 割以上占めたが、本ユニットは魚病学も担当するので、魚類が僅かであった点は反省材料となった。感染症関連以外としては、野生動物の変質死体に関しての法獣医学的な刊行物が顕著であった点も、野生動物医学という分野を反映していたことが確認された。以上のように、WAMC は野生動物医学の多様な分野で直接・間接的に関わってきたことが結論された。

本稿は筆頭・小綿の卒業論文研究としてまとめられたものを公表用に改訂されたものである。小綿は WAMC で研究活動をした 19 期目にあたり、その閉鎖を間近で目撃し、次のような感覚を持ったのが本

稿をまとめた契機であった。

大学は研究 (公表業績) が基盤となり、教育が展開する場で、その延長線に啓発活動がある。それならば約 20 年間の WAMC が、閉鎖されるにあたり、本学の諸活動にどのような影響を与えたのかを客観的に知りたかったことであった。現在、本ユニットは WAMC で収集された標本・資料整理中であるが、その源泉が本稿で示されたものとなり、それを次世代に引き継ぐための資料として、本稿が活用されれば幸いである。

謝 辞

酪農学園大学紀要委員会から依頼された匿名の本学教員 2 名は本稿を丁寧読み込んで下さった。また、本学図書館職員各位には大部な原稿となった本

稿刊行に向けご尽力賜った。感謝したい。

その申請時から運用により刊行された報文 1091 件をもとに概観した。

要 旨

2004 年 4 月から 2023 年 4 月まで運用された酪農学園大学野生動物医学センターの研究・教育活動を

Summary

An overview of research and educational activities based on 1091 papers published from the Wild Animal Medical Center of Rakuno Gakuen University, Japan, was presented.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- WAMC-pub-1) Asakawa, M., Yokoyama, Y., Fukumoto, S.-I. and Ueda, A. 1983. A study of the internal parasites of *Clethrionomys rufocanus bedfordiae* (Thomas). Jpn. J. Parasitol. 32: 399-411.
- WAMC-pub-2) Asakawa, M. and Ohbayashi, M. 1986. A new nematode, *Yatinema japonicum* gen. et sp. n. (Heligmonellidae: Nematoda), from voles, *Eothenomys smithi* (Thomas) and *E. niigatae* (Anderson). Jpn. J. Vet. Res., 34: 7-23.
- WAMC-pub-3) Asakawa, M. and Ohbayashi, M. 1986. Genus *Heligmosomoides* Hall, 1916 (Heligmosomidae: Nematoda) from the Japanese wood mice, *Apodemus* spp. I. A taxonomical study on four taxa of the genus *Heligmosomoides* from three species of the Japanese *Apodemus* spp. J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 11: 317-331.
- WAMC-pub-4) Asakawa, M. and Ohbayashi, M. 1986. The first record of *Brevistriata bergerardi* Durette-Desset, 1970 from an Asiatic chipmunk, *Tamias sibiricus lineatus* Siebold, in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Vet. Res., 34: 291-294.
- WAMC-pub-5) Asakawa, M., Ohbayashi, M. and Ow-Yang, C. K. 1986. Studies on the parasite fauna of Malaysia. I. A redescription of *Strongylus brauni* Linstow, 1897, and the establishment of a new genus, *Viverrostrongylus*. Jpn. J. Vet. Res., 34: 195-201.
- WAMC-pub-6) Asakawa, M., Kamiya, M. and Ohbayashi, M. 1986. Studies on the parasite fauna of Thailand. 6. Three new heligmonellid nematodes from Pere David's vole, *Eothenomys melanogaster* (Milne-Edwards). Jpn. J. Vet. Res., 34: 219-231.
- WAMC-pub-7) Asakawa, M. and Ohbayashi, M. 1987. A new heligmosomid nematode, *Heligmosomoides protobullosus* n. sp. (Heligmosomidae: Nematoda), from the Japanese grass vole, *Microtus montebelli* Milne-Edwards. Jpn. J. Vet. Res., 35: 209-213.
- WAMC-pub-8) Asakawa, M. 1987. A new heligmosomid nematode, *Heligmosomum hasegawai* n. sp. (Heligmosomidae: Nematoda), from the Japanese voles, *Eothenomys smithi* (Thomas) and *E. andersoni* (Thomas). J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 103-109.
- WAMC-pub-9) Asakawa, M. and Satoh, R. 1987. Discovery of the genus *Heligmosomum* Railliet et Henry, 1909 (Heligmosomidae: Nematoda) from the Japanese *Clethrionomys* and establishment of *Parahelgmosomum* n. subgen. J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 111-129.
- WAMC-pub-10) Asakawa, M. 1987. Genus *Heligmosomoides* Hall, 1916 (Heligmosomidae: Nematoda) from the Japanese wood mice, *Apodemus* spp. III. The life cycle of *Heligmosomoides kurilensis kobayashii*. J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 131-140.
- WAMC-pub-11) Asakawa, M. 1988. Genus *Heligmosomoides* Hall, 1916 (Heligmosomidae: Nematoda) from the Japanese wood mice, *Apodemus* spp. II. A review of the genus *Heligmosomoides* with the establishment of the phylogenetic lines of known species. J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 349-365.
- WAMC-pub-12) Asakawa, M., Hasegawa, H. and Fukumoto, S.-I. 1988. A taxonomical note on *Longistriata wolgaensis* sensu Yamaguti, 1954 (Nematoda: Heligmonellidae: Nippostrongylinae). J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 367-370.
- WAMC-pub-13) Asakawa, M., Kamiya, H. and Ohbayashi, M. 1988. Studies on the parasite fauna of Insectivora. II. Four new capillariid nematodes from the Japanese shrews, genera *Sorex* and *Crocidura*. J. Coll. Dairying, Nat. Sci., 12: 335-347.
- WAMC-pub-14) Asakawa, M., Kamiya, H. and Ohbayashi, M. 1988. Studies on the parasite fauna of Insectivora. III. Two new nematodes, *Soboliphyme abei* n. sp. (Soboliphmatidae) and *Stefanskostrongylus yagii* n. sp. (Angiostrongylidae) from *Sorex* spp. in Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 13: 1-10.
- WAMC-pub-15) Asakawa, M., Kamiya, H. and Ohbayashi, M. 1988. Studies on the parasite fauna of Insectivora IV. Four nematodes from the Japanese *Sorex* spp. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 13: 11-19.
- WAMC-pub-16) Asakawa, M., Kamiya, H. and Ohbayashi, M. 1988. Studies on the parasite fauna of Insectivora. V. Three trematodes from the Japanese *Sorex* spp. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 13: 21-27.
- WAMC-pub-17) 浅川満彦, 友成孟宏. 1988. ハタネズミの内部寄生虫相について. 日生地理報, 43: 19-23.
- WAMC-pub-18) Asakawa, M. 1989. Studies on heligmonellid nematodes from the Japanese Microtidae. I. A study on heligmonellids and other helminths from the Japanese red-backed vole, *Eothenomys andersoni* (Thomas) [syn. Wakayama-Miyama-Nezumi, *Aschizomys imaizumii* (Jameson)], in Kii Peninsula, Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 13: 253-262.
- WAMC-pub-19) 浅川満彦. 1989. 日本に分布する野ネズミ類の内部寄生ぜん虫相. 哺乳類科学, 29: 17-35.
- WAMC-pub-20) Asakawa, M., Durette-Desset, M.-C., Fukumoto, S.-I. and Ohbayashi, M. 1989. Studies on heligmonellid nematodes from the Japanese Microtidae. II. First record of *Morganiella cricetuli* Yin & Zhang, 1981 from *Eothenomys smithi*, Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 14: 43-48.
- WAMC-pub-21) 浅川満彦, 原田正史. 1989. 日本産ピロードネズミ属の内部寄生虫相とその動物地理学的研究の方向性. 日生地理報, 44: 199-210.
- WAMC-pub-22) 浅川満彦, 尹 文真, 朱 家華, 陳 国慶, 高橋清志, 長谷川英男, 沢田 勇, 松川 清, 大林正士. 1990. 中国瀋陽産ネズミ類に見られた寄生蠕虫相 (予報). 酪農大紀, 自然, 14: 135-146.
- WAMC-pub-23) 浅川満彦. 1990. ヒメネズミから見出された昆虫寄生性桿線虫類 Diplogasteridae gen. sp. (Rhabditoidea) の記録. 酪農大紀, 自然, 15: 153-158.
- WAMC-pub-24) Asakawa, M. 1990. *Heligmosomum (Parahelgmosomum) yamagutii* Chabaud et al., 1963 (Heligmosomidae: Nematoda), from red-backed vole, *Clethrionomys rex* (Microtidae: Rodentia) on Mt. Petegari, Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 15: 159-165.
- WAMC-pub-25) 浅川満彦, 原田正史, 沢田 勇. 1990. 台湾南投県産キクチャハタネズミから得られたヘリグモソーム科線虫

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- Heligmosomoides* sp. の記録. 日生理学会報, 45: 35-38.
- WAMC-pub-26) 長谷川英男, 浅川満彦. 1991. 琉球列島を含む日本産ネズミのギョウチュウ類とその由来. 沖生会誌, 29: 1-9.
- WAMC-pub-27) Sudhaus, M. and Asakawa, M. 1991. First record of the larval parasitic nematode *Rhabditis orbitalis* from Japanese wood mice (*Apodemus* spp.). J. Helminthol., 65: 232-233.
- WAMC-pub-28) 浅川満彦, 浅川良美. 1991. 1990年6月から9月にかけて行った北海道の島での小哺乳類採集の記録. 森林保護, (224): 26-28.
- WAMC-pub-29) 浅川満彦, 岡田秀明, 津布楽好則, 黒沢 隆. 1991. 内部寄生虫により示唆されたコノハズクの食性に関する一知見. ワイルドライフ・レポート, (13): 8-14.
- WAMC-pub-30) 浅川満彦, 大沼 学, 立島拓也, 大林正士. 1991. 洞爺湖中島産ヒメネズミに見られた条虫科幼虫 armathyridium の形態学的検討. 酪農大紀, 自然, 16: 9-13.
- WAMC-pub-31) Asakawa, M. and Uchikawa, K. 1991. A new host and locality record for *Trichostrongylus retortaeformis* (Zeder, 1800) (Nematoda: Trichostrongyloidea: Trichostrongylidae) from the Japanese grass vole, *Microtus montebelli* (Milne-Edwards) (Rodentia: Microtidae) in Nagano Prefecture, Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 16: 15-20.
- WAMC-pub-32) 浅川満彦, 山口 繁, 藤野聖恵, 大林正士, 長谷川英男. 1991. 対馬・壱岐産アカネズミ類の内部寄生蠕虫相. 日生理学会報, 46: 59-68.
- WAMC-pub-33) Asakawa, M., Hasegawa, H., Ohnuma, M., Tatsushima, T. and Ohbayashi, M. 1992. Parasitic nematodes of rodents on the offshore islands of Hokkaido. Jpn. J. Parasitol., 41: 40-41.
- WAMC-pub-34) Asakawa, M. 1991. Genus *Heligmosomoides* Hall, 1916 (Heligmosomidae: Nematoda) from Japanese Islands. Helminthologia, 28: 155-163.
- WAMC-pub-35) 浅川満彦. 1992. 野ネズミ類の寄生線虫はどこから来て日本でどうなったのか—特に *Heligmosomoides* 属の由来に着目して. 寄生虫分類形態談話会報, (10): 4-10.
- WAMC-pub-36) 浅川満彦, F.テノラ, 福本真一郎, 鹿野健治, 友成孟宏. 1992. 四国地方に産する野ネズミ類の寄生蠕虫相とその特色. 徳島県博研報, (2): 51-75.
- WAMC-pub-37) 浅川満彦, 田村多磨巳, 福本真一郎, 大林正士. 1992. 北海道サロマ湖の砂州部に生息する小哺乳類の寄生蠕虫相. 酪農大紀, 自然, 17: 9-16.
- WAMC-pub-38) 浅川満彦, 田中律正, 青木康博, 伏木裕人, 倉田大樹, 福本真一郎, 大林正士. 1992. 石川県能登島に分布する野ネズミ類の内部寄生虫類に関する調査. 酪農大紀, 自然, 17: 75-79.
- WAMC-pub-39) 浅川満彦, 浅川良美. 1992. 大滝村村営牧場の両生・爬虫類と哺乳類. ワイルドライフ・レポート, (14): 2-16.
- WAMC-pub-40) 浅川満彦, 吉行瑞子. 1992. 北海道利尻島産齧歯類に寄生する線虫類. 科博専報, (25): 105-110.
- WAMC-pub-41) Asakawa, M., Tenora, F., Kamiya, M., Harada, M. and Borkovcova, M. 1992. Taxonomical study on the genus *Catenotaenia* Janicki, 1904 (Cestoda) from voles in Japan. Bull. Biogeogr. Soc. Jpn., 47: 73-76.
- WAMC-pub-42) Asakawa, M., Tenora, F., Hasegawa, H., Jin, M.-L., He, X.-Q., Wu, X.-M., Tsuchiya, K., Miyashita, N., Moriwaki, K., Fukumoto, S.-i. and Ohbayashi, M. 1992. *Heligmosomoides polygyrus* (Dujardin, 1845) (Nematoda: Trichostrongyloidea: Heligmosomidae) from *Apodemus microps* (Rodentia: Muridae) in Ulumuchi, China. Bull. Biogeogr. Soc. Jpn., 47: 69-71.
- WAMC-pub-43) 浅川満彦, 田中律正, 青木康博, 長谷川英男, 福本真一郎, 大林正士. 1992. 佐渡島産野ネズミ類の内部寄生線虫類. 寄生虫誌, 41: 527-530.
- WAMC-pub-44) Sawada, I. and Asakawa, M. 1992. Helminth fauna of shrews on Teuri To, Rishiri To and Rebuto To in Hokkaido, Japan. Bull. Nara Sangyo Univ., 8: 165-170.
- WAMC-pub-45) 浅川満彦. 1998. 哺乳動物の寄生虫類 内部寄生虫. (安曇村誌編纂委員会 編) 安曇村誌第一巻自然, 安曇村: 703-709.
- WAMC-pub-46) 浅川満彦, 伏木裕人, F.テノラ, 土屋公幸, 原田正史, 友成孟宏, 若菜茂晴. 1993. 本州西部および九州産アカネズミ属2種の寄生蠕虫相. 阪市市史博研報, (47): 25-35.
- WAMC-pub-47) 浅川満彦, 青木康博, 田中律正, 宮田 渡, 内川公人, 柳平坦徳, 原田正史, 子安和弘, 長谷川英男. 1993. 本州中央部に産するアカネズミ類の寄生蠕虫相. 市立大町山岳博研報, (43): 1-19.
- WAMC-pub-48) 浅川満彦, 浅川良美. 1993. 1993年3月から4月における隠岐諸島での小哺乳類採集の記録. 森林保護, (236): 28-30.
- WAMC-pub-49) Tenora, F., Kamiya, M., Spakulova, M., Asakawa, M., Stanek, M. and Ooi, H. K. 1993. Scanning electron microscopy of *Trichuris suis* and *Trichuris vulpis* from Slovakia and Japan. Helminthologia, 30: 93-98.
- WAMC-pub-50) 浅川満彦, 小林秀司, 原田正史, 子安和弘, M.D.ソニン. 1.V.カルタフトセーバ, 福本真一郎, 大林正士. 1993. サハリン産モリレミングから検出されたヘリグモソーム科線虫 *Heligmosomum* (*Paraheligmosomum*) sp. の記録. 酪農大紀, 自然科学, 18: 1-4.
- WAMC-pub-51) 浅川満彦. 1993. 北海道根室半島および野付崎産齧歯類の内部寄生蠕虫類. 科博専報, (26): 75-82.
- WAMC-pub-52) 浅川満彦, 郭 媛華, 楊 曉野, 劉 珍蓮, 季 健夫, 子安和弘, 織田統一, 土屋公幸, 宮下信泉, 王 鳳山, 森脇和郎. 1993. 中華人民共和国東部におけるヘリグモソーム科線虫 *Heligmosomoides neopolygyrus* の分布. 日生理学会報, 48: 49-52.
- WAMC-pub-53) Hasegawa, H., Asakawa, M., Yagi, K. and Takao, Y. 1994. Descriptions of three species of the genus *Syphacia* (Nematoda: Oxyuridae) from the murids of Japan. Biol. Mag. Okinawa, 32: 7-15.
- WAMC-pub-54) 浅川満彦. 1994. 日本産野ネズミ類の寄生線虫—そのルーツを探る. 山と博物館, 39 (9): 2-4.
- WAMC-pub-55) Tenora, F., Honigova, M. and Asakawa, M. 1992. Systematic and taxonomical statut of *Catenotaenia* Janicki, 1904 (Cestoda). Acta Univ. Agri., 40: 221-228.
- WAMC-pub-56) Asakawa, M., Li, J.-F., Guo, A.-H., Yang, X.-Y., Huhebateer, Liu, Z.-L., Liu, Y., Cao, X.-M. and Chen, K.-Y. 1994. A new host and locality record for *Toxocara apodemi* (Olsen, 1957) (Nematoda: Ascarididae) from striped field mice, *Apodemus agrarius* (Pallas) (Rodentia: Murinae) in Changsha, China. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 19: 193-196.
- WAMC-pub-57) 浅川満彦. 1994. タイガの妖精—オナガネズミ. 毎日新聞 日曜くらぶ, 1994年12月11日発行: 6.
- WAMC-pub-58) 浅川満彦. 1995. アルタイに暮らす一牛飼いの. 身土不二, (58): 1-2.
- WAMC-pub-59) Tenora, F., Asakawa, M. and Kamiya, M. 1994. *Hymenolepis pseudodiminuta* sp. n. (Cestoda: Hymenolepididae) from *Apodemus* spp. (Rodentia: Muridae) in Japan. Helminthologia, 31: 185-189.
- WAMC-pub-60) 浅川満彦, 馬場光太郎, 福本真一郎, 工藤 上, 阿部 永. 1994. 北海道南部および本州北部産野ネズミ類の寄生線虫相. 日生理学会報, 49: 51-59.
- WAMC-pub-61) 寺田 修, 土肥 彰, 大根田則広, 橋場 徹, 安井 正, 小林平治, 荒井 実, 浅川満彦, 福本真一郎, 大林正士. 1993. 夏期放牧経過牛の線虫感染状況と駆虫の効果. 獣畜新報, 46: 634-637.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連論文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-62) Asakawa, M., Pavlenko, M. V., Kartavtseva, I. V., Tsuchiya, K., Moriwaki, K. and Harada, M. 1994. Parasitic nematodes of rodents on Kunashir and Sakhalin Islands. *Bull. Biogeogr. Soc. Jpn.* 49(2): 65-69.
- WAMC-pub-63) 浅川満彦. 1995. 日本列島産野ネズミ類に見られる寄生線虫相の生物地理学的研究—特にヘリグモソーム科線虫の由来と変遷に着目して. *酪農大紀, 自然*, 19: 285-379.
- WAMC-pub-64) 成田裕一, 織田鉄一, 原田正史, 浅川満彦, 子安和弘, 山村英樹. 1995. ロシア中央部シベリアで採集された食虫類6種および齧歯類6種におけるスクラージェ活性の検索. *名大環医研年報*, 46: 205-208.
- WAMC-pub-65) 浅川満彦. 1995. シベリア野ネズミ紀行. *ふるさとの自然*, (55): 19-23.
- WAMC-pub-66) 浅川満彦, 安間繁樹, 沢田 勇, 福本真一郎. 1995. ヤマネマウス属におけるニッポストロンギルス属線虫寄生の検討. *酪農大紀, 自然*, 20: 1-4.
- WAMC-pub-67) 浅川満彦. 1995. 野ネズミの寄生虫探訪記—1993年夏, 中国・極東ロシア編. *ワイルドライフ・レポート*, (16): 2-19.
- WAMC-pub-68) 浅川満彦. 1995. 日本列島の離島産アカネズミの寄生線虫相調査—途中経過と要望. *長崎生物誌*, (45): 57-60.
- WAMC-pub-69) 浅川満彦. 1995. 今, 寄生虫が旬です. *くらしのサイエンス*, (21): 88-93.
- WAMC-pub-70) 浅川満彦. 1995. タイガの妖精オナガネズミ. (ナスカアイ 編) *いま, 野生動物たちは*, 丸善, 東京: 112-114.
- WAMC-pub-71) Asakawa, M., Oda, S.-I., Harada, M., Narita, Y., Koyasu, K., Chechulin, A. I., Dobrotvorsky, A. K., Panov, V. V., Borodin, P. M. and Fedorov, K. P. 1995. Heligmosomid nematodes from the small mammals captured in the adjacent area of Akademgorodok City, southern part of West Siberia. *Bull. Biogeogr. Soc. Jpn.*, 50: 11-14.
- WAMC-pub-72) 浅川満彦, 森田千春. 1995. 野幌原始林にもエキノコックスがいる. *ふるさとの自然*, (56): 8-11.
- WAMC-pub-74) 浅川満彦. 1995. 国後島およびサハリン産野ネズミ類の寄生線虫相の生物地理学的検討. *秋山生科振財研報*, (7): 74-79.
- WAMC-pub-75) Narita, Y., Oda, S.-I., Harada, M., Asakawa, M., Koyasu, K., Kobayashi, S., Dobrotvorsky, A. K., Mironova, N. B., Kornienko, S. I., Kovalyova, V. J., Panov, V. V. and Borodin, P. M. 1995. Survey and capture of the small mammals in Novosibirsk, Altai and Baikal regions of Russia. *J. Growth*, 34: 69-85.
- WAMC-pub-76) Asakawa, M. and Tenora, F. 1996. A checklist of epidemiology of nematode parasites of the genus *Apodemus* (Murinae: Rodentia) throughout the world excluding Japan. *J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci.*, 20: 181-213.
- WAMC-pub-77) 浅川満彦. 1996. 「第1回野生動物救護技術講座」に参加して. *北獣会誌*, 40: 81-83.
- WAMC-pub-78) Taniyama, H., Morimitsu, Y., Fukumoto, S.-I., Asakawa, M. and Ohbayashi, M. 1996. A natural case of larval echinococcosis caused by *Echinococcus multilocularis* in a zoo orangutan (*Pongo pygmaeus*). (Uchino, J. and Sato, N. eds.) *Alveolar echinococcosis*, Fujishoin, Sapporo: 65-67.
- WAMC-pub-79) 浅川満彦. 1996. 屋久島および種子島における野ネズミ採集記録. *森林保護*, (253): 21-22.
- WAMC-pub-81) 長谷川英男, 浅川満彦. 1999. 陸上動物の寄生虫相. (亀谷 了, 大鶴正満, 林 滋生 監) *日本における寄生虫学の研究* 第6巻, 日黒寄生虫館, 東京: 129-146.
- WAMC-pub-82) 浅川満彦. 1996. 牛舎近辺に出没する野生動物が引き起こす諸問題. *酪農ジャーナル*, (582): 28-31.
- WAMC-pub-83) 浅川満彦. 1996. 寄生虫を全地球的視野と歴史的視野で眺めよう. *生物科学*, 48: 133-141.
- WAMC-pub-84) 浅川満彦, 福本真一郎. 1997. 江別市産ドブネズミ *Rattus norvegicus* から検出されたネコジョウチュウ *Taenia taeniaeformis* の異常型幼虫の報告. *酪農大紀, 自然*, 21: 171-172.
- WAMC-pub-85) 浅川満彦. 1996. 日本列島産野ネズミ類の寄生線虫の生物地理. *北獣会誌*, 40: 294-301.
- WAMC-pub-86) 浅川満彦, 羽山伸一. 1996. 獣医学の教育現場で野生動物(学)をどのように扱えばよいか? *Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会)*, (3): 2-4.
- WAMC-pub-87) 浅川満彦. 1996. 酪農学園大学獣医学科における野生動物関連の卒業論文の紹介. *Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会)*, (3): 14-15.
- WAMC-pub-88) 浅川満彦. 1996. 夏休みの「野生動物医学」の宿題. *Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会)*, (3): 20.
- WAMC-pub-89) Wakana, S., Sakaizumi, M., Tsuchiya, K., Asakawa, M., Han, S. H., Nakata, K. and Suzuki H. 1996. Phylogenetic implications of variations in rDNA and mtDNA in red-backed voles collected in Hokkaido, Japan, and in Korea. *Mammal Study*, 21: 15-25.
- WAMC-pub-91) 浅川満彦. 1996. 琉球諸島の踏査レポート. *ふるさとの自然*, (58): 16-20.
- WAMC-pub-92) 浅川満彦. 1997. 獣医学で野生動物を教育の対象とするための試み. *日獣会誌*, 50: 63-65.
- WAMC-pub-93) 浅川満彦. 1997. 鼠類に見られる寄生虫とその採集. (今井壯一, 神谷正男, 平沼 亨, 芽根士郎 編) *獣医寄生虫学検査マニュアル*, 文永堂出版, 東京: 242-256.
- WAMC-pub-94) 浅川満彦, 長谷川英男. 1997. 日本産陸上哺乳類の寄生線虫相の研究—その生物地理学的アプローチ. *獣畜新報*, 50: 889-894.
- WAMC-pub-95) 浅川満彦. 1997. 日本列島に生息する野ネズミ類から検出された寄生線虫の生物地理学. *日野動医誌*, 2: 35-44.
- WAMC-pub-96) Asakawa, M., Kimoto, Y. and Murata, K. 1997. First record of *Eustrongylides tubifex* (Dioctophymatidae) from Little grebe, *Tachybaptus ruficollis* in Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 59: 955-956.
- WAMC-pub-97) 浅川満彦. 1997. 北海道の研究機関・団体が実施する野生動物調査・実習への酪農大獣医学部学生の参加状況. *Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会)*, (4): 9-11.
- WAMC-pub-98) 浅川満彦. 1997. 野ネズミの寄生虫の生物地理. *森林野動研誌*, (23): 30-42.
- WAMC-pub-99) 浅川満彦. 1997. 日本列島産野ネズミ類の寄生線虫類—その宿主, 生活史および地理的分布. *日線虫誌*, 27: 30-37.
- WAMC-pub-100) 浅川満彦. 1997. 朝鮮半島および日本列島に産するネズミ亜科とハタネズミ亜科に寄生するヘリグモソーム科線虫—その分類と生物地理. *長崎生物会誌*, (48): 74-78.
- WAMC-pub-101) Asakawa, M., Koyasu, K., Harada, M., Krishna, S. C., Mekada, K. and Oda, S.-I. 1997. Parasitic helminths from Himalayan field mice, *Apodemus gurkha*, and Sikkim vole, *Microtus sikimensis*, in Himalayas, Nepal. *Jpn. J. Zoo. Wild. Med.*, 2: 81-85.
- WAMC-pub-102) Murata, K., Asakawa, M., Noda, A., Yanai, T. and Masegi, T. 1997. Fatal eustrongylidosis in an immature wild little grebe (*Tachybaptus ruficollis*) from Japan. *Jpn. J. Zoo. Wild. Med.*, 2: 87-90.
- WAMC-pub-103) 浅川満彦, 森 哲, 本川雅治. 1997. 宮城県金華山島で採集されたヒメネズミ *Apodemus argenteus* (ネズミ科: 齧歯目) の寄生蠕虫類. *酪農大紀, 自然*, 22: 147-150.
- WAMC-pub-104) Asakawa, M., Taniyama, H., Nakade, T. and Kamegai, S. 1997. First record of the cyclocoelid, *Hyptiasmus* sp., from Whooper Swan in Japan. *Jpn. J. Ornithol.*, 46: 133-135.
- WAMC-pub-105) 浅川満彦. 1998. 野ネズミと寄生線虫の自然史. *草食実動*, (22): 1-12.
- WAMC-pub-106) 浅川満彦. 1997. 文化としての獣医学. *日獣会誌*, 50: 685.
- WAMC-pub-107) 浅川満彦. 1997. 酪農学園大学獣医学科卒業生の動物園, 水族館あるいは野生動物関連の進路. *Zoo and Wildlife News (日本*

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- 野生動物医学会), (5): 7.
- WAMC-pub-108) 浅川満彦. 1997. 獣医学で野生動物を教育の対象とするための試み. ふるさとの自然, (60): 19-22.
- WAMC-pub-109) 浅川満彦. 1998. 北海道当別町で有害駆除された野生タヌキにおけるセンコウヒゼンダニの重度感染例. 北獣会誌, 42: 59-60.
- WAMC-pub-110) 浅川満彦. 1998. 「小中学生のための野生動物教室」開催報告. BIRDER, 12: 77.
- WAMC-pub-111) 浅川満彦. 1998. 酪農学園大学における野生動物学教育の試み. (エコ・ネットワーク 編) 野生動物救護フォーラム '96/'97 報告集, エコ・ネットワーク, 札幌: 13-15.
- WAMC-pub-112) 浅川満彦. 1998. 日本産野鳥類の内部寄生虫—特に最近検出された内部寄生虫を中心に. (エコ・ネットワーク 編) 野生動物救護フォーラム '96/'97 報告集, エコ・ネットワーク, 札幌: 45-50.
- WAMC-pub-113) 浅川満彦. 1998. 公開野生動物教室—小中高生に対する野生動物関連の啓蒙教育の事例と必要性. 日獣会誌, 51: 339-341.
- WAMC-pub-114) 浅川満彦. 1998. 獣医学を文化として位置づけるには. (秋山記念生命科学財団 編) 秋山財団 10 周年記念誌, 秋山記念生命科学財団, 札幌: 37.
- WAMC-pub-115) 浅川満彦. 1998. 農学教育を語る会. ふるさとの自然, (61): 14-15.
- WAMC-pub-116) 浅川満彦. 1998. 離島に生息する野ネズミの寄生線虫—特に絶滅現象に着目して. (北海道森林保全協会 編) 北海道森林保全協会創立 50 周年記念誌—50 年の歩み, 北海道森林保全協会, 札幌: 63-64.
- WAMC-pub-117) 浅川満彦. 1998. 日本列島産ヤチネズミ類と寄生線虫類との宿主-寄生体関係成立に関しての一考察. 哺乳類科学, 38: 171-180.
- WAMC-pub-118) 浅川満彦. 1998. 「傷ついた野生動物を救護する」とはどのような意味があるのか. ぐらしのサイエンス, (24): 119-123.
- WAMC-pub-119) 木本有子, 浅川満彦. 1998. 北海道江別市内のペットショップで市販されていたカメラ類の寄生線虫類. 日野動医誌, 3: 75-77.
- WAMC-pub-120) Tenora, F., Asakawa, M., Ganzorig, S., Ooi, H.-K., Oku, Y. and Kamiya, M. 1998. Cestoda from *Apodemus* spp. (Rodentia: Muridae) in Japan. Chin. J. Parasitol., 11: 9-18.
- WAMC-pub-121) 浅川満彦. 1998. 北海道におけるタヌキのセンコウヒゼンダニの重度感染例とその公衆衛生学的意義. (エコ・ネットワーク 編) 野生動物救護研究会フォーラム '98 報告集, エコ・ネットワーク, 札幌: 10-11.
- WAMC-pub-122) Asakawa, M., Tomikura, T., Motokawa, M. and Harada, M. 1998. The first report of parasitic nematodes of *Apodemus* spp. (Muridae: Rodentia) collected on Oshima Islands, Kagoshima Pref., Japan. Bull. Biogeogr. Soc. Jpn, 53: 29-33.
- WAMC-pub-123) Murata, K. and Asakawa, M. 1999. First report of *Thelazia* from a captive Oriental White Stork (*Ciconia boyciana*) in Japan. J. Vet. Med. Sci., 60, 93-95.
- WAMC-pub-124) 高橋 貢, 和 秀雄, 浅川満彦. 1999. 第 126 回獣医学会ワークショップ「獣医学教育における野生動物」開催報告. 獣畜新報, 52: 23-24.
- WAMC-pub-125) 浅川満彦. 1998. 獣医学における野生動物種の扱い—特に北海道における現状と展望. (北海道獣医師会五十年史編集委員会 編) 北海道獣医師会五十年史, 北海道獣医師会, 札幌: 158-162.
- WAMC-pub-126) 浅川満彦. 1998. 第 4 回大会開催される. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (7): 1-5.
- WAMC-pub-127) 浅川満彦. 1998. 酪農学園大学における野生動物学教育の試み. (農学教育を語る会 編) 第 15 回全国集會報告集, 宮崎大学, 宮崎: 89-92.
- WAMC-pub-128) 浅川満彦, 松本紀代恵, 佐藤雅彦. 1999. 利尻島および礼文島で発見された鳥類の内部寄生蠕虫類 (予報). 利尻研究, (18): 97-106.
- WAMC-pub-129) 浅川満彦, 倉地 徹, 酪農学園大学野生動物生態研究会. 1999. 北海道産アライグマの寄生蠕虫類. 日野動医誌, 4: 101-103.
- WAMC-pub-130) 浅川満彦. 1999. アライグマの疾病の項. (北海道石狩支庁 編) アライグマによる農業等被害防止の手引き, 札幌: 47-50.
- WAMC-pub-131) 浅川満彦. 1999. 欧米哺乳類会議への参加報告—特に疾病と寄生体に関連したセッションについて. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (8): 7-10.
- WAMC-pub-132) Sakata, K. and Asakawa, M. 1999. Parasitic helminth survey of *Apodemus argenteus* (Muridae: Rodentia) collected on Awashima Island, Niigata Pref., Japan. Biogeography, 1: 93-97.
- WAMC-pub-133) Asakawa, M., Bertouille, E., Reutter, B. A. and Vogel, P. 1999. Parasitic nematodes of *Apodemus alpicola* (Mammalia: Rodentia: Muridae) collected in Switzerland. Helminthologia, 36: 287-289.
- WAMC-pub-134) 浅川満彦, 大塚浩子, 山本栄治, 土居雅恵. 2000. 小田深山およびその周辺に生息するコウモリ目の寄生線虫. (小田深山の自然編集委員会 編) 小田深山の自然 第 1 巻, 小田町 (愛媛県): 983-994.
- WAMC-pub-135) 八木欣平, 浅川満彦, 大山 徹, 岡本宗裕. 1999. 北海道のアライグマから検出された蛔虫の 5.8SrDNA および ITS-2rDNA の塩基配列の決定による寄生虫種の同定. 道衛研所報, (49): 159-162.
- WAMC-pub-136) 浅川満彦. 1999. 野生動物 (医) 学教育担当教員の配置について. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (9): 7-9.
- WAMC-pub-137) Tenora, F., Koubkova, B. and Asakawa, M. 2000. *Hokkaidocephala baeri* (Rausch, 1976) n. comb. (Cestoda, Anoplocephalidae), parasite of *Apodemus argenteus* (Rodentia) from Japan. Acta Univ. Agr. Silvic. Mendel. Brno, 48: 41-45.
- WAMC-pub-138) 浅川満彦. 2000. 今後の移入動物について (感染症の項). (北海道空知支庁 編) アライグマをはじめとする移入動物を考えるフォーラム報告書, 岩見沢: 27-33.
- WAMC-pub-139) Asakawa, M., Barus, V., Tenora, F. and Murata, K. 2000. A scanning electron microscope study of *Thelazia (Thelaziella) aquilina* (Nematoda: Spirurida) obtained from a captive *Ciconia boyciana* (Aves). J. Yamashina Inst. Ornithol., 32: 24-30.
- WAMC-pub-140) 浅川満彦. 2000. 新強ウイグルにおける野生齧歯類調査. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (10): 13-15.
- WAMC-pub-141) 浅川満彦, 的場洋平, 山田大輔, 神山恒夫. 2000. 北海道野幌森林公園を中心に生息する移入種アライグマの寄生蠕虫類ほか病原生物とその伝播に関わる食性—その調査の進捗状況と今後の方向性. 酪農大紀, 自然, 25: 1-8.
- WAMC-pub-142) 浅川満彦, 原田正史. 2000. 野幌森林公園で発見されたコテングコウモリと考えられる幼獣について. 森林保護, (278): 31-32.
- WAMC-pub-143) 浅川満彦. 2000. 道内ダチョウ牧場での寄生虫学的予備調査ならびに走鳥類の寄生虫について. 北獣会誌, 44: 296-299.
- WAMC-pub-144) 浅川満彦, 大塚浩子, 竹田正人, 内川公人, 宗像 巧, 廣岡良彦. 2000. 最近経験したコアアラ, ウシおよびカイウサギの外部寄生虫について. 北獣会誌, 44: 300-301.
- WAMC-pub-145) 浅川満彦, 中村 茂, 小西 敢. 2000. クッチャロ湖で死亡したコハクチョウの住血吸虫科吸虫. 北獣会誌, 44: 326.
- WAMC-pub-146) 井手百合子, 稲葉智之, 浅川満彦. 2000. 有袋目と貧歯目を中心とするペット用輸入哺乳類の寄生蠕虫類保有状況. 日野動医誌, 5: 157-162.
- WAMC-pub-147) 鈴木由香, 浅川満彦. 2000. 札幌市内のペットショップで販売されていたヌマガメ科など 5 科のカメラ類における寄生蠕虫類調

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- 査一特に *Serpinema* 属線虫の分布について. 日野動医誌, 5 : 163-170.
- WAMC-pub-148) 浅川満彦. 2001. 野幌森林公園におけるコウモリの関連情報. 森林保護, (283) : 24.
- WAMC-pub-149) 浅川満彦. 2000. 紀伊大島, 日間賀島および篠島の野ネズミ類調査について. 森林保護, (279) : 39-40.
- WAMC-pub-150) 浅川満彦, 金野俊史. 2000. 吸虫類 *Leucochloridium* 属寄生のオカモノアラガイについて. 北獣会誌, 44 : 411.
- WAMC-pub-151) 浅川満彦. 2000. 野生アライグマの病原生物. 北獣会誌, 44 : 339-342.
- WAMC-pub-155) Oku, Y., Ganzorig, S., Wei, J., Chai, J.-J., Osman, I., Jiang, W., Liao, L.-F., Asakawa, M., Hagiwara, K., Kobayashi, K. and Ito, M. 2000. Cestodes from some rodents in Xinjiang, China. (Ito, M. ed.) Wild Rodents in Xinjiang, China-Investigation for Infectious Disease Model, San-Ei Press, Kawasaki: 33-34.
- WAMC-pub-156) Oku, Y., Ganzorig, S., Wei, J., Chai, J.-J., Osman, I., Jiang, W., Liao, L.-F., Asakawa, M., Hagiwara, K., Kobayashi, K. and Ito, M., 2000. New geographical record of *Taenia krepgogorski* in Meriones meridianus from Tulufan, China. (Ito, M. ed.) Wild Rodents in Xinjiang, China-Investigation for Infectious Disease Model, San-Ei Press, Kawasaki: 35-37.
- WAMC-pub-157) Hagiwara, K., Asakawa, M. et al., 2000. Prevalence of Borna disease virus in domestic horses and sheep in Xinjiang, China. (Ito, M. ed.) Wild Rodents in Xinjiang, China-Investigation for Infectious Disease Model, San-Ei Press, Kawasaki: 39-43.
- WAMC-pub-158) Oku, Y., Ganzorig, S., Wei, J., Chai, J.-J., Osman, I., Jiang, W., Liao, L.-F., Asakawa, M. et al., 2000. Tapeworm stage development of *Echinococcus multilocularis* and *E. granulosus* in the small intestine of the golden Hamster, *Lagurus lagurus* and *Meriones meridianus*. (Ito, M. ed.) Wild Rodents in Xinjiang, China-Investigation for Infectious Disease Model, San-Ei Press, Kawasaki: 59-64.
- WAMC-pub-159) 坂田金正, イリーナ・A・ネベドンスカヤ, 近藤憲久, 浅川満彦. 2001. 国後島植古丹で採集された野ネズミ類の寄生蠕虫類. 根室博開準紀, (15) : 115-118.
- WAMC-pub-160) 浅川満彦. 2001. 寄生虫病. (鎌田信一, 清水 晃, 永幡 肇 編) 動物の衛生, 文永堂出版, 東京 : 92-98.
- WAMC-pub-161) 浅川満彦. 2001. 野生動物の管理衛生. (鎌田信一, 清水 晃, 永幡 肇 編) 動物の衛生, 文永堂出版, 東京 : 297-307.
- WAMC-pub-162) 松本紀代恵, 浅川満彦. 2001. 北海道利尻島で有害駆除されたウミネコの内部寄生虫調査. 利尻研究, (20) : 9-18.
- WAMC-pub-163) Nakamura, S. and Asakawa, M. 2001. New record of parasitic nematodes from five species of the order Anseriformes in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 6: 27-33.
- WAMC-pub-164) Asakawa, M., Hagiwara, K., Liao, L.-F., Jiang, W., Yan, S.-S., Chai, J.-J., Oku, Y., Kobayashi, K. and Ito, M. 2001. Collection record of small mammals in Xinjiang-Uygur, 1998 and 1999 with brief review of its mammalian fauna. Biogeography, 3: 13-31.
- WAMC-pub-165) Asakawa, M., Hagiwara, K., Liao, L.-F., Jiang, W., Yan, S.-S., Chai, J.-J., Oku, Y. and Ito, M. 2001. Parasitic nematodes and acanthocephalan obtained from wild murids and dipodids captured in Xinjiang-Uygur, China. Biogeography, 3: 1-11.
- WAMC-pub-166) 浅川満彦. 2001. ロンドン動物園 Web of Life における生物多様性の展示方法に関する事例報告. 酪農大紀, 自然, 26 : 7-21.
- WAMC-pub-167) 浅川満彦. 2001. 厚岸湖周辺の湿原における野ネズミ類の寄生蠕虫相. 酪農大紀, 自然, 26 : 1-6.
- WAMC-pub-168) 浅川満彦. 2001. ロンドン動物園からの留学報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (12) : 7-10.
- WAMC-pub-169) Sainsbury, A., Fox, M. T., 大平久子, 河津理子, 浅川満彦. 2001. 英国国立獣医学校およびロンドン動物園による野生動物医学コースの概要と参加者の印象について. 獣畜新報, 54 : 801-812.
- WAMC-pub-170) Hasegawa, H., Murata, K. and Asakawa, M. 2002. *Enterobius (Colobenterobius) pygathrichus* sp. n. (Nematoda: Oxyuridae) collected from a golden monkey. *Pygathrix roxellana* (Milne-Edwards, 1870) (Primates: Cercopithecidae: Colobinae). Comp. Parasitol., 69: 62-65.
- WAMC-pub-171) 浅川満彦. 2001. 「生物多様性」を展示する—ロンドン動物園における例. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (13) : 30-32.
- WAMC-pub-172) 浅川満彦. 2001. ロンドン動物園で, ネズミの線虫に遭遇する. 北獣会誌, 45 : 370-371.
- WAMC-pub-173) 浅川満彦. 2001. 移入種タイワンリスの寄生虫調査. リスとムササビ, (9) : 18-19.
- WAMC-pub-174) Asakawa, M., Suzuki, Y., Kimoto, Y. and Fox, M. T. 2001. Parasitic nematodes of pet tortoises in Japan: clinical and ecological view points. (Committee of 8th Annual Conference-Joint Conference with the American Association of Zoo Veterinarians ed.) Proceedings of Association of Reptilian and Amphibian Veterinarians, Florida: 139-143.
- WAMC-pub-175) Hagiwara, K., Asakawa, M., Liao, L., Jiang, W., Yan, S., Chai, J. J., Oku, Y., Ikuta, K. and Ito, M., 2001. Seroprevalence of Borna disease virus in domestic animals in Xinjiang, China. Vet. Microbiol., 80: 383-389.
- WAMC-pub-176) 酪農大野生動物医学グループ, 富川 徹, 大橋和彦, 小沼 操. 2001. 北海道宮島沼におけるマレック病感染マガン. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (13) : 28-29.
- WAMC-pub-177) Asakawa, M. 2010. Morphological observations on male nematodes of the subfamily Ostertagiinae in capive Chinese Water Deer (*Hydropotes inermis*: Artiodactyla: Mammalia) at Whipnade Wild Animal Park, UK. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 34: 223-237.
- WAMC-pub-178) 浅川満彦. 2002. 米国フロリダにて開催された動物園動物および野生動物関連獣医師会合同大会. 獣畜新報, 55 : 105-108.
- WAMC-pub-179) 浅川満彦. 2002. 書評「野生動物の研究と管理技術」. 獣畜新報, 55 : 109-110.
- WAMC-pub-180) 的場洋平, 浅野 玄, 増渕寿子, 浅川満彦. 2002. 外来種アライグマ (*Procyon lotor*) からのコクシジウム類 *Eimeria* 属および *Isospora* 属の初確認とトキソプラズマ抗体の保有状況. 日野動医誌, 7 : 87-90.
- WAMC-pub-181) 坪田敏男, 和 秀雄, 羽山伸一, 大泰司紀之, 甲斐知恵子, 柵木利昭, 島田章則, 大西義博, 浅川満彦, 酒井健夫. 2000. 日本における野生動物医学教育の確立に向けての提言. 日野動医誌, 5 (2) : ろ-ほ.
- WAMC-pub-182) 浅川満彦. 2002. 輸入ペットの寄生蠕虫類—宿主/寄主体関係の均衡を乱すエイリアン. (日本生態学会 編) 外来種ハンドブック, 地人書館, 東京 : 220-221.
- WAMC-pub-183) Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2003. Parasitic helminth fauna of terrestrial vertebrates in Japan. (Otsuru, M., Kamegai, S. and Hayashi, S. eds.) Progress of medical parasitology in Japan, Vol. 7, Meguro Parasitological Museum, Tokyo: 129-145.
- WAMC-pub-184) 的場洋平, 横山祐子, 里吉亜也子, 浅川満彦. 2002. 野幌森林公園産野生タヌキにおける疥癬の初症例報告. 野幌研究, (1) : 17-20.
- WAMC-pub-185) Oku, Y., Wei, J., Chai, J.-J., Osman, I., Wei, J., Liao, L.-f., Asakawa, M., Hagiwara, K., Kobayashi, K. and Ito, M. 2002. *Meriones meridianus* and *Lagurus lagurus* as alternative definitive hosts of *Echinococcus multilocularis* and *E. granulosus*. Exp. Anim., 51: 27-32.
- WAMC-pub-186) 浅川満彦. 2002. 野幌森林公園における寄生虫相の研究—エゾアカガエル編. 野幌研究, (1) : 31-36.
- WAMC-pub-187) 浅川満彦. 2002. 野生マガンからのマレック病腫瘍病変発見が意味するもの. 森林保護, (286) : 9-11.
- WAMC-pub-188) 浅川満彦. 2002. 野生小哺乳類の内部寄生蠕虫相を野生動物医学教育で応用する—酪農学園大に隣接した野幌森林公園をフィールドにした事例. Field Note (WMO), (74) : 3-9.
- WAMC-pub-189) 浅川満彦. 2001. キタキツネとエキノコックス, (鎌田信一, 清水 晃, 永幡 肇 編) 動物の衛生, 文永堂出版, 東京 : 317-321.
- WAMC-pub-190) 浅川満彦. 2002. 北海道宮島沼におけるマレック病感染マガン. (ラムサールシンポジウム新潟実行委員会 編) 第2回ラム

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- サールシンポジウム新潟, 新潟市: 78-80.
- WAMC-pub-191) 浅川満彦. 2002. 渡り鳥感染症—マレック病感染マガン発見を機に考える. 日獣会誌, 55: 264-265.
- WAMC-pub-192) 浅川満彦. 2002. 応用動物学と獣医学との連繋による専門職大学院構想—英国野生動物医学 MSc コースを一例にして. 畜産の研究, 56: 779-784.
- WAMC-pub-193) 浅川満彦. 2002. シンポジウム「動物園の生物学—動物園動物を研究対象にするためには」に参加して. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (14): 9-11.
- WAMC-pub-194) 浅川満彦. 2002. 野幌の森でも野生動物の疥癬. 発見される. 森林保護 (287): 22-23.
- WAMC-pub-195) 浅川満彦・中村 茂. 2002. 酪農学園大学獣医学部で登録された獣医鳥類学標本 (第1報). 酪農大紀, 自然, 27: 43-60.
- WAMC-pub-196) Asakawa, M., Tenora, F. and Koubkova, B. 2002. *Arostrilepis horrida* (Linstow, 1901) (Cestoda, Hymenolepididae) from *Eothenomys* spp. (Rodentia) in Japan. Biogeography, 4: 51-55.
- WAMC-pub-197) Asakawa, M., Nakamura, S. and Brazil, M. A. 2002. An overview of infectious and parasitic diseases in relation to the conservation biology of the Japanese avifauna. J. Yamashina Inst. Ornithol., 34: 200-221.
- WAMC-pub-198) 的場洋平, 坂田金正, 浅川満彦. 2002. 新潟県佐渡島産タヌキの内部寄生蠕虫相. 日生地理報, 57: 31-36.
- WAMC-pub-199) 浅川満彦. 2003. ロシア・カムチャツカ半島におけるガン類の野生動物医学調査—生態学と獣医学の接点の一事例として. 獣畜新報, 56: 62-67.
- WAMC-pub-200) 浅川満彦. 2002. 第8回国際会議「齧歯類とその生息域」—会議に参加して. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (15): 18-20.
- WAMC-pub-201) 浅川満彦. 2002. Okinawa Shame. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (15): 21-22.
- WAMC-pub-202) 浅川満彦. 2002. 愛知学院大学歯学資料展示室の紹介. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (15): 22-23.
- WAMC-pub-203) 浅川満彦. 2003. 書評「外来種ハンドブック」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (15): 49.
- WAMC-pub-204) 浅川満彦, 中村 茂. 2003. 酪農学園大学獣医学部にある野生鳥類標本カタログ刊行される. ふるさとの自然, (69): 10-19.
- WAMC-pub-205) 浅川満彦. 2003. 酪農学園大学獣医学部教員紹介パネルの設置—江別市民との交流の第一歩を期待する. ふるさとの自然, (69): 20-27.
- WAMC-pub-206) 松立大史, 三好康子, 田村典子, 村田浩一, 丸山総一, 木村順平, 野上貞雄, 前田喜四郎, 福本幸夫, 赤迫良一, 浅川満彦. 2003. 我が国に定着した外来齧歯類 (タイワンリス *Callosciurus erythraeus* およびヌートリア *Myocastor coypus*) の寄生蠕虫類に関する調査. 日野動医誌, 8: 63-67.
- WAMC-pub-207) 浅川満彦. 2003. ヌートリアにおける肝蛭寄生とその食品衛生に与える影響. 食衛研, 53 (3): 27-30.
- WAMC-pub-208) 坂田金正, 新垣英美, 蔭山麻里子, 本川雅治, 浅川満彦. 2003. トカラ列島口之島および中之島産アカネズミ *Apodemus speciosus* (Temminck) の消化管から得られた寄生蠕虫類の種構成の特色. 沖生誌, (41): 1-5.
- WAMC-pub-209) 浅川満彦. 2003. 一中年野生動物医学マスター誕生の日. 酪農ジャーナル, 56 (3): 58-61.
- WAMC-pub-210) 浅川満彦. 2003. 走鳥類の寄生虫病学概論. 日ダチョウ・走鳥類研誌, (3): 19-25.
- WAMC-pub-211) 坂田金正, 浅川満彦. 2003. サドモグラ (*Mogera tokudae*) の寄生線虫類—特に *Tricholinstowia talpae* (Morgan, 1928) の佐渡島からの初記録とその形態. 酪農大紀, 自然, 27: 211-214.
- WAMC-pub-212) 横山祐子, 稲葉智之, 浅川満彦. 2003. 我が国に輸入された愛玩用サル類の寄生蠕虫類保有状況 (予報). 日野動医誌, 8: 83-93.
- WAMC-pub-213) Nakamura, S., Morita, T. and Asakawa, M. 2003. New host records of arthropod parasites from sea birds in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med. 8: 131-133.
- WAMC-pub-214) Asano, M., Matoba, Y., Ikeda, T., Suzuki, M., Asakawa, M. and Ohtaishi, N. (2003). Reproductive characteristics of the feral raccoon (*Procyon lotor*) in Hokkaido, Japan. J. Vet. Med. Sci., 65: 369-373.
- WAMC-pub-215) Asano, M., Matoba, Y., Ikeda, T., Suzuki, M., Asakawa, M. and Ohtaishi, N. 2003. Growth pattern and seasonal weight changes of the feral raccoon (*Procyon lotor*) in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Vet. Res., 50: 165-173.
- WAMC-pub-216) 浅川満彦, 的場洋平, 木村朗子, 佐々木尚子. 2003. 野幌森林公園における寄生虫相の研究—コテングコウモリ. 野幌研究, 2: 28-30.
- WAMC-pub-217) 浅川満彦. 2003. 野幌森林公園における寄生虫相の研究—野幌森林公園における野生小哺乳類の内部寄生蠕虫相の研究概要とその野生動物医学教育における応用の可能性. 野幌研究, 2: 19-27.
- WAMC-pub-218) Satoyoshi, A., Kabaya, H., Hagiwara, K., Taniyama, H., Yoshizawa, K., Tuji, M., Hagiwara, K., Muramatsu, Y. and Asakawa, M. 2005. A preliminary report of parasitological and microbiological survey of free ranging Japanese macaques *Macaca fuscata* (Blyth) in Boso Peninsula, Japan. Nat. Hist. J. Chulalongkorn Univ., Suppl. 1: 106.
- WAMC-pub-219) 浅川満彦. 2003. 国際獣類会議で報告された感染症・寄生虫症の研究動向. 獣畜新報, 56: 243-246.
- WAMC-pub-220) 浅川満彦. 2003. 書評「日本コウモリ研究誌」. 日生誌, 53: 77-78.
- WAMC-pub-221) 浅川満彦. 2003. 書評「ヒトと動物—野生動物・家畜・ペットを考える」. 日生誌, 53: 78.
- WAMC-pub-222) 浅川満彦. 2003. 書評「爬虫類の進化」. 日生誌, 53: 77.
- WAMC-pub-223) 浅川満彦. 2005. 齧歯類と線虫による宿主-寄生体関係の動物地理. (増田隆一, 阿部 永 編著) 動物地理の自然史—生物多様性の謎を解く. 北海道大学図書刊行会, 札幌: 111-125.
- WAMC-pub-224) Ishih, A., Sekijima, T., Asakawa, M., Tenora, F., Uchikawa, R. 2003. *Hymenolepis pseudodiminuta* Tenora et al. 1994 from *Apodemus speciosus* and *H. diminuta*: a comparison of experimental infections in rats. Parasitol. Res., 89: 297-301.
- WAMC-pub-225) 吉野智生, 川上和人, 佐々木均, 宮本健司, 浅川満彦. 2003. 日本における外来鳥類ガビチョウ *Garrulax canorus* およびソウシチョウ *Leiothrix lutea* (スズメ目: チメドリ科) の寄生虫学的調査. 日鳥誌, 51: 39-42.
- WAMC-pub-226) 浅川満彦. 2003. 「動物園の生物学 2: 教育の場としての動物園」参加報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (16): 11-12.
- WAMC-pub-227) Asakawa, M. and Nicolas, V. 2003. A new host and locality records of a spirurid nematode species, *Protospirura muricola*, from Gabonese wild murids. Biogeography, 5: 67-70.
- WAMC-pub-228) 浅川満彦, 北村健一. 2003. 動物園水族館雑誌上に掲載された展示動物と野生動物における感染症発生記録. 酪農大紀, 自然, 28: 79-84.
- WAMC-pub-229) 浅川満彦. 2003. 酪農学園大学新家畜病院の「野生動物管理棟」について. 北獣会誌, 47: 229-230.
- WAMC-pub-230) 浅川満彦. 2003. 英国の野生動物医学専門職大学院における爬虫類と鳥類の臨床教育について. 北獣会誌, 47: 382-385.
- WAMC-pub-231) 浅川満彦. 2003. 第83回米国内哺乳類学会要旨集からの感染症関連題目. 北獣会誌, 47: 385-386.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-232) 中村 茂, 吉野智生, 佐藤 準, 千葉 晃, 浅川満彦. 2004. 新潟産野生鳥類の寄生蠕虫類の記録. 日鳥誌, 52: 116-118.
- WAMC-pub-233) 中村 茂, 遠藤大二, 佐藤 準, 浅川満彦. 2004. 新潟県愛鳥センターで飼育されていたガン類のマレック病ウイルス感染に関する予備調査. 酪農大紀, 自然, 28: 163-165.
- WAMC-pub-234) 浅川満彦, マーク. A. ブラジル, 千葉 晃. 2004. 野生動物医学的ネットワーク構築の必要性—ラムサール条約登録湿地「佐潟」とその周辺湖沼群の水鳥類保護活動の例から. ワイルドライフ・フォーラム, 9: 1-8.
- WAMC-pub-235) 佐藤万里子, 的場洋平, 服部 薫, 青柳正英, 浅野 玄, 池田 透, 浅川満彦. 2004. 白化現象の認められた野生アライグマの捕獲. 森林保護, (235): 6-7.
- WAMC-pub-236) 大塚浩子, 大沼 学, 福本真一郎, 向井 猛, 白水 彩, 千葉 司, 浅川満彦. 2004. マレーバク (*Tapirus indicus*) 糞便中に認められた虫卵の COX1 および ITS 領域塩基配列を指標とした寄生蠕虫類同定の試み. 日野動医誌, 9: 31-37.
- WAMC-pub-237) Matoba, Y., Asano, M., Yagi, K. and Asakawa, M. 2003. Detection of taenid species (*Taenia taeniaeformis*) from a feral raccoon (*Procyon lotor*) and its epidemiological meanings. Mammal. Study, 28: 157-160.
- WAMC-pub-238) 浅川満彦. 2004. 教員の選択は自分の責任で. ふるさとの自然, (71): 15-18.
- WAMC-pub-239) 浅川満彦. 2004. 野幌森林公園にエゾシカ. ふるさとの自然, (71): 2-3.
- WAMC-pub-240) 浅川満彦. 2004. 野生生物の感染症対策に適した人材育成を. 科学, 74: 10-11.
- WAMC-pub-241) 浅川満彦. 2003. 書籍紹介「線虫の生物学」. 日生理報, 58: 125.
- WAMC-pub-242) 浅川満彦, 長谷川英男. 2003. 日本で記録された鳥類と哺乳類の寄生線虫類. 日生理報, 58: 79-93.
- WAMC-pub-243) 浅川満彦. 2004. エキゾチック・アニマルの輸入状況とその感染症・寄生虫に関する最近の動向. 酪農大紀, 自然, 28: 221-231.
- WAMC-pub-244) 久田裕子, 齋藤慶輔, 浅川満彦. 2004. 北海道産シマフクロウ (*Ketupa blakistoni blakistoni*) における住血原虫ヘモプロテウス属の感染状況. 日野動医誌, 9: 85-90.
- WAMC-pub-245) 浅川満彦. 2003. 酪農学園大学野生動物医学センター設立について. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (17): 21-22.
- WAMC-pub-246) 浅川満彦. 2003. 書評「線虫の生物学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (17): 44-45.
- WAMC-pub-247) 浅川満彦. 2004. ツル類の感染症とその対策. 野鳥, (671): 13.
- WAMC-pub-248) 浅川満彦. 2004. 鳥には虫がいっぱい? 鳥と寄生虫の腐れ縁. (日本林業技術協会 編) 森の野鳥に学ぶ 101 のヒント, 東京書籍, 東京: 142-143.
- WAMC-pub-249) 浅川満彦. 2004. 野鳥もかかれば大量死? 鳥の感染症の話. (日本林業技術協会 編) 森の野鳥に学ぶ 101 のヒント, 東京書籍, 東京: 144-145.
- WAMC-pub-250) Sato, A., Nakamura, S., Takeda, M., Murata, K., Mitsuhashi, Y., Kawai, N., Tanaka, N. and Asakawa, M. 2005. Parasitic helminths from exhibited avian species kept in Kinki District in Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 10: 35-38.
- WAMC-pub-251) 里吉亜也子, 蒲谷 肇, 萩原 光, 谷山弘行, 吉澤和徳, 辻 正義, 萩原克郎, 村松康和, 浅川満彦. 2004. 房総半島に生息するニホンザル (*Macaca fuscata*) の寄生虫症および感染症に関する予備調査. 日野動医誌, 9: 79-83.
- WAMC-pub-252) 齊藤理恵子, 川上茂久, 浅川満彦. 2004. 国内の飼育下ケープハイラックスに認められた寄生蠕虫 3 種と *Eimeria* 属原虫の初記録. 日野動医誌, 9: 115-118.
- WAMC-pub-253) 浅川満彦, 的場洋平, 佐藤万里子. 2004. 北海道森町倉知川右岸遺跡のタスキ溜糞と推定された灰状堆積物から検出された小哺乳類の同定および寄生蠕虫類虫卵検査について. (北海道埋蔵文化財センター 編) 森町倉知川右岸遺跡, 北理調報, 196: 329-332.
- WAMC-pub-254) Asakawa, M., Tenora, F. and Borkovcova, M. 2004. Notes to the Nematoda of the genus *Heligmosomum* Railliet et Henry, 1909 (Nematoda, Heligmosomidae) parasitizing Rodentia in Japan. Acta Univ. Agric. Silvic. Mendel, 52: 23-26.
- WAMC-pub-255) Zamoto, A., Tsuji, M., Wei, Q., Cho, S-H., Shin, E-H., Kim, T.-S., Leonova, G. N., Hagiwara, K., Asakawa, M., kariwa, H., T.-S., Takashma I. and Ishihara, C. 2004. Epizootiologic survey for *Babesia microti* among small wild mammals in northeastern Eurasia and geographic diversity in the β -tubulin gene sequences. J. Vet. Med. Sci., 66: 785-792.
- WAMC-pub-256) 浅川満彦, 横山祐子, 里吉亜也子. 2004. サル類に関する最近実施された寄生虫学的調査の概要について. 獣寄生虫誌, 3 (1): 63.
- WAMC-pub-257) 浅川満彦. 2004. 日本で外来種化した陸上脊椎動物の寄生蠕虫の概要について. 獣寄生虫誌, 3 (2): 29.
- WAMC-pub-258) Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2004. Parasitic nematodes recorded from wild amphibians and reptiles in Japan. Curr. Herpetol., 23: 27-35.
- WAMC-pub-259) 浅川満彦. 2004. 書籍紹介「フィールドの寄生虫学—水族寄生虫学の最前線」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (18): 34.
- WAMC-pub-261) Yokoyama, Y., Inaba, T. and Asakawa, M. 2005. Preliminary report on prevalence of the parasitic helminths obtained from pet primates transported into Japan. Nat. Hist. J. Chulalongkorn Univ., Suppl. 1: 119.
- WAMC-pub-262) 浅川満彦. 2004. Biosis 刊 Zoological Record に掲載された文献データによる酪農学園大学動物学研究の動向. 酪農大紀, 自然, 29: 49-55.
- WAMC-pub-263) Zamoto, A., Tsuji, M., Kawabuchi, T., Wei, Asakawa, M. and Ishihara, C. 2004. U.S.-type *Babesia microti* isolated from small wild mammals in eastern Hokkaido, Japan. J. Vet. Med. Sci., 66: 919-926.
- WAMC-pub-264) 浅川満彦. 2005. 原虫症と寄生虫. (岡本全弘 監修) 酪農ジャーナル臨時増刊号たぐましい母さん牛に育てる科学と技術, 酪農学園大学エクステンションセンター, 江別: 228-233.
- WAMC-pub-265) 浅川満彦, 谷山弘行. 2004. 獣医師会・行政組織・大学・研究機関との連携による調査体制と酪農学園大学野生動物医学センターの役割. 北獣会誌 48: 424-429.
- WAMC-pub-266) Asakawa, M. and Taniyama, H. 2005. Research and educational activities of the Wild Animal Medical Center in Rakuno Gakuen University—Past, Present, and Future. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 29: 145-153.
- WAMC-pub-267) 浅川満彦. 2005. 日本野生動物医学会大会で見た今後の研究動向について. ふるさとの自然, (74): 17-22.
- WAMC-pub-268) 浅川満彦. 2004. 書評「これだけは知っておきたい人獣共通感染症」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (19): 67.
- WAMC-pub-269) 浅川満彦, 谷山弘行. 2005. 酪農学園大学野生動物医学センターにおける両生・爬虫類動物医療に対する教育研究について. 日獣会誌, 58: 308.
- WAMC-pub-270) 浅川満彦. 2005. 第9回齧歯類生物学国際会議の参加報告. 獣畜新報, 56: 207-211.
- WAMC-pub-271) 浅川満彦. 2004. 書籍紹介「森の野鳥を楽しむ 101 のヒント」. 日生理報, 59: 126.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- WAMC-pub-272) 浅川満彦, 村田浩一. 2005. 保全医学としての野生動物感染症学の現状—米国動物園獣医師会・米国野生動物獣医師会・野生動物病理学会 2004 年合同大会の演題を例にして. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (20): 16-21.
- WAMC-pub-273) 佐藤未希, 八木欣平, 曾根啓子, 織田銃一, 立澤史郎, 長谷川英男, 浅川満彦. 2005. 外来齧歯類ヌートリア *Myocastor coypus* における肝蛭の疫学調査および糞線虫の寄生状況. *獣寄生虫誌*, 3 (2): 37.
- WAMC-pub-274) 浅川満彦, 齋藤慶輔. 2005. 野生動物医学修士課程開講 10 周年記念シンポジウム—関連分野への人材供給の足跡. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (20): 13-15.
- WAMC-pub-275) 浅川満彦. 2005. 書評「生態学入門」. *生態学ニューズレター*, (6): 7.
- WAMC-pub-276) Kawabuchi, T., Tsuji, M., Sado, A., Matoba, Y., Asakawa, M., and Ishihara, C. 2005. *Babesia microti*-like parasites detected in feral raccoons (*Procyon lotor*) captured in Hokkaido, Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 67: 825-827.
- WAMC-pub-277) Nakade, T., Tomura, Y., Jin, K., Taniyama, H., Yamamoto, M., Kikkawa, K., Miyagi, K., Uchida, E., Asakawa, M., Mukai, T., Shirasawa, M., and Yamaguchi, M. 2005. Lead poisoning in whooper and whistling (tundra) swans. *J. Wildl. Dis.*, 41: 256-259.
- WAMC-pub-278) 浅川満彦. 2005. 外来種介在により陸上脊椎動物と蠕虫との関係はどうなったのか? 外来種問題を扱うための宿主-寄生体関係の類型化. *保全生態研*, 10: 173-183.
- WAMC-pub-279) Asakawa, M., Sainsbury, A. W. and Sayers, G. 2006. Nematode infestation with *Heligmosomoides polygyrus* in captive common dormice (*Muscardinus avellanarius*). *Vet. Rec.*, 158: 667-668.
- WAMC-pub-280) 上村純平, 吉野智生, 相澤空見子, 中出哲也, 都築圭子, 谷山弘行, 浅川満彦. 2005. 2004 年度に酪農学園大学野生動物医学センターで取り扱った傷病鳥獣について. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (20): 10-11.
- WAMC-pub-281) 浅川満彦, 佐鹿万里子, 村田浩一. 2005. 本邦の動物園展示用クマ類から検出されたクマカイチュウ *Baylisascaris transfuga* (回虫科: 線形動物門) の体部計測値に関する検討. *酪農大紀, 自然*, 30: 101-103.
- WAMC-pub-282) 浅川満彦. 2005. 鳥と獣の獣医生態学に関する新刊書について. *北獣会誌*, 49: 162-163.
- WAMC-pub-283) 浅川満彦. 2005. 書評「動物地理の自然史」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (20): 58.
- WAMC-pub-284) 浅川満彦. 2005. IMC9 (第 9 回国際哺乳類学会) 見どころ, 聴きどころ (感染症・寄生虫関連シンポジウムの紹介担当). *哺乳類科学*, 45: 111-137.
- WAMC-pub-285) Sakata, K., Takada, Y., Kageyama, M., Tenora, F. and Asakawa, M. 2005. Parasitic helminths obtained from the genus *Apodemus* (Muridae: Rodentia) collected on the Oki Islands, Shimane Pref., Japan, with a new host record of *Heligmosomoides kurilensis* from *Rattus rattus*. *Biogeography*, 7: 97-102.
- WAMC-pub-286) 大沼 学, 長嶺 隆, 稲葉真子, 川嶋貴治, 桑名 貴, 浅川満彦. 2005. ヤンバルクイナ *Rallus okinawae* から検出された *Heterakis* 属線虫 (盲腸虫科). *獣寄生虫誌*, 4: 49.
- WAMC-pub-287) 浅川満彦. 2005. 書評「Parasitic Diseases of Wild Mammals 第二版」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (21): 43-45.
- WAMC-pub-288) Asakawa, M., Mano, T. and Gardner, S. L. 2006. First sylvatic record of *Ancylostoma malayanum* (Alessandrini, 1905) from brown bears (*Ursus arctos* L.). *Comp. Parasitol.*, 73: 282-284.
- WAMC-pub-289) 浅川満彦. 2006. 「保全医学」の現在と今後—日本産野生哺乳類を事例に. *Animate*, 特別号 1: 116-123.
- WAMC-pub-290) 浅川満彦. 2006. 北海道の野生動物で認められた疥癬の概要. *獣畜新報*, 59: 142-145.
- WAMC-pub-291) 浅川満彦, Gardner, S. L., 佐々木均, 大泰司紀之. 2006. 酪農学園大学における宿主-寄生体関係を示す証拠としての脊椎動物標本化の試み. *酪農大紀, 自然*, 30: 215-219.
- WAMC-pub-292) Yoshino, T., Onuma, M., Nagamine, T., Inaba, M., Kawashima, T., Murata, K., Kawakami, K., Kuwana, T. and Asakawa, M. 2008. First record of the genus *Heterakis* (Nematoda: Heterakidae) obtained from two scarce avian species, Japaneserock ptarmigan (*Lagopus mutus japonicus*) and Okinawa rails (*Gallirallus okinawae*), in Japan. *Jpn. J. Nematol.*, 38: 89-92.
- WAMC-pub-293) 浅川満彦, 佐藤未希, 曾根啓子, 立澤史郎, 織田銃一. 2009. 愛知県および兵庫県で捕獲された外来齧歯類ヌートリア *Myocastor coypus* における寄生蠕虫類調査 (続報). *酪農大紀, 自然*, 32: 291-292.
- WAMC-pub-294) Matoba, Y., Yamada, D., Asano, M., Oku, Y., Kitaura, K., Yagi, K., Tenora, F. and Asakawa, M. 2006. Parasitic helminths from feral raccoons (*Procyon lotor*) in Japan. *Helminthologia*, 43: 139-146.
- WAMC-pub-296) Asakawa, M., Nakade, T., Murata, S., Ohashi, K., Osa, Y. and Taniyama, H. 2013. Recent viral diseases of Japanese anatid with a fatal case of Marek's disease in an endangered species, white-fronted goose (*Anser albifrons*). (Hambrick, J. and Gammon, L. T. eds.). *Ducks: Habitat, Behavior and Diseases*, Nova Science Publishers, Inc., New York: 37-48.
- WAMC-pub-297) 浅川満彦, 岩尾 一, 谷山弘行. 2006. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医爬虫類学標本 (第 1 報). *酪農大紀, 自然*, 30: 221-228.
- WAMC-pub-298) 的場洋平, 谷山弘行, 浅川満彦. 2006. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医哺乳類学標本 (第 1 報): 1995 年から 2005 年までに搬入された野生アライグマ (*Procyon lotor*). *酪農大紀, 自然*, 31: 55-70.
- WAMC-pub-299) Gardner, S. L., Asakawa, M., Ruedas, L. A. and Takahashi, K. 2005. Increasing interest in parasitology at the past three International Mammalogical Congresses held in 1997, 2001 and 2005: mammals, parasites, zoonoses and biodiversity. *Mammal Study*, 30: S107-S110.
- WAMC-pub-300) Asakawa, M. 2005. Perspectives of host-parasite relationships between rodents and nematodes in Japan. *Mammal Study*, 30: S95-S99.
- WAMC-pub-301) 浅川満彦. 2005. 書評「保全生物学」. *生物科学*, 57: 115.
- WAMC-pub-302) 浅川満彦. 2008. 食性, 性的二型, 性淘汰, 動物地理, プラキストン線, 渡瀬線. (新獣医学辞典編集委員会 編) 新獣医学辞典, 緑書房, 東京: 621, 718, 936, 1171, 1409.
- WAMC-pub-303) 浅川満彦. 2006. 書評「アニマルウェルフェア」. *生物科学*, 57: 116.
- WAMC-pub-304) 高田雄三, 的場洋平, 浅川満彦. 2007. アライグマ MHC の地理的分布. *MHC 誌*, 14: 79-91.
- WAMC-pub-305) 浅川満彦, 渡邊秀明, 的場洋平. 2007. 北海道厚真町上幌内モイ遺跡 擦文文化期の土坑底堆積物の寄生蠕虫類虫卵検査結果. (厚真町教育委員会 編) 厚真町上幌内モイ遺跡 厚幌ダム建設事業に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書 2, 厚真町教育委員会, 厚真町: 323-325.
- WAMC-pub-306) Takahashi, K., Asakawa, M., Ruedas, L. A. and Gardner, S. L. 2005. Preface-Exploration of the recent epidemiology and ecology of wildlife diseases and zoonoses. *Mammal Study*, 30: S65.
- WAMC-pub-307) 浅川満彦. 2021. 野生動物の法獣医学—もの言わぬ死体の叫び. 地人書館, 東京: 254 pp.
- WAMC-pub-308) 浅川満彦. 2006. 書評「ゴリラ」. *生物科学*, 58: 125-126.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- WAMC-pub-309) 浅川満彦, 吉野智生, 上村純平. 2006. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医鳥類学標本 (第2報). 酪農大紀, 自然, 31 : 71-88.
- WAMC-pub-310) 浅川満彦. 2016. 獣医さんと野生動物の好ましい関係とは? *Animate*, (13) : 4-9.
- WAMC-pub-311) Hoshino, B., Jiang Z., Liu, C., Yoshida, T., Halik Mahmut, Kaneko, M., Asakawa, M., Motokawa, M., Kaji K., Wu, X., Otaishi, N., Sumiya Ganzorig and Masuda, R. 2011. Preliminary study on migration pattern of the Tibetan antelope (*Pantholops hodgsonii*) based on satellite tracking. *Adv. Space Res.*, 48: 43-48.
- WAMC-pub-312) 村田浩一, 玉田明日美, 佐藤雪太, 肴孝孝明, 中村雅彦, 中村浩志, 山口剛士, 浅川満彦. 2006. ニホンライチョウにおける *Leucocytozoon* 感染の地域性および季節性. 獣寄生虫誌, 4 (2) : 43.
- WAMC-pub-313) 中嶋瑠衣, 佐戸亜矢子, 浅川満彦, 辻 正義, 石原智明. 2006. 九州と山口県の小型野生哺乳動物血液からのピロプラズマ及びサルコシステイス原虫の検出. 獣寄生虫誌, 4 (2) : 46.
- WAMC-pub-314) 浅川満彦, 谷山弘行. 2006. 酪農学園大学野生動物医学センターを拠点とした病原体一特に寄生虫学的調査体制について. 獣寄生虫誌, 4 (2) : 47.
- WAMC-pub-315) Tsuji, M., Zamoto, A., Kawabuchi, T., Kataoka, T., Nakajima, R., Asakawa, M. and Ishihara, C. 2006. *Babesia microti*-like parasites detected in Eurasian red squirrels (*Sciurus vulgaris orientis*) in Hokkaido, Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 68: 643-646.
- WAMC-pub-316) 浅川満彦. 2006. 書籍紹介「Helminths of Wildlife」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (22) : 58.
- WAMC-pub-317) 浅川満彦. 2006. 酪農学園大学/日本野生動物医学学会寄生蠕虫症センター (Wildlife Helminth Diseases Center) 設立について. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (22) : 16.
- WAMC-pub-318) 浅川満彦. 2006. 我が国の獣医学にも法医学に相当するような分野が絶対に必要!—鳥騒動の現場から. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (22) : 46-53.
- WAMC-pub-319) 小林朋子, 鳥居春己, 鈴木和男, 川淵貴子, 辻 正義, 板垣 匡, 谷山弘行, 浅川満彦. 2006. 奈良公園に生息するニホンジカ (*Cervus nippon*) の寄生虫学的調査 (予報). (天然記念物「奈良のシカ」総合調査委員会 編) 天然記念物「奈良のシカ」総合調査報告書, 奈良県教育委員会, 奈良市 : 20.
- WAMC-pub-320) 浅川満彦. 2006. [(長 雄一 編) 獣医学的な知見と生態学的な知見は融合可能か? 環境省環境技術開発等推進費「野生鳥類の大量死の原因となり得る病原体に関するデータベースの構築」3 年における研究成果と1 年延長の意義への追記. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (22) : 29.
- WAMC-pub-321) Kobayashi, T., Kanai, Y., Ono, Y., Matoba, Y., Suzuki, K., Okamoto, M., Taniyama, H., Yagi, K., Oku, Y., Katakura, K. and Asakawa, M. 2007. Epidemiology, histopathology, and muscle distribution of *Trichinella* T9 in feral raccoons (*Procyon lotor*) and wildlife of Japan. *Parasitol. Res.*, 100: 1287-1291.
- WAMC-pub-322) Hagiwara, K., Tsuge, Y., Asakawa, M., Kabaya, H., Okamoto, M., Miyasho, T., Taniyama, H., Ishihara, C., J. Carlos de la Torre and Ikuta, K. 2008. Borna disease virus infection in Japanese macaques (*Macaca fuscata*). *Primate*, 49: 57-64.
- WAMC-pub-323) 浅川満彦, 谷山弘行. 2007. 酪農学園大学野生動物医学センターに依頼されたペット爬虫類における寄生性蠕虫類および節足動物検査の概要と証憑標本の必要性. 獣寄生虫誌, 5 (2) : 29.
- WAMC-pub-324) 浅川満彦. 2007. 市販および外来種化した爬虫類における内部寄生虫保有状況. 季刊 VEC, 5 : 66-72.
- WAMC-pub-325) 浅川満彦, 岡本 実. 2007. 野生動物から感染する皮膚疾患. *Monthly Book Derma*, 130 : 41-47.
- WAMC-pub-326) 浅川満彦. 2006. 寄生虫を指標にカメ類侵入を推察することは可能か? かめだより, (3) : 35-36.
- WAMC-pub-327) 高橋健一, 浅川満彦. 2007. 「野生哺乳類における感染症: 寄生体に着目した保全医学の現状」ミニシンポジウム開催にあたって. 哺乳類科学, 47 (1) : 161.
- WAMC-pub-328) 浅川満彦. 2007. 野生種を対象にした感染症の疫学研究はどのように哺乳類学に関わるのか. 哺乳類科学, 47 (1) : 162-167.
- WAMC-pub-329) 浅川満彦, 萩原克郎, 辻 正義, 菊池直哉. 2006. 酪農学園大学野生動物医学センターを基盤に置いた野生哺乳類対象の保全医学研究事例. 獣寄生虫誌, 5 (1) : 19-23.
- WAMC-pub-331) 浅川満彦. 2007. 日本産カエル類に寄生する線虫類の保全医学的なコメント. 酪農大紀, 自然, 31 : 185-188.
- WAMC-pub-332) 浅川満彦. 2006. 実施報告—2006 年度日本野生動物医学学会主催・サマershoot コース (SSC). *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (23) : 33-38.
- WAMC-pub-333) 浅川満彦. 2006. 書籍紹介「現在の水産学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (23) : 25-26.
- WAMC-pub-334) 浅川満彦. 2006. 書籍紹介「日本における寄生虫学の研究」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (23) : 20-24.
- WAMC-pub-335) 大沼 学, 吉野智生, 高木昌興, 松井 晋, 日阪万里子, 長嶺 隆, 川嶋貴治, 村田浩一, 桑名 貴, 浅川満彦. 2006. モズ *Lanius bucephalus* における *Hamatospiculum* 属線虫 (Diplotrichaenoidea 上科) の濃厚寄生症例報告とその保全医学上の視点. 獣寄生虫誌, 5 (1) : 50.
- WAMC-pub-336) 坂田金正, 高田靖司, 植松 康, 酒井英一, 立石 隆, 長谷川雅美, 蔭山麻里子, 浅川満彦. 2006. 伊豆諸島に生息するアカネズミ *Apodemus speciosus* (齧歯目ネズミ科) の寄生線虫類に関する初報告およびその種構成の特色. 日生地理報, 61 : 135-139.
- WAMC-pub-337) 浅川満彦. 2006. クジラ類に住み着く「ふじつほ」と「しらみ」はどのような悪さをするのだろうか. うみうし通信 (水産無脊椎動物研究所), (53) : 10-12.
- WAMC-pub-338) Murata, K., Tamada, A., Ichikawa, Y., Hagihara, M., Sato, Y., Nakamura, H., Nakamura, M., Sakanakura, T. and Asakawa, M. 2007. Geographical distribution and seasonality of the prevalence of *Leucocytozoon lovati* in Japanese rock ptarmigans (*Lagopus mutus japonicus*) found in the Alpine Regions of Japan. *J. Vet. Med. Sci.* 62: 171-176.
- WAMC-pub-339) 浅川満彦. 2006. 北海道で捕獲されたアザラシ類における寄生蠕虫学的研究. (北海道庁 編) アザラシ類保護管理報告書, 北海道庁, 札幌 : 118-120.
- WAMC-pub-340) 浅川満彦. 2007. 2006 年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告と今後. 北獣会誌, 51 : 7-17.
- WAMC-pub-341) 吉野智生, 国藤泰輔, 渡辺竜己, 久木田優美, 前田秋彦, 萩原克郎, 村田浩一, 大沼 学, 桑名 貴, 浅川満彦. 2007. 輸入牧草に混入北海道内でその死体が発見されたホシムクドリ *Sturnus vulgaris* の記録. 北獣会誌, 51 : 68-70.
- WAMC-pub-342) 浅川満彦, 池田 透. 2007. 北海道で野生化したアライグマの病原体疫学調査—外来種対策における感染症対策の一具体例として開始12年の総括. ワイルドライフ・フォーラム (野生生物保護学会), 12 : 25-29.
- WAMC-pub-343) Murata, S., Chang, K-S., Yamamoto, Y., Okada, T., Lee, S-I., Konnai, S., Onuma, M., Osa, Y., Asakawa, M. and Ohashi, K. 2007. Detection of the Marek's disease virus genome from feather tips of wild geese in Japan and the Far East region of Russia. *Arch. Virol.* 152: 1523-1526.
- WAMC-pub-344) 浅川満彦, 西野麻知子. 2011. 琵琶湖湖底における底曳網ベントス調査にて発見された鉤頭虫. 酪農大紀, 自然, 35 : 91-94.
- WAMC-pub-345) Kobayashi, T., Kanai, Y., Oku, Y., Matoba, Y., Katakura, K. and Asakawa, M. 2011. Morphological and genetic characterization of

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- sylvatic isolates of *Trichinella* T9 obtained from feral raccoons (*Procyon lotor*). Nematol. Res., 41: 27-29.
- WAMC-pub-346) 小林朋子, 鳥居春己, 川淵貴子, 辻 正義, 谷山弘行, 遠藤大二, 板垣 匡, 浅川満彦. 2011. 奈良公園におけるニホンジカ *Cervus nippon* の肝蛭症および消化管内寄生虫相. 奈良教大自環教セン紀, (12): 1-8.
- WAMC-pub-347) 浅川満彦. 2007. 野生動物における寄生虫症の現状—酪農学園大学野生動物医学センター WAMC で遭遇した様々な宿主-寄生体関係の事例を基に. 獣畜新報, 60: 561-566.
- WAMC-pub-348) 浅川満彦. 2007. 佐渡から獣医学と生態学とを融合させた坂田金正先生, 博士 (獣医学) 号取得される. 北獣会誌, 51: 180-182.
- WAMC-pub-349) 浅川満彦. 2009. 書評「世界遺産をシカが喰う シカと森の生態学」. 生物科学, 60: 119-120.
- WAMC-pub-350) 浅川満彦. 2010. 動物の病気と診断. (石原勝敏, 末松隆志 編) 生物の辞典, 朝倉書店, 東京: 332-335.
- WAMC-pub-351) 浅川満彦. 2007. 酪農学園大学野生動物医学センター (WAMC) を拠点とし野生鳥獣と蠕虫類の宿主-寄生体関係をモデルとした野外疫学教育事例. 酪農大紀, 自然, 32: 25-42.
- WAMC-pub-352) Mura, T., Omata, Y., Kano, R., Murata, S., Okada, T., Konnai, S., Asakawa, M., Ohashi, K. and Onuma, M. 2008. Serological survey of *Toxoplasma gondii* in wild waterfowl in Chukotka, Kamchatka, Russia and Hokkaido, Japan. J. Parasitol. 94: 830-833.
- WAMC-pub-353) Someya, M., Kunisue, T., Tashiro, Y., Asakawa, M., Iwata, H. and Tanabe, S. 2007. Contamination status and accumulation features of dioxins and related compounds in terrestrial mammals from Japan. Organohal. Comp., 69: 1721-1724.
- WAMC-pub-354) 齊藤 聡, 渡邊秀明, 浅川満彦. 2007. 渡島大島—日本最大の無人島における環境調査. 北獣会誌, 51: 400-402, 435-437.
- WAMC-pub-355) 大沼 学, 大島由子, 久田裕子, 岡本 実, 上林亜紀子, 志村良治, 齋藤慶輔, 村田浩一, 桑名 貴, 浅川満彦. 2007. 北海道産希少鳥類を対象にした寄生原虫類に関する疫学および病理学的検討. 獣寄生虫誌, 6 (1): 27.
- WAMC-pub-356) 浅川満彦. 2007. 書籍紹介「図説 哺乳動物百科 全3巻」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (25): 42.
- WAMC-pub-357) 浅川満彦. 2008. 書籍紹介「野生動物の獣医学 第5版」. 日獣会誌, 61: 29.
- WAMC-pub-358) Jinnai, M., Kurata, T., Tsuji, M., Nakajima, R., Fujisawa, K., Nagata, S., Koide, H., Matoba, Y., Asakawa, M., Takahashi, K. and Ishihara, C. 2009. Molecular evidence for the presence of new *Babesia* species in feral raccoons (*Procyon lotor*) in Hokkaido, Japan. Vet. Parasitol., 162: 241-247.
- WAMC-pub-359) Jinnai, M., Kawabuchi-Kurata, T., Tsuji, M., Nakajima, R., Fujisawa, K., Hirata, H., Shiraki, H., Asakawa, M., Natsuno, T. and Ishihara, C. 2010. Molecular evidence of the multiple genotype infection of a wild Hokkaido brown bear (*Ursus arctos yesoensis*) by *Babesia* sp. UR1. Vet. Parasitol., 173: 128-133.
- WAMC-pub-360) 長 雄一, 金子正美, 浅川満彦. 2007. 環境省環境技術開発等推進費「野生鳥類の大量死の原因となり得る病原体に関するデータベースの構築」. 全環研誌 (全国都道府県環境研究所), (105): 194-200.
- WAMC-pub-361) 浅川満彦. 2008. 保全医学に関する専門教育の現状と今後. 酪農大紀, 自然, 32: 169-178.
- WAMC-pub-362) 村田浩一, 佐藤雪太, 津田良夫, 沢辺京子, 齋藤慶輔, 渡邊有希子, 浅川満彦, 大沼 学, 桑名 貴. 2007. シギ・チドリ類の血液原虫感染を指標とした節足動物媒介性感染症のモニタリング. 獣寄生虫誌, 6 (1): 42.
- WAMC-pub-363) 浅川満彦. 2008. 書評「蘇るコウノトリ」. 生物科学, 59: 191-192.
- WAMC-pub-364) 浅川満彦. 2008. 書評「科学のミスマッチ」. 日本生態学ニューズレター, (15): 9-10.
- WAMC-pub-365) 浅川満彦. 2008. 書評「遺体科学の挑戦」. 日本生態学ニューズレター, (15): 8-9.
- WAMC-pub-366) 萩原克郎, 辻 正義, 川淵貴子, 鳥居春己, 小林朋子, 浅川満彦, 石原智明. 2008. 奈良公園におけるニホンジカ *Cervus nippon* の E 型肝炎ウイルス疫学調査. 日野動医誌, 13: 35-37.
- WAMC-pub-367) 浅川満彦. 2008. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC をよろしくお願いします! Pinyo (動臨研野生どうぶつ友の会), 15: 3-5.
- WAMC-pub-368) Saito, M., Osa, Y., Asakawa, M. 2009. Antibodies to flaviviruses in wild ducks captured in Hokkaido, Japan-Risk assessment of invasive flaviviruses. Vect. Born. Zoonot. Dis., 9: 253-258.
- WAMC-pub-369) 吉野智生, 長 雄一, 高田雅之, 金子正美, 遠藤大二, 浅川満彦. 2008. 北海道内における野生カモ目鳥類寄生の線虫類とその空間疫学的な予備解析. 獣寄生虫誌, 6 (2): 129.
- WAMC-pub-370) 大沼 学, 吉野智生, 渡邊秀明, 大島由子, 岡本 実, 志村良治, 渡邊有希子, 齋藤慶輔, 桑名 貴, 村田浩一, 谷山弘行, 浅川満彦. 2008. 飼育施設あるいは野外において斃死した希少野生鳥類の寄生蠕虫類: その保有状況の最近事例のまとめ. 獣寄生虫誌, 6 (2): 86.
- WAMC-pub-371) 陳内理生, 辻 正義, 長田翔伍, 川淵貴子, 的場洋平, 浅川満彦, 石原智明. 2007. 北海道のアライグマにおける新たな *Babesia* 原虫の検出と進化系統解析. 獣寄生虫誌, 5 (2): 42.
- WAMC-pub-372) 川淵貴子, 陳内理生, 辻 正義, 長田翔伍, 的場洋平, 浅川満彦, 石原智明. 2007. 北海道の野生アライグマからの *Babesia microti* 様原虫の分離. 獣寄生虫誌, 5 (2): 43.
- WAMC-pub-373) 藤澤幸平, 辻 正義, 川淵貴子, 竹村由希, 的場洋平, 浅川満彦, 中出哲也, 内田佳子, 石原智明. 2007. 北海道のアライグマから分離された *Babesia microti* 様原虫のイヌ赤血球への順化. 獣寄生虫誌, 5 (2): 44.
- WAMC-pub-374) 浅川満彦. 2008. 外来種介在により複雑化する日本列島産野生哺乳類と蠕虫の宿主-寄生体関係 現状と今後. 生態学・疫学談話会ニュース, (21): 4-14.
- WAMC-pub-375) 浅川満彦. 2008. 輸入牧草から発見される海外の動物—北米産野鳥死体の混入事例ほか概要紹介. 第7回「野生生物と交通」研究発表会講演論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 49-50.
- WAMC-pub-376) 吉野智生, 相澤空見子, 渡邊秀明, 大沼 学, 桑名 貴, 村田浩一, 浅川満彦. 2008. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医鳥類学標本 (第3報). 酪農大紀, 自然, 33: 1-12.
- WAMC-pub-377) Haukisalmi, V., Asakawa, M. and Gubányi, A. 2008. The status of the genus *Hokkaidocephala* Tenora, Gulyaev & Kamiya, 1999 (Cestoda: Anoplocephalidae), parasites of the endemic Japanese field mice (*Apodemus* spp.). Zootaxa, 1925: 62-68.
- WAMC-pub-378) 浅川満彦. 2008. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における日本産野生鳥類における病原体感染リスクの評価に関する基盤調査研究—これまでの進捗と今後の方向性 (概要紹介). 鳥臨研報. (11): 79-82.
- WAMC-pub-379) Mizuo, A., Ohshima, Y., Imanishi, R., Kitada, Y., Kasahara, M., Wada, S., Matunaga, M., Takai, S., Onuma, M., Onaga, T., Hagiwara, K., Sanada, Y. and Asakawa, M. 2009. Preliminary research on the excretion of urinary 8-hydroxyguanosine (8-OHdG) as a marker of protozoan parasites infection in captive western lowland gorillas (*Gorilla gorilla gorilla*). Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 14: 77-80.
- WAMC-pub-380) 浅川満彦. 2008. 2007年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 52: 85-94.
- WAMC-pub-381) 浅川満彦, 堀上敦子, 和田みどり, 相澤空見子, 渡邊秀明, 吉野智生, 岡本 実, 大沼 学, 村田浩一, 桑名 貴. 2008. 北海道オホーツク海沿岸で大量死したハンボソミズナギドリ (*Puffinus tenuirostris*) の剖検—特に寄生虫学的な所見を中心として. 獣寄生虫誌,

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- 7 (1) : 21.
- WAMC-pub-382) Asakawa, M., Onuma, M., Yoshino, T., Aizawa, K., Sasaki, H., Maeda, A., Saito, M., Kato, N., Morita, T., Murata, K. and Kuwana, T. 2008. Risk assessment of Japanese avian infectious diseases performed by the Wild Animal Medical Center (WAMC), Rakuno Gakuen University, Japan. *J. Vet. Epidemiol.*, 12: 25-26.
- WAMC-pub-383) 浅川満彦. 2006. 絶滅危惧鳥類を用いた病原体感染リスクの評価に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成 18 年度研究成果—中間成果報告集, 環境省地球環境局, 東京: 274-281.
- WAMC-pub-384) 浅川満彦. 2008. 書評「トキの研究」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (26) : 30-31.
- WAMC-pub-385) 浅川満彦. 2008. 国内外における保全医学およびこれに関連する分野の専門職大学院最新情報. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (26) : 10-13.
- WAMC-pub-386) 篠田理恵, 浅川満彦. 2008. 書籍紹介「Infectious Diseases and Pathology of Reptiles」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (26) : 32-33.
- WAMC-pub-387) 浅川満彦. 2008. 鳥のすべてを学ぶ公開授業. ふるさとの自然, (80) : 17-18.
- WAMC-pub-388) Yoshino, T., Uemura, J., Endoh, D., Kaneko, M., Osa, Y. and Asakawa, M. 2009. Parasitic nematodes of Anseriformes birds in Hokkaido, Japan. *Helminthologia*, 46: 117-122.
- WAMC-pub-389) 浅川満彦. 2010. 我が国における爬虫類および鳥類の野生種と蠕虫の宿主・寄生体関係とその外来種問題. 寄生虫分類形態談話会報, (26) : 1-4.
- WAMC-pub-390) Ishihara, R., Hatama, S., Uchida, I., Matoba, Y., Asakawa, M. and Kanno, T. 2009. Serological evidence of coronavirus infection in feral raccoons in Hokkaido, Japan. *Jpn. J. Zoo Wildl. Med.* 14: 107-109.
- WAMC-pub-391) 浅川満彦, 坪田敏男. 2008. 第 14 回日本野生動物医学会神戸大会に参加しよう! 北獣会誌, 52 : 460-461.
- WAMC-pub-392) Zhao, C., Onuma, M., Asakawa, M. and Kuwana, T. 2009. Preliminary studies on developing a nested PCR assay for molecular diagnosis and identification of nematode (*Heterakis isolonche*) and trematode (*Glaphyrostomum* sp.) in Okinawa rail (*Gallirallus okinawae*). *Vet. Parasitol.* 163: 156-160.
- WAMC-pub-393) Arai, S., Ohdachi, S. D., Asakawa, M., Kang, H. J., Mocz, G., Arikawa, J., Okabe, N. and Yanagihara, R. 2008. Molecular phylogeny of a newfound hantavirus in the Japanese shrew mole (*Urotrichus talpoides*). *Proc. Nat. Acad. Sci. USA*, 105: 16296-16301.
- WAMC-pub-394) 村瀬真弓, 伊藤友貴, 浅川満彦. 2008. 書籍紹介「野生動物の看護学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (27) : 39-40.
- WAMC-pub-395) 吉野智生, 長 雄一, 遠藤大二, 金子正美, 高田雅之, 田村 豊, 大沼 学, 桑名 貴, 浅川満彦. 2008. 野生鳥類の寄生蠕虫類を対象にした地理情報システム (GIS) を用いた空間疫学的解析の一例. *日生地理報*, 63 : 217-222.
- WAMC-pub-396) 佐鹿万里子, 森田達志, 的場洋平, 岡本 実, 谷山弘行, 猪熊 壽, 浅川満彦. 2009. 野生アライグマ *Procyon lotor* にみられた疥癬の一例. *日野動医誌*, 14 : 125-128.
- WAMC-pub-397) Sakai, Y., Hayashi, R., Murata, K., Yamada, T. K. and Asakawa, M. 2009. Records of barnacle, *Xenobalanus globicipitis* Steenstrup, 1851 and whale lice, *Cyamus* sp. from a wild killer whale captured in the Western North Pacific, off Kii Peninsula, Japan. *Jpn. J. Zoo Wildl. Med.*, 14: 81-84.
- WAMC-pub-398) 浅川満彦. 2009. トガリネズミも餌資源? 内寄生虫が語る宿主生態の一例. *森林保護*, (314) : 13-14.
- WAMC-pub-399) Yoshino, T., Nakamura S., Endoh, D., Onuma, M., Osa, Y., Teraoka, H., Kuwana, T. and Asakawa, M. 2009. A helminthological survey of four families of waterfowl (Ardeidae, Rallidae, Scolopacidae and Phalaropodidae) in Hokkaido, Japan. *J. Yamashina Inst. Ornithol.*, 41: 42-54.
- WAMC-pub-400) 浅川満彦, 外平友佳理, 皆川智子, 野村 愛, 石塚真由美, 渡辺有希子, 加藤智子. 2009. 野生動物医学教育に関する実態調査報告. *日野動医誌*, 14 : 85-95.
- WAMC-pub-401) Yoshino, T., Shingaki, T., Onuma, M., Kinjo, T., Yanai, T., Fukushi, H., Kuwana, T. and Asakawa, M. 2009. Parasitic helminths and arthropods of the Crested Serpent Eagle, *Spilornis cheela perplexus* Swann, 1922 from the Yaeyama Archipelago, Okinawa, Japan. *J. Yamashina Inst. Ornithol.*, 41: 55-61.
- WAMC-pub-402) Yoshino, T., Hama, N., Onuma, M., Takagi, M., Sato, K., Matsui, S., Hisaka, M., Yanai, T., Ito, H., Urano, N., Osa, Y. and Asakawa, M. 2014. Isolation of filarial nematodes belonging to the superorders Diplostriaenoidea and Aproctoidea from wild and captive birds in Japan. *Res. One Heal.* March 2014 (*J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci.*, 38): 139-148.
- WAMC-pub-403) Kumakura, K., Osanai, Y., Osa, Y., Fujii, K., Asakawa, M., Ushiyama, K., Onuma, M., Igarashi, H., Endoh, D. 2018. Multi-locus exon-primed intron crossing (EPIC) primer design for regional birds and algorithm design for a combination of introns. *Jpn. J. Vet. Res.*, 66: 261-272.
- WAMC-pub-404) Hagiwara, K., Matoba, Y. and Asakawa, M., 2009. Borna disease virus in raccoons (*Procyon lotor*) in Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 71: 1009-1015.
- WAMC-pub-405) 浅川満彦. 2009. 日本の線虫研究拠点紹介シリーズ 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC. 日本線虫学会ニュース, (46) : 11-13.
- WAMC-pub-406) 浅川満彦. 2009. 2008 年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 53 : 67-71, 118-123.
- WAMC-pub-407) 浅川満彦, 佐々木基樹, 坪田敏男. 2009. 1998 年以降の道内獣医学における野生動物医学教育の動向. 北獣会誌, 53 : 179-184.
- WAMC-pub-408) 上田晴香, 和田みどり, 浅川満彦. 2009. 文献紹介 マウンテンゴリラにおける寄生性蠕虫類の宿主-寄生体関係の生態学. 北獣会誌, 53 : 133-136.
- WAMC-pub-409) 浅川満彦. 2009. 書籍紹介「鳥類の人工孵化と育雛」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (28) : 38-39.
- WAMC-pub-410) 浅川満彦. 2009. 野生動物医学センター WAMC における野生動物交通事故死体などへの対応—施設概要と感染症対策の紹介. 第 8 回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 19-23.
- WAMC-pub-411) 浅川満彦. 2009. 獣医学部の「国譲り神話」—寄生虫学教育守備範囲のダウン・サイジング. ふるさとの自然, (82) : 20-22.
- WAMC-pub-412) 浅川満彦, 横田 博, 市川 治. 2009. 動物園水族館関係者を対象とした専門職的な大学院に関する意識調査. 畜産の研究, 63 : 530-532.
- WAMC-pub-413) Muramatsu, Y., Uchida, L., Tamura, Y. and Asakawa, M. 2022. *Cryptosporidium* sp. Mrb001 detected from *Myodes rufocanus bedfordiae*, an indigenous vole of Hokkaido, Japan. *J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci.*, 46: 45-48.
- WAMC-pub-414) Asakawa, M. 2010. Ecotourism with utilization of wild animals - Its impact on conservation medicine and risk assessment in Hokkaido, Japan. (Krause, A. and Weir, E. eds.) *Ecotourism: Management, Development and Impact*. Nova Science Publishers, Inc., New York: 227-240.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連論文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- WAMC-pub-415) 浅川満彦. 2009. 書評「美ら島の自然史—サンゴ礁島嶼系の生物多様性」. 生物科学, 60: 251-252.
- WAMC-pub-416) 吉野智生, 藤本 智, 小林伸行, 前田秋彦, 前田潤子, 大沼 学, 桑名 貴, 村田浩一, 浅川満彦. 2009. 帯広市内で発見されたハシブトガラス *Corvus macrohynchus* 白化個体死体のウイルス学的検査および剖検記録. 北獣会誌, 53: 165-167.
- WAMC-pub-417) 浅川満彦. 2009. 書籍紹介「Parasitic Diseases of Wild Birds」および「Infectious Diseases of Wild Birds」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (28): 39-40.
- WAMC-pub-418) 浅川満彦, 本川雅治, 星野弘方. 2009. チベット産野生小哺乳類の現地踏査概況—科研最終年度に向けての備忘録として. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (28): 20-22.
- WAMC-pub-419) 浅川満彦. 2009. 書評「シカの生態誌」. 生物科学, 60: 253-254.
- WAMC-pub-420) 浅川満彦. 2009. 書評「Nematode Parasites of Birds (Including Poultry) from South Asia」. 日本線虫学会ニュース, (47): 16-17.
- WAMC-pub-421) 浅川満彦, 的場洋平, 角野敬行, 華田恵美子, 福江佑子, 中尾 稔, 岡本宗裕, 伊藤 亮. 2009. 外来種アメリカミンク (*Neovison vison*) から得られた寄生蠕虫類. 獣寄生虫誌, 8 (1): 54.
- WAMC-pub-422) 大島由子, 水尾 愛, 洲鎌圭子, 伊谷原一, 上林亜紀子, 高橋 悟, 志村良治, 大沼 学, 翁長武紀, 萩原克郎, 浅川満彦. 2012. 市販尿中 8-hydroxyguanosine (8-OHdG) 量測定 ELISA キットを飼育下チンパンジー (*Pan troglodytes*) に応用した一例. 動水誌, 52: 140-144.
- WAMC-pub-423) 西森 (大塚) 永利子, 真田直子, 真田靖幸, 竹内好恵, 浅川満彦. 2009. 飼育下鳥類における消化管寄生原虫類の保有状況とその検査・駆虫に関する一試み. 鳥臨研報, (12): 9-23.
- WAMC-pub-424) 角川雅俊, 桑山未来, 吉中敦史, 下山由美子, 谷山弘行, 浅川満彦. 2011. 水族館で斃死したオーストラリア産ノコギリエイに認められた単生類. 動水誌, 52: 63-64.
- WAMC-pub-426) 浅川満彦. 2009. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC で登録された獣医哺乳類学標本 (第 2 報): 2006 年から 2009 年までに搬入された野生アライグマ (*Procyon lotor*). 酪農大紀, 自然, 34: 77-83.
- WAMC-pub-427) 石橋 治, 外村浩幸, 佐藤毅史, 藤根誠道, 川端一幸, 角野敬行, 我如古 創, 浅川満彦, 小倉 剛, 砂川勝徳, 仲田 正. 2010. 沖縄島に生息するジャワマンゲース (*Herpestes javanicus*) の寄生蠕虫類保有調査. 日野動医誌, 15: 87-93.
- WAMC-pub-428) Murase, M., Tajima, Y., Okamoto, M., Matsushita, T., Yamada, T. K. and Asakawa, M. 2014. An ectoparasite and epizote from a western gray whale (*Eschrichtius robustus*) stranded on Tomakomai, Hokkaido, Japan. Res. One Heal. (J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci.), 38): 149-152.
- WAMC-pub-429) 吉野智生, 上村純平, 相澤空見子, 盛田 徹, 吉田順子, 前田秋彦, 浅川満彦. 2009. 北海道胆振地方にて採集されたカササギ *Pica pica* の剖検記録 3 例とウイルス学的検査. 北獣会誌, 53: 542-544.
- WAMC-pub-430) 浅川満彦. 2009. 教育シンポジウム 多様な動物の臨床技術向上を目指した教育体制とは— One world, one vet! 野動医療フォーラム誌, 1: 26.
- WAMC-pub-431) 浅川満彦. 2010. 野生中大型獣類 3 種の交通事故死体から感染するおそれのある病原体について (概要紹介). 第 9 回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 5-9.
- WAMC-pub-433) 浅川満彦. 2009. 2009 年度日本野生動物医学学会主催 Student Seminar Course (SSC). Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (29): 18-21.
- WAMC-pub-434) 牛込直人, 浅川満彦. 2009. 書籍紹介「Primates Parasite Ecology」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (29): 32-33.
- WAMC-pub-435) 伊藤友貴, 浅川満彦. 2009. 書籍紹介「Medicine of Australian Mammals」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (29): 30-31.
- WAMC-pub-436) 浅川満彦. 2010. 書評「新しい地球学」. 生物科学 61: 190-191.
- WAMC-pub-437) 浅川満彦. 2010. 書評「土壌動物学への招待」. 生物科学 61: 192.
- WAMC-pub-438) 橋本千尋, 浅川満彦. 2010. 文献紹介 タイ国産野生ネコ科動物の寄生虫—糞便検査. 北獣会誌, 54: 18-20.
- WAMC-pub-439) 浅川満彦. 2010. 2009 年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 54: 21-24, 69-73.
- WAMC-pub-440) 浅川満彦. 2009. 身近な鳥の保全医学—2010 年度公開授業. ふるさとの自然, (83): 24-25.
- WAMC-pub-441) 浅川満彦. 2010. 野生動物専門医認定報告. Field Note (WMO), (105): 9-10.
- WAMC-pub-442) 吉野智生, 遠藤大二, 大沼 学, 長 雄一, 斎藤美加, 桑名 貴, 浅川満彦. 2012. 北海道におけるアイガモの寄生蠕虫類検査. 獣疫誌, 15: 106-109.
- WAMC-pub-443) Ito, H., Yoshino, T., Nakamura, S., Endo, D., Fijimaki, Y., Nakada, T. and Asakawa, M. 2012. Isolation of three nematode species from the Hazel Grouse, *Bonasa bonasia vicinitas* Riley, 1915, in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 17: 21-25.
- WAMC-pub-444) Motokawa, M., Zhang, H., Pei, J., Asakawa, M., Asahara, M., Wen, W., Liu, C., Mahmut, H., Wu, X. and Buhe, A. 2010. Small mammals collected from Qinghai Province, China. Biogeography, 12: 29-37.
- WAMC-pub-446) 浅川満彦. 2010. 2006 年度から 2009 年度に参加した蠕虫学あるいは動物学関連の国際学会・研究会. 獣寄生虫誌, 8 (2): 103-106.
- WAMC-pub-447) 浅川満彦. 2010. 書評「昆虫の保全生態学」. 生物科学, 61: 192.
- WAMC-pub-448) 伊藤友貴, 浅川満彦. 2010. 文献紹介 有袋類オンバットのkokシジウム類. 北獣会誌, 54: 200-202.
- WAMC-pub-449) 浅川満彦. 2008. 絶滅危惧鳥類を用いた病原体感染リスクの評価に関する研究. 環境省地球環境研究総合推進費終了研究成果報告書 渡り鳥によるウエスタンイル熱及び血液原虫の感染ルート解明とリスク評価に関する研究 平成 18 年度—平成 20 年度研究, 環境省地球環境局, 東京: 71-92.
- WAMC-pub-450) 浅川満彦, 吉野智生, 相澤空見子. 2007. 絶滅危惧鳥類を用いた病原体感染リスクの評価に関する研究. 地球環境研究総合推進費平成 19 年度研究成果—中間成果報告集, 環境省地球環境局, 東京: 145-153.
- WAMC-pub-451) Yoshino, T., Asakawa, M., Osa, Y., Kaneko, M. and Endoh, D. 2018. Universal nematode detection by degenerate-oligonucleotide-primed polymerase chain reaction (DOP-PCR) of purified nematode nucleic acids. Jpn. J. Vet. Res., 66: 311-316.
- WAMC-pub-452) Ushigome, N., Yoshino, T., Suzuki, Y., Kawajiri, M., Masaki, K., Endo D., Asakawa, M. 2010. Three species of the genus *Heterakis* (Nematoda: Heterakidae) from a captive Satyr Tragopan (*Tragopan satyra*) (Aves) in a zoological garden. Nematol. Res., 40: 21-23.
- WAMC-pub-453) 吉野智生, 相澤空見子, 長 雄一, 遠藤大二, 浅川満彦. 2010. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC で登録された獣医鳥類学標本 (第 4 報). 酪農大紀, 自然, 35: 1-13.
- WAMC-pub-454) 陣内理生, 倉田貴子, 辻 正義, 中嶋瑠衣, 平田晴之, 藤澤幸平, 白木裕美, 浅川満彦, 那須野豊彦, 石原智明. 2010. 野生ヒゲマから検出された新型ピロプラズマ原虫. 獣寄生虫誌, 8 (2): 118.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-455) 橋本幸江, 浅川満彦. 2010. 書評「ニホンカワウソ—絶滅に学ぶ保全生物学」. 日本生態学会ニュースレター, (21): 14-15.
- WAMC-pub-456) 浅川満彦, Zhang, H.-f. Pei, J.-f. 浅原正和, Wen, W.-J., Liu, C., Mahmut, H., Wu, X.-m., 本川雅治, 星野仏方. 2010. 青海省チベット高原で捕獲されたスズメ目鳥類の外部計測値. 酪農大紀, 自然, 35: 73-75.
- WAMC-pub-457) Tsevegmid, K., Motokawa, M., Zhang, H., Pei, J., Asahara, M., Wen, W.-J., Liu, C., Mahmut, H., Wu, X., Hoshino, B., Asakawa, M. 2018. A helminthological record on free-ranging pikas and rodents collected from Tibetan Plateau, China: Preliminary results. Ann. Clin. Cytol. Pathol., 4(4): 1106.
- WAMC-pub-458) 福本真一郎, 望月里衣子, 新垣英美, 山田清太郎, 松立大史, 浅川満彦, 小谷忠生, 泉澤康晴, 山下和人, 都築圭子, 佐々木均. 2010. 北海道で初めて検出された猫の東洋眼虫症. 北獣会誌, 54: 150-153.
- WAMC-pub-459) 浅川満彦. 2010. 最近日本各地で座礁したクジラ類から発見された寄生性蠕虫および節足動物の概要. 獣寄生虫誌, 9 (1): 58.
- WAMC-pub-460) 水主川剛賢, 浅川満彦. 2010. 書籍紹介「Wildlife Pathology: Short Course Taronga Zoo August 08」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (30): 31-32.
- WAMC-pub-461) 浅川満彦. 2010. 検疫中に斃死した医用カンクイザル *Macaca fascicularis* より見出された寄生蠕虫とその知見から指摘された疫学的問題点. 獣疫誌, 13: 29-30.
- WAMC-pub-462) 浅川満彦. 2010. 書評「Keys to the Nematode Parasites of Vertebrates」. 日本線虫学会ニュース, (51): 13-14.
- WAMC-pub-463) 吉野智生, 山田 (加藤) 智子, 石田守雄, 長 雄一, 遠藤大二, 浅川満彦. 2010. 食パンが咽喉部を栓塞させたオオハクチョウ (*Cygnus cygnus*) 3例の剖検所見. 北獣会誌, 54: 238-241.
- WAMC-pub-464) 大沼 学・桑名 貴・浅川満彦. 2010. タンチョウ (*Grus japonensis*) をモデルとしたウエストナイルウイルスによる希少鳥類絶滅可能性評価. 北獣会誌, 54: 311-312.
- WAMC-pub-465) 浅川満彦. 2010. 今後の野生動物医学教育に期待すること—第5期教育担当理事離任にあたり. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (30): 17-19.
- WAMC-pub-466) 浅川満彦. 2010. 書評「日本の動物法」. 生物科学, 61: 255.
- WAMC-pub-467) 吉野智生, 東野晃典, 遠藤大二, 浅川満彦. 2011. アフリカハゲコウから検出された *Balfouria monogama* Leiper, 1908 (Trematoda: Echinostomatidae) の形態と病理. 獣畜新報, 64: 133-136.
- WAMC-pub-468) Yoshino, T., Endoh, D., Onuma, M., Osa, Y. and Asakawa, M. 2010. Spatial epidemiological analysis of parasitic nematodes of waterfowl on Hokkaido Island, Japan: An Overview. Kokako (the Bulletin of the N.Z.V.A. Wildlife Society), 17(2): 30.
- WAMC-pub-469) Dewi, K., Asakawa, M. and Fitriana, Y. S. 2014. *Syphacia (Syphacia) semiadii* n. sp. (Nematoda: Oxyuridae) from *Halmaheramys bokimekot* Fabre et al., 2013 (Rodentia: Muridae) on Halmahera Island, Indonesia and a key to the species present in Sulawesi and the Australia bioregion. Trans. R. Soc. S. Austral., 138(1): 98-104.
- WAMC-pub-470) 浅川満彦. 2010. 書評「理系の扉を開いた日本の女性たち」. 生物科学, 62: 64.
- WAMC-pub-471) 浅川満彦. 2011. 追悼—野生動物医学における草分け増井光子先生を偲んで. 生物科学, 62: 122.
- WAMC-pub-473) 上村純平, 金原玲子, 吉野智生, 盛田 徹, 片岡愛子, 谷山弘行, 福井大祐, 遠藤大二, 浅川満彦. 2010. 北海道石狩低地帯で確認されたシメ (*Coccythraustes coccothraustes*) におけるヒナイダニ類寄生症例. 鳥臨研報, (13): 48-50.
- WAMC-pub-474) 浅川満彦. 2011. 書評「日本の動物園」. 生物科学, 62: 123-124.
- WAMC-pub-475) 浅川満彦. 2011. 書評「アジアの在来家畜」. 生物科学, 62: 124.
- WAMC-pub-476) 浅川満彦. 2010. 野鳥の感染症を調べるのは人間のため? それとも鳥自身のため? 北海道野鳥だより, (162): 4-5.
- WAMC-pub-478) 浅川満彦. 2011. 本州以南における野生獣類の死体処理時に留意すべき感染症とその病原体 (概要紹介). 第10回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 63-71.
- WAMC-pub-479) 浅川満彦, 巖城 隆. 2011. 伊豆大島で外来種化したタイワンザル (*Macaca cyclopis*) 斃死体から得た *Streptopharagus* 属 (旋尾線虫目: Spirocercidae) 線虫寄生の一例. 酪農大紀, 自然, 35: 87-89.
- WAMC-pub-480) 浅川満彦. 2013. 野生動物の疾病と病理—寄生虫. (村田浩一・坪田敏男 編) 獣医学・応用動物科学系学生のための野生動物学, 文永堂出版, 東京: 149-157.
- WAMC-pub-482) Tsevegmid, K., Hagiwara, K., Hirata, H., Ishihara, C., Endoh, D., Matsuda, K., Taniyama, H., Motokawa, M., Hoshino, B., Asakawa, M. 2011. Internal parasites of small mammals collected from Qinghai Province, China. Jpn. J. Vet. Parasitol., 9(2): 124.
- WAMC-pub-483) 吉野智生, 山本達也, 齊藤恵理子, 川上茂久, 橋本幸江, 遠藤大二, 浅川満彦. 2011. 輸入シロサイ *Ceratotherium simum* (Burchell, 1817) から検出された *Gyrostigma rhinocerotis* Hope, 1840 (Diptera: Oestridae) と糞便検査. 獣畜新報, 64: 575-577.
- WAMC-pub-484) Saito, M., Ito, T., Nagamine, T., Takara, J., Osa, Y., Shirafuji, H., Onuma, M., Tamanaha, S., Nakata, K., Ogura, G., Kuwana, T., Tadano, M., Endoh, D., Asakawa, M. 2011. Trials for risk assessment of Japanese encephalitis based on serologic survey of wild birds and animals. (Ružek, D. ed.) Flavivirus Encephalitis, InTech, Croatia: 427-438.
- WAMC-pub-486) Asakawa, M. and Hasegawa, H. 2012. Conservation Medical strategy of endemic host-parasite relationships- Case model of Japanese rodents (Mammalia) and their nematodes. (Boari, F. and Chung, J. A. eds.) Nematodes: Morphology, Functions and Management Strategies. Nova Science Publishers, New York: 239-249.
- WAMC-pub-487) 浅川満彦. 2011. 2010年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 55: 59-63, 98-101, 139-144.
- WAMC-pub-488) 浅川満彦. 2011. 2010年の口蹄疫禍—野生動物の学生サークル顧問, 関連施設責任者, そして一獣医師としての回顧. ふるさとの自然, (85): 11-14.
- WAMC-pub-489) 浅川満彦. 2011. 米国オハイオ州立大学獣医学部主催寄生虫症卒業後教育コース. 獣寄生虫誌, 9 (2): 110-115.
- WAMC-pub-490) 牛込直人, 吉野智生, 鈴木 友, 河尻睦彦, 梶 一成, 遠藤大二, 浅川満彦. 2011. 川崎市夢見ヶ崎動物公園における寄生原虫類および蠕虫類の調査. 日野動医誌, 16: 133-137.
- WAMC-pub-491) 浅川満彦. 2011. 書評「ダーウィンと進化思想」. 生物科学, 62: 192.
- WAMC-pub-492) 澤向麻里絵, 星野仏方, Ganzorig, S., 浅川満彦. 2011. モンゴルの退化草原におけるブランドハタネズミ (*Microtus brandti*) の生息地評価. 酪農大紀, 自然, 35: 45-53.
- WAMC-pub-494) Asakawa, M., Tsevegmid, K., Chuluunbaatar, G., Sumiya, B., Davaajav, A., Davaasuren, A., Hoshino, B. and Ito, A. 2012. Parasitological investigation of wild rodents collected from Mongolia: Its outline and preliminary results. Jpn. J. Vet. Parasitol., 10(1/2): 16.
- WAMC-pub-495) Yoshino, T., Kawakami, K., Hayama, H., Ichikawa, N., Azumano, A., Nakamura, S., Endoh, D. and Asakawa, M. 2011. A parasitological survey of introduced birds in Japan. J. Yamashina Inst. Ornithol., 43: 65-73.
- WAMC-pub-497) 時田喜子, 吉野智生, 大沼 学, 金城輝雄, 浅川満彦. 2014. 八重山諸島におけるカンムリワシの胃内容物. Bird Res., 10:

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- S13-S18.
- WAMC-pub-498) 浅川満彦. 2023. ヒグマ, タヌキ, 鱒脚類, ニホンジカ, クジラ・イルカ, リス・モモンガ・ムササビ, ヤマネ, ネズミ科 (ヤマネ以外), ウサギ目, コウモリ, アナグマ, クロテン, ニホンテン, ニホンイタチ, イイズナ, オコジョ, ハクビシンに関しての寄生虫 (一部, 病理). (日本野生動物医学会 編) 野生動物医学カラーアトラス 1. 日本の野生哺乳類, 文永堂出版, 東京: 印刷中.
- WAMC-pub-499) 池上 裕, 浅川満彦. 2011. 希釈尿染色液を用いたジアルジア簡易検出法の考察. 動臨医誌, 20: 41-45.
- WAMC-pub-501) Asakawa, M. 2010. Conservation medical education performed by the Wild Animal Medical Center (WAMC) in Rakuno Gakuen University. Asia. J. Biol. Educ., 4: 76.
- WAMC-pub-502) 水尾 愛, 岩尾 一, 浅川満彦. 2012. 国内のペットショップで市販されていたヘビ類の寄生虫保有状況の予備調査. 獣畜新報, 65: 287-292.
- WAMC-pub-503) Yoshino, T., Hayakawa, D., Yoshizawa, M., Osa, Y. and Asakawa, M. 2012. First record of *Strongyloides avium* Cram, 1929 (Nematoda: Rhabditiodea) obtained from a Fairy Pitta, *Pitta brachyura nympha* Temminck & Schlegel, 1850, kept in zoological garden. Bull. Tokushima Pref. Mus. (22): 1-6.
- WAMC-pub-504) 浅川満彦. 2011. 書籍紹介「日本のクマ—ヒグマとツキノワグマの生物学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (32): 24.
- WAMC-pub-505) 浅川満彦. 2012. 書評「誰も知らない野生のパンダ」. 生物科学, 63: 128.
- WAMC-pub-506) 浅川満彦. 2012. 書評「クワガタムシが語る生物多様性」. 生物科学, 63: 190.
- WAMC-pub-507) Onuma, M., Yoshino, T., Zhao, C., Nagamine, T., Asakawa, M. 2011. Parasitic helminths obtained from Okinawa rails, *Gallirallus okinawae*. J. Yamashina Inst. Ornithol., 43: 74-81.
- WAMC-pub-508) 吉野智生, 大沼 学, 長嶺 隆, 浅川満彦. 2013. ノグチゲラ *Sapheoippo noguchii* から得られた線虫 *Synhimantus (Dispharynx) nasuta* およびウモウダニ類 *Neopteronyssus* sp. の初記録. 森林野動研誌, (38): 7-12.
- WAMC-pub-510) Onuma, M., Yoshino, T., Mizuo, A., Kakogawa, M., Asakawa, M. 2011. First host record of *Porrocaecum semiteres* (Zeder, 1800) Baylis, 1920 (Nematoda: Ascaridoidea) obtained from a Superb Starling, *Lamprotornis superbus* Ruppell, 1845 with an overview of the genus *Porrocaecum* recorded from Japanese birds. Biogeography, 13: 59-63.
- WAMC-pub-513) 釜谷大輔, 吉野智生, 浅川満彦. 2012. シシオザルの肺から得られたサルハイダニ *Pneumonyssus simicola* Banks, 1901 (ダニ目: ハイダニ科). 獣畜新報, 65: 39-42.
- WAMC-pub-514) 浅川満彦. 2012. 書評「セックス・アンド・デス—生物学の哲学への招待」. 生物科学, 63: 192.
- WAMC-pub-515) 浅川満彦. 2012. 書評「モグラ—見えないものへの探求心」. 生物科学, 63: 191.
- WAMC-pub-516) 浅川満彦. 2012. 書評「カラスの自然史—系統から遊び行動まで」. 生物科学, 63: 254.
- WAMC-pub-517) 浅川満彦. 2011. 書評「日本の希少鳥類を守る」. 日本生態学会ニュースレター, (25): 10-11.
- WAMC-pub-518) Asakawa, M. 2011. A brief conservation medical comment of parasitological surveys on stranded whales. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 36: 129-133.
- WAMC-pub-519) 篠田理恵, 飯間裕子, 増田 修, 豊崎浩司, 高鳥浩介, 岡本 実, 谷山弘行, 浅川満彦. 2012. 飼育アカウミガメ *Caretta caretta* で経験された真菌感染症例. 日野動医誌, 17: 127-130.
- WAMC-pub-520) Onuma, M., Zhao, C., Asakawa, M., Nagamine, T. and Kuwana, T. 2012. Duplex real-time PCR assay for the detection of two intestinal parasites, *Heterakis isolonche* and *Glaphyrostomum* sp., in Okinawa rail (*Gallirallus okinawae*). Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 17: 27-31.
- WAMC-pub-521) 大沼 学, 浅川満彦, 村田浩一, 伊谷原一. 2011. 酸化ストレス評価に対する尿中 8-hydroxyguanosine (8-OHdG) 量測定 ELISA キットを飼育下霊長類への試行研究—最近の概要紹介. ヒトと動物の関係誌, (30): 70-73.
- WAMC-pub-522) 平山琢朗, 浅川満彦. 2011. 書籍紹介「猛禽類学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (33): 35-36.
- WAMC-pub-523) 森 昇子, 浅川満彦. 2011. 書籍紹介「動物園学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (33): 36-38.
- WAMC-pub-524) 浅川満彦. 2014. アライグマ回虫症, 旋毛虫症. (獣医公衆衛生学教育研修協議会 編) 獣医公衆衛生学 II, 文永堂出版, 東京: 142-144.
- WAMC-pub-525) 浅川満彦. 2013. スイス連邦共和国チューリッヒ大学獣医学部視察報告. 畜産の研究, 65: 1093-1096.
- WAMC-pub-526) 吉野智生, 浅川満彦. 2012. マレック病罹患マガン発見を機に継続実施された剖検概要. (牛山克巳 編) みんなでマガンを数える会 25 周年記念誌, 宮島沼水鳥・湿地センター, 美唄: 25-27.
- WAMC-pub-527) 吉野智生, 星野 (大塚) 浩子, 向井 猛, 遠藤大二, 長 雄一, 藤井 啓, 浅川満彦. 2011. 動物園飼育ソウシチョウ *Leiothrix lutea* から得られた *Hartertia* sp. (Nematoda: Spiruroidea) の初記録. 北獣会誌, 56: 593-596.
- WAMC-pub-528) 上手健太郎, 福本幸夫, 小宮直孝, 山岡和子, 松田一哉, 岡本 実, 村松康和, 谷山弘行, 浅川満彦. 2012. 国の天然記念物 岩国のシロヘビ (*Elaophe climacophora*) から見出された寄生線虫. 獣畜新報, 65: 753-756.
- WAMC-pub-529) 浅川満彦. 2012. 総合診療医の皆さんが心得ておいて頂きたい野生動物が関わる感染症. 日病院総診医誌, (3): 8-12.
- WAMC-pub-530) 浅川満彦. 2012. 野生動物の保全医学専用施設を蠕虫研究のために応用する. (宇賀昭二, 丸山治彦 編), 寄生虫学研究: 材料と方法, 三恵社, 名古屋: 147-150.
- WAMC-pub-531) 石田 綾, 岩尾 一, 樋上正美, 阿部慎太郎, 小林頼太, 浅川満彦. 2011. 日本で定着した外来種アカミミガメ *Trachemys scripta* およびカミツキガメ *Chelydra serpentina* から得られた内部寄生虫について. 日生地理報, 66: 1-6.
- WAMC-pub-532) 岩尾 一, 篠田理恵, 吉田宗則, 萩原克郎, 浅川満彦. 2012. 札幌市内等のペットショップで販売されていたトカゲ類の寄生虫保有状況. 北獣会誌, 56: 5-7.
- WAMC-pub-533) 水主川剛賢, 石名坂豪, 増田 泰, 小川人士, 高須恵美, 萩原克郎, 浅川満彦. 2013. 知床半島を中心に生息するエゾシカ (*Cervus nippon yesoensis*) から見出された外部寄生性昆虫 2 種の記録. 知床博研報, (35): 5-10.
- WAMC-pub-534) 浅川満彦. 2011. 2011 年度 Field epidemiologists (FE) による未来の FE のための SSC (酪農学園大学野生動物医学センター WAMC) 実施報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (33): 7-11.
- WAMC-pub-535) 小野陽子, 上山剛司, 佐鹿万里子, 村上隆広, 塚田英晴, 増田 泰, 岡田秀明, 長谷川英男, 浅川満彦. 2013. 知床半島産野生小哺乳類の寄生線虫. 知床博研報, (35): 11-14.
- WAMC-pub-536) Yoshino, T., Uemura, J. and Asakawa, M. 2012. Two parasite species of arthropods found in a nest and the nestling of Pied Wagtail, *Motacilla alba* Linnaeus, 1758, in Hokkaido, Japan. J. Rakuno Gakuen Univ., Nat. Sci., 36: 313-315.
- WAMC-pub-537) 吉野智生, 中田達哉, 浅川満彦. 2012. 事故死した夏鳥アリス *Jynx torquilla* の剖検記録とその体表から得られたノミ *Ceratophyllus tribulus* (隠翅目: Ceratophyllidae 科) について. 北獣会誌, 56: 45-47.
- WAMC-pub-538) 吉野智生, 持田 誠, 浅川満彦. 2012. 窓へ衝突死したシロハラの一例. 北海道野鳥だより, (167): 4-5.
- WAMC-pub-539) 吉野智生, 木村雅之, 浅川満彦. 2012. ヤマガラ *Picus canus* の条虫類について. 森林保護, (326): 14-16.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-540) 浅川満彦, 坂田金正, I.A.ネベドンスカヤ, 近藤憲久, 長谷川英男. 2012. 歯舞群島で採集されたヤチネズミ類の寄生蠕虫. 根室歴史と自然の資料館紀, (24): 45-48.
- WAMC-pub-541) 水主川剛賢, 浅川満彦, 伊谷原一. 2012. 家畜との触れ合いを中心とした展示施設での寄生虫学的予備調査. ヒトと動物の関係誌, 31: 75-77.
- WAMC-pub-542) Murata, S., Hayashi, Y., Kato, A., Isezaki, M., Takasaki, S., Onuma, M., Osa, Y., Asakawa, M., Konnai, S., Ohashi, K. 2012. Surveillance of Marek's disease virus in migratory and sedentary birds in Hokkaido, Japan. Vet. J., 192: 538-540.
- WAMC-pub-543) 吉野智生, 浅川満彦, 2012. 寄生線虫エウストロンギリデスに関する最近の話題. 森林保護, (325): 5-7.
- WAMC-pub-544) Yamada, T. K., Uni, Y., Amano, M., Brownell, Jr., R.L., Sato, H., Ishikawa, S., Ezaki, I., Sasamori, K., Takahashi, T., Masuda, Y., Yoshida, T., Tajima, Y., Makara, M.I., Arai, K., Omata, Y., Umeshita, Y., Watarai, M., Tachibana, M., Sasaki, M., Murata, K., Sakai, Y., Asakawa, M., Kakuda, T., Hayano, A., Sone, E., Nishida, S., Koike, H., Yatabe, A., Kubodera, T., Miyoshi, K., Mihara, S., Anan, Y., Ikemoto, T., Kajiwara, N., Kunisue, T., Kamikawa, S., Ochi, Y., Yano, S. and Tanabe, S. 2007. Biological indices obtained from a pod of killer whales entrapped by sea ice. Scientific Committee, International Whaling Commission, Anchorage: 15 pp.
- WAMC-pub-545) Suzuki, K., Noda, J., Yanagisawa, M., Kawazu, I., Sera, K., Fukui, D., Asakawa, M., Yokota, H. 2012. Particle-induced X-ray emission analysis of elements in plasma from wild and captive sea turtles (*Eretmochelys imbricate*, *Chelonia mydas* and *Caretta caretta*) in Okinawa, Japan. Biol. Trace. Elem. Res., 148: 302-308.
- WAMC-pub-546) 西川清文, 森 昇子, 白木雪乃, 佐藤伸高, 福井大祐, 長谷川英男, 浅川満彦, 2014. 国内外来種として北海道に定着したアズマヒキガエル *Bufo japonicus formosus* の寄生蠕虫類. 日野動医誌, 19: 27-29.
- WAMC-pub-548) 吉識綾子, 的場洋平, 浅川満彦, 高橋樹史, 中野良直, 菊池直哉, 2012. 北海道のアライグマからのレプトスピラの分離と抗体調査. 獣疫誌, 15: 100-105.
- WAMC-pub-549) 浅川満彦, 2012. 2011年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 56: 50-53, 94-98, 131-136.
- WAMC-pub-550) 浅川満彦. 2012. 侵略的外来種, 特に陸棲脊椎動物の交通事故処理における感染リスク (概要紹介). 第11回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 51-59.
- WAMC-pub-551) Hirata, H., Ishinabe, S., Jinnai, M., Asakawa, M. and Ishihara, C. 2013. Molecular characterization and phylogenetic analysis of *Babesia* sp. NV-1 detected from wild American Mink (*Neovison vison*) in Hokkaido, Japan. J. Parasitol. 99:350-352.
- WAMC-pub-552) Suzuki, K., Noda, J., Yanagisawa, M., Kawazu, I., Sera, K., Fukui, D., Asakawa, M., Yokota, H. 2012. Relationships between curved carapace sizes and plasma major and trace element status in captive hawksbill sea turtle (*Eretmochelys imbricata*). J. Vet. Med. Sci., 74: 1677-1680.
- WAMC-pub-553) 浅川満彦, 遠藤大二, 萩原克郎, 村松康和, 寺岡宏樹, 松田一哉, 岡本 実, 谷山弘行, 田村 豊, 横田 博. 2011. 鳥類の感染・寄生虫症モニタリング調査に基盤を置く保全医学研究: 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 2008年度~2010年度の概要. 鳥臨研報, 14: 25-28.
- WAMC-pub-554) 吉野智生, 小高信彦, 齋藤恭子, 相澤空見子, 植野道章, 浅川満彦. 2014. 沖縄県内で採集された鳥類から得られた寄生蠕虫類の記録. 沖生誌, (52): 1-9.
- WAMC-pub-555) Yoshino, T., Yanai, T., Asano, M., Asakawa, M. 2012. First record of *Porrocaecum depressum* (Nematoda: Ascaridoidea), *Craspedorrhynchus* sp. and *Degeeriella* sp. (Insecta: Psocodea) obtained from a Hodgson's Hawk Eagle, *Spizaetus nipalensis*, in Gifu Prefecture, Japan. Biogeography, 14: 143-148.
- WAMC-pub-556) 浅川満彦. 2012. 書籍紹介「日本の外来哺乳類—管理戦略と生態系保全」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (34): 21.
- WAMC-pub-557) Yoshino, T and Asakawa, M. 2013. A brief overview of parasitic nematodes recorded from waterfowls on Hokkaido, Japan. (Hambrick, J. and Gammon, L. T. eds.) Ducks: Habitat, Behavior and Diseases, Nova Science Publishers, Inc., New York: 59-64.
- WAMC-pub-558) 佐藤福太郎, 遠藤大二, 吉村貴行, 伊東拓也, 長 雄一, 浅川満彦, 昆 泰寛, 市居 修, 大塚沙織, 林 正信. 2012. 節足動物 DNA のリボゾーム RNA 遺伝子 ITS 領域のサイズ分析による生物種同定の試み. 獣寄生虫誌, 10: 50.
- WAMC-pub-559) Ohshima, Y., Yoshino, T., Mizuo, A., Shimura, R., Iima, H., Uebayashi, A., Osa, Onuma, M., Murata, K. and Asakawa, M. 2014. A helminthological survey on Tancho *Grus japonensis* in Hokkaido, Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 19: 31-35.
- WAMC-pub-560) 浅川満彦, 2012. みんなでサイエンス「水鳥の寄生虫—内なる敵」. 北海道新聞夕刊 2012年7月12日.
- WAMC-pub-561) 川島健二, 星野弘方, Ganzorig, S., 澤向麻里絵, 浅川満彦, Batsaikhan, N. 2012. モンゴル国の山地ステップにおける小哺乳類の生息地の空間異質性と共同ギルド. 酪農大紀, 自然, 36: 357-362.
- WAMC-pub-562) 浅川満彦, 2012. ミクロの世界からシロヘビの死因を探る. 岩国市立ミクロ生物館ニュース, (77): 1-4.
- WAMC-pub-563) 浅川満彦. 2013. 書評「共生細菌の世界」. 生物科学, 64: 128.
- WAMC-pub-564) 浅川満彦. 2013. 書評「利他学」. 生物科学, 64: 127.
- WAMC-pub-565) Asakawa, M., Dewi, K. and Hasegawa, H. 2012. Endemic and exotic host-parasite relationships between Japanese rodents and their nematodes occurring from Japan, East and South-East Asia to Australia. (Kuharenko, N. S., Mandro, N. M., Sasin, A. A., and Senchik, A. V. eds.) Ecological and Biological Wellbeing of the Animal World. Publishing House FESAU, Russia: 50-51.
- WAMC-pub-566) Asakawa, M. and Yokota, H. 2012. Conservation medical research by Wild Animal Medical Center, Rakuno Gakuen University with special reference to viral and parasitic diseases of avian species on Hokkaido and Okinawa, Japan. (Kuharenko, N. S., Mandro, N. M., Sasin, A. A., and Senchik, A. V. eds.) Ecological and Biological Wellbeing of the Animal World. Publishing House FESAU, Russia: 199-201.
- WAMC-pub-567) 平山琢明, 大島由子, 水尾 愛, 小林朋子, 坂田金正, 河原 淳, 長谷川英男, 浅川満彦. 2012. 嶮暮帰島で採集された小哺乳類寄生性蠕虫類の初記録. 酪農大紀, 自然, 37: 15-17.
- WAMC-pub-568) 浅川満彦. 2012. 野生動物および園館展示動物の寄生虫病の最近動向. 日獣会誌, 65: 903-905.
- WAMC-pub-569) 横山良秀, 八木欣平, 浅川満彦. 2012. コウモリ類寄生性 Lecithodendriidae 科吸虫がヒメネズミに偶発寄生していた事例とその生態学的な意義. 北獣会誌, 56: 556-558.
- WAMC-pub-570) 西川清文, 齋藤和範, 浅川満彦. 2012. 北海道道南地方の外來カエル類とその寄生蠕虫. 森林保護, (328): 31-32.
- WAMC-pub-571) 名倉理恵, 小林万里, 浅川満彦. 2012. 根室半島近海で混獲されたゼニガタアザラシ *Phoca vitulina* の線虫 *Dipetalonema spirocauda* について. 北獣会誌, 56: 509-510.
- WAMC-pub-572) 浅川満彦, 2012. 水環境の汚染と新興寄生虫病. 岩国市立ミクロ生物館ニュース, (79): 1-3.
- WAMC-pub-573) Miura, Y., Shiomi, A., Shiraiishi, J., Kakita, K., Asakawa, M., Kitazawa, T., Hiraga, T., Momose, Y., Momose, K., Masatomi, H., Teraoka, H. 2013. Large-scale survey of mitochondrial D-loop of the red-crowned crane *Grus japonensis* in Hokkaido, Japan by convenient

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- genotyping method. J. Vet. Med. Sci. 75: 43-47.
- WAMC-pub-574) 植松 淳, 金坂 裕, 浅川満彦. 2012. カワウの気嚢から見出された旋尾線虫類 *Desmidocerella incognita* の記録. 鳥臨研報, 15: 15-16.
- WAMC-pub-575) 浅川満彦. 2014. 寄生虫学. (村田浩一, 成島悦雄, 原久美子 編) 動物園学入門, 朝倉書店, 東京: 111-115.
- WAMC-pub-576) 平田晴之, 陳内理生, 倉田貴子, 藤澤幸平, 浅川満彦, 石原智明. 2012. 野生動物のピロプラズマ原虫感染とその進化系統解析. 獣畜新報, 65: 823-828.
- WAMC-pub-577) 西川清文, 森 昇子, 更科美帆, 吉田剛司, 浅川満彦. 2012. 北海道に国内外来種として定着したカエル類の寄生蟻虫. 日生地報, 67: 237-239.
- WAMC-pub-578) Sawamukai, M., Hoshino, B., Ganzorig, S., Purevsuren, T., Asakawa, M. and Kawashima, K. 2012. Preliminary results on surface and soil characteristics of Brandt's vole (*Microtus brandti*) habitat in central Mongolia using satellite data. J. Arid Land Stud., 22: 295-298.
- WAMC-pub-579) 浅川満彦. 2012. 外来種アライグマにおける寄生虫病疫学と宿主-寄生体関係の生態学. (川道美枝子, 川道武男編), アライグマ連続シンポジウム 2012 資料集, 関西野生生物研究所, 京都: 15-17.
- WAMC-pub-580) 浅川満彦. 2012. 2007 年以降における酪農学園大学野生動物医学センターを拠点として実施された北海道産アライグマにおける感染病原体の疫学調査概要. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (35): 12-14.
- WAMC-pub-581) 植松 淳, 土屋公幸, 浅川満彦. 2013. 国際空港で回収された鳥類の疫学調査応用—内外寄生虫を指標にした予備的検討. 酪農大紀, 自然, 37: 167-172.
- WAMC-pub-582) 浅川満彦. 2013. 獣医学部生による市民への保全医学啓発活動の実践. 第 62 回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会研究集録理研究集録. 酪農学園大学, 江別: 78-82.
- WAMC-pub-583) 武山 航, 近藤憲久, 浅川満彦. 2013. 北海道に生息するコウモリの寄生虫保有状況について. 根室歴史と自然の資料館紀, (25): 1-9.
- WAMC-pub-584) 浅川満彦. 2012. 2012 年度酪農学園大学 WAMC/SSC 報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (35): 4-7.
- WAMC-pub-585) 竹内徳余, 浅川満彦. 2012. 書籍紹介「新版水族館学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (35): 26-28.
- WAMC-pub-586) 浅川満彦. 2012. 書籍紹介「野生動物管理—理論と技術」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (35): 28.
- WAMC-pub-587) 仲澤 峻, 劉 楚光, マナエワ・カリーナ, 星野弘方, 伊吾田宏正, 吉田剛司, 金子正美, 梶 光一, 姜 兆文, 浅川満彦, 本川雅治, 亀山 哲, 大森司紀之, 増田隆一, 馬合木堤哈力克, 吳 曉民. 2012. 衛星追跡によるチベットアンテロープ (*Pantholops hodgsonii*) の季節移動に対する鉄道の影響について—生物多様性保全のための野生動物と家畜の両立を目指して. 酪農大紀, 自然, 37: 61-70.
- WAMC-pub-588) 浅川満彦. 2013. 鳥類の寄生蟻虫症と水環境. 日獣会誌, 66: 366-367.
- WAMC-pub-590) Fukui, D., Takahashi, K., Kubo, M., Une, Y., Kato, Y., Izumiya, H., Teraoka, H., Asakawa, M., Yanagida, K. and Bando, G. 2014. Mass mortality of Eurasian tree sparrow (*Passer montanus*) from *Salmonella Typhimurium* DT40 in Japan, winter 2008-2009. J. Wildl. Dis., 50: 484-495.
- WAMC-pub-591) 浅川満彦. 2013. 2012 年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 57: 13-16, 50-53, 95-99.
- WAMC-pub-592) 竹内徳余, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2013. 大阪・海遊館で飼育展示された海産魚の内部・外部寄生虫. 獣寄生虫誌, 12: 67-72.
- WAMC-pub-593) 野生動物医学センター (協力). 2013. アライグマの寄生虫. 北海道新聞週刊フムフム「大図解」, 2013 年 2 月 23 日.
- WAMC-pub-594) 浅川満彦. 2013. みんなでサイエンス「神様の使者, 白蛇も病気になる」. 北海道新聞夕刊 2013 年 4 月 4 日.
- WAMC-pub-595) 浅川満彦. 2013. コウモリの寄生虫が舞い降りた時. 岩国市立ミクロ生物館ニュース, (85): 1-3.
- WAMC-pub-596) 浅川満彦. 2013. 新興寄生虫病と水汚染との関係—いくつかの最近事例から. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (36): 13-16.
- WAMC-pub-598) 浅川満彦. 2014. 書評「イルカ—小型鯨類の保全生物学」. 生物科学, 65: 185-186.
- WAMC-pub-599) 福井大祐, 浅川満彦. 2016. 餌づけがもたらす感染症伝播—スズメの集団死の事例から. (畠山武道 監, 小島 望・高橋満彦 編) 野生動物との軋轢を回避するために—保全生態学のアプローチからの「餌付け問題」, 地人書館, 東京: 167-177.
- WAMC-pub-600) 秋葉悠希, 浅川満彦. 2013. 書籍紹介「獣医学・応用動物科学系学生のための野生動物学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (36): 22-24.
- WAMC-pub-601) 浅川満彦. 2014. 肝蛭, 日本海裂頭条虫, 有鉤条虫, 無鉤条虫, 旋毛虫, 有線条虫, マンソン裂頭条虫. (獣医公衆衛生学教育研修協議会 編) 獣医公衆衛生学 I, 文永堂出版, 東京: 188-194.
- WAMC-pub-602) Ito, A., Chuluunbaatar, G., Yanagida, T., Davaasuren, A., Sumiya, B., Asakawa, M., Ki, T., Nakaya, K., Davaajav, A., Dorjsuern, T., Nakao, M., and Sako, Y. 2013. Confirmation of *Echinococcus* species from red foxes and wolves in Mongolia. Parasitology, 140: 1648-1654.
- WAMC-pub-604) 浅川満彦. 2014. 書評「生命の湖 琵琶湖をさぐる」. 生物科学, 65: 184.
- WAMC-pub-605) 浅川満彦. 2014. 書評「ダム湖・ダム河川の生態系と管理」. 生物科学, 65: 183.
- WAMC-pub-606) 浅川満彦, 武山 航, 近藤憲久. 2013. 北海道根釧地方におけるコウモリの吸虫類とその spillover の事例. 獣疫誌, 17: 18-19.
- WAMC-pub-607) 平山琢朗, 棚田敦司, 浅川満彦. 2013. 北海道江別市内で発見されたコバシギンザンマシコ *Pinicola enucleator kamtschakensis* 個体死体の剖検記録. 北獣会誌, 57: 475-476.
- WAMC-pub-608) 浅川満彦. 2014. 線虫類, 寄生虫症の診断と検査. (内田明彦 監) 動物看護学教育標準カリキュラム準拠動物寄生虫学, インターズー, 東京: 33-52, 78, 80, 107-121, 122-124.
- WAMC-pub-609) 浅川満彦 (編). 2013. 寄生虫学研究: 材料と方法—2013 年版, 三恵社, 名古屋: 165 pp.
- WAMC-pub-610) 紀 俊明, Gantigmaa Chuluunbaatar, Battulga Sumiya, Abmed Davaajav, Anu Davaasuren, 岡本宗裕, 柳田哲矢, 伊藤 亮, 浅川満彦. 2013. モンゴル産イヌ科野生動物の消化管寄生性蟻虫検査に関する技術移転. (浅川満彦 編) 寄生虫学研究: 材料と方法—2013 年版, 三恵社, 名古屋: 5-10.
- WAMC-pub-612) Makita, K., Inoshita, K., Kayano, T., Hagiwara, K., Asakawa, M., Ogawa, K., Noda, J., Sasaki, H., Nakatani, N., Higuchi, H., Iwano, H. and Tamura, Y. 2014. Temporal dynamics in environmental and mental health risks in Tsunami affected areas in Ishinomaki, Japan. Environ. Poll., 3: 1-20.
- WAMC-pub-613) 森 昇子, 千葉 司, 菅原里沙, 浅川満彦. 2013. 札幌市円山動物園における寄生原虫類および蟻虫類のモニタリング. 北獣会誌, 57: 555-558.
- WAMC-pub-614) Asakawa, M., Koyasu, K., Harada, M., Shrestha, K., C., Mekada, K., Tsuchiya, K., Oda, S. -I., Hasegawa, H. 2013. Parasitic nematodes obtained from *Niviventer eha* and *Mus* spp. (Murinae: Rodentia) captured in the Himalayas, Nepal. Biogeography, 15: 73-77.
- WAMC-pub-615) 秋葉悠希, 浅川満彦. 2013. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC と利尻町立博物館とが連携した研修事例. 北獣会

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- 誌, 57: 379-384.
- WAMC-pub-616) 三鶯 慶, 河原 淳, 浅川満彦. 2013. 北海道産トガリネズミ属蠕虫相概要およびチビトガリネズミ *Sorex minutissimus* では初めてとなる蠕虫学的検討. 酪農大紀, 自然, 3: 57-62.
- WAMC-pub-617) 浅川満彦. 2013. 最近経験した爬虫類における寄生虫病自験事例. 日獣会誌, 66: 665-670.
- WAMC-pub-618) 平山琢朗, 牛山喜偉, 古瀬歩美, 高木佑基, 長 雄一, 浅川満彦. 2014. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医鳥類学標本 (第5報). 酪農大紀, 自然, 38: 83-100.
- WAMC-pub-619) 平山琢朗, 牛山喜偉, 長 雄一, 浅川満彦. 2014. 最近記録された日本における野生鳥類の感染症あるいはその病原体概要. Bird Res., 10: V1-V13.
- WAMC-pub-620) Dewi, K., Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2014. Description of two new species of *Syphacia* (Nematoda: Oxyuridae) collected from *Eropeplus canus* (Rodentia: Muridae), an endemic rat of Sulawesi, Indonesia, with proposal of new subgenera. Raffles Bull. Zool. 62: 647-654.
- WAMC-pub-621) 蒔田浩平, 伊下一人, 茅野大志, 萩原克郎, 浅川満彦, 小川健太, 能田 淳, 佐々木 均, 中谷暢丈, 樋口豪紀, 岩野英知, 田村 豊. 2012. 宮城県石巻市津波被災地域における環境リスクの評価. 獣疫誌, 16: 9-10.
- WAMC-pub-622) Hirayama, T., Ushiyama, K., Osa, Y. and Asakawa, M. 2013. Recent infectious diseases or their responsible agents recorded from Japanese wild birds. (Ruiz, L. and Iglesias, F. eds.) Birds: Evolution and Behavior, Breeding Strategies, Migration and Spread of Disease, Nova Science, New York: 83-95.
- WAMC-pub-623) Ushiyama, K., Yoshino, T., Hirayama, T., Osa, Y. and Asakawa, M. 2013. An overview of recent parasitic diseases due to helminths and arthropods recorded from wild birds, with special reference to conservation medical cases from the Wild Animal Medical Center of Rakuno Gakuen University in Japan. (Ruiz, L. and Iglesias, F. eds.) Birds: Evolution and Behavior, Breeding Strategies, Migration and Spread of Disease, Nova Science, New York: 127-142.
- WAMC-pub-624) 浅川満彦. 2016. 防除対策: 隔離・ワクチン・環境管理. (日本生態学会 編) 感染症の生態学, 共立出版, 東京: 323-336.
- WAMC-pub-625) 浅川満彦. 1989. ad hoc 野生動物医学. A newsletter of Wild Animal Medicine 「野生動物医学」(日本獣医畜産大学野生動物学教室), (7): 3-4.
- WAMC-pub-626) 遠藤大二, 瓜田千穂子, 浅川満彦. 2013. COXI 遺伝子配列からの線虫分類の同定方法. (浅川満彦 編) 寄生虫学研究: 材料と方法-2013年版, 三恵社, 名古屋: 109-112.
- WAMC-pub-627) 瓜田千穂子, 遠藤大二, 浅川満彦. 2013. 飼育海獣類から非観血的に得られた寄生虫とその診断応用. (浅川満彦 編) 寄生虫学研究: 材料と方法-2013年版, 三恵社, 名古屋: 159-161.
- WAMC-pub-628) 高木佑基, 更科美帆, 吉田剛司, 浅川満彦. 2013. 北海道に定着したウシガエル *Lithobates catesbeianus* の寄生蠕虫類に関する予備的報告. 日生地理報, 68: 113-115.
- WAMC-pub-629) 秋葉悠希, 片山亨輔, 大川あゆ子, 岡本 実, 長谷川英男, 浅川満彦. 2013. 北海道富良野東京大学演習林に生息する小哺乳類から見出された内外寄生虫. 日生地理報, 68: 117-121.
- WAMC-pub-630) 浅川満彦. 2013. 2013年度日本野生動物医学学会主催 SSC (実施校: 酪農学園大学) 報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (37): 6-11.
- WAMC-pub-631) 浅川満彦. 2013. 大会自由集会「獣医学教育コアカリ上の野生動物 (医) 学とは」開催報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (37): 12.
- WAMC-pub-632) 牛山喜偉, 福本幸夫, 武山 航, 三鶯 慶, 浅川満彦. 2014. 広島県宮島に生息するニホンジカ *Cervus nippon* より見出された内外寄生虫採集記録. 比和科博研報, (55): 301-306.
- WAMC-pub-633) 平山琢朗, 浅川満彦. 2013. 傷病救護鳥類対象の寄生虫検査—その意義を自験例および近刊文献から検討する. サポート (野生動物救護研究会), (105): 8-10.
- WAMC-pub-635) 浅川満彦. 2013. 日本学術振興会論博事業によるインドネシア科学院 (LIPI) 生物科学研究センターを拠点にした野生動物寄生虫研究. 獣寄生虫誌, 12: 121-124.
- WAMC-pub-636) 森 昇子, 三鶯 慶, 鈴木瑞穂, 萩原克郎, 浅川満彦. 2014. 北海道日高地方におけるエゾシカ (*Cervus nippon yesoensis*) の内部寄生虫相及び道内エゾシカ寄生肝蛭 (*Fasciola* sp.) の分布域についての調査報告. 北獣会誌, 58: 44-47.
- WAMC-pub-637) 浅川満彦. 2014. 2013年度における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 58: 9-13, 48-54, 92-97.
- WAMC-pub-638) 浅川満彦. 2014. 日本の野鳥から見つかったマイクロ病原体と感染症の記録 (1/2). 岩国市立ミクロ生物館ニュース, (97) / (98): 1-4.
- WAMC-pub-639) 浅川満彦. 2014. 航空機衝突回避のため有害捕獲される野鳥個体の疫学検査における応用と注意すべき病原体. 第13回「野生動物と交通」研究発表会発表論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 29-34.
- WAMC-pub-640) 川島健二, 星野仏方, 澤向麻里絵, Ganzorig, S., 浅川満彦, Batsaikan, N., Atugugliaro, C. 2013. モンゴル国過放牧地域における生態系エンジニアの働きによる草原回復メカニズム. 日草誌, 59: 217-220.
- WAMC-pub-641) 浅川満彦. 2014. みんなでサイエンス「外来種カエルに寄生虫?」. 北海道新聞 2014年3月13日夕刊.
- WAMC-pub-642) 浅川満彦. 2014. 傷病野生鳥獣救護活動と寄生虫病. 鳥臨研会報, (17): 19-27.
- WAMC-pub-643) 吉野智生, 上村純平, 渡邊秀明, 相澤空見子, 遠藤大二, 長 雄一, 浅川満彦. 2014. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における傷病鳥獣救護の記録 (2003年度-2010年度). 北獣会誌, 58: 123-129.
- WAMC-pub-644) 浅川満彦. 2014. 日本産野生動物の感染症とその制御. 日大生資源国際地域研叢書, 28: 115-126.
- WAMC-pub-645) 吉野智生, 浅川満彦. 2016. 観光地における水鳥の窒息事故—食パンがオオハクチョウの咽喉部を塞栓, (畠山武道 監, 小島望, 高橋満彦 編) 野生動物との軋轢を回避するために—保全生態学的アプローチからの「餌付け問題」, 地人書館, 東京: 179-187.
- WAMC-pub-646) 浅川満彦. 2014. 札幌市内店舗商品運搬用の箱内で発見されたエゾヤチネズミ. 森林保護, (336): 31-32.
- WAMC-pub-647) 田中祥菜, 浅川満彦. 2014. 英国 MSc WAH および WAB 修了者向けニュースレターに見る野生動物医学進路動向 (博士課程, ポスドク, 生涯教育など). Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (38): 14-18.
- WAMC-pub-648) 古瀬歩美, 浅川満彦. 2014. 英国野生動物医学および生物学専門職大学院修了者向けニュースレター上に見られる関連分野の最新職域動向. 畜産の研究, 68: 526-534.
- WAMC-pub-649) 渡辺洋子, 三鶯 慶, 石井奈穂美, 名切幸枝, 羽山伸一, 中西せつ子, 近江俊徳, 岡本宗裕, 浅川満彦. 2016. 青森県下北半島に生息するニホンザル (*Macaca fuscata*) の寄生蠕虫保有状況. 青森自誌研, (21): 87-90.
- WAMC-pub-650) 浅川満彦. 2014. 野生動物医学の現状と獣医学教育における望ましい動物学 Zoology. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (38): 19-20.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連論文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-651) 浅川満彦, 能田 淳. 2014. 東日本大震災被災地におけるネズミ類調査の概要. 森林保護, (335), 20-22.
- WAMC-pub-652) 高木佑基, 田中祥菜, 浅川満彦. 2014. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医爬虫類学標本 (第2報). 酪農大紀, 自然, 39: 9-36.
- WAMC-pub-653) 浅川満彦. 2014. 書籍紹介「動物園動物管理学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (38): 30-31.
- WAMC-pub-654) Okumura, C., Hirayama, T., Kakogawa, M. and Asakawa, M. 2014. Case report of a dyspneic red-billed hornbill parasitized by cyclocoelid trematodes in Jurong Bird Park, Singapore. Jpn. J. Vet. Parasitol, 37: 13-15.
- WAMC-pub-655) 浅川満彦. 2015. 書評「オホーツクの生態系とその保全」. 生物科学, 66: 121-122.
- WAMC-pub-656) 浅川満彦. 2014. 書評「インコとオウムの行動学」. 鳥臨研誌, (17): 46.
- WAMC-pub-658) 亀山祐一, 佐藤理恵, 浅川満彦, 伊東拓也, 沖本康平, 下井 岳, 橋詰良一. 2015. オオアシトガリネズミ *Sorex unguiculatus* の寄生虫相. 東農大集報, 60: 10-17.
- WAMC-pub-659) 浅川満彦. 2015. 書評「動物の環境と内的世界」. 生物科学, 66: 124.
- WAMC-pub-660) 浅川満彦. 2015. 書評「文化系統学への招待」. 生物科学, 66: 123.
- WAMC-pub-661) 藤本佳道, 小柳津周, 浅川満彦. 2014. フグ類体表に認められる小棘基底部の形態学的観察. 日生地理会報, 69: 133-141.
- WAMC-pub-662) 古瀬歩美, 永井朋子, 浅川満彦. 2014. 北海道奥尻島産アカネズミの寄生蠕虫相—1991年と2012年の調査結果の比較による経年変化について. 酪農大紀, 自然, 39: 37-39.
- WAMC-pub-663) 長 雄一, 藤井 啓, 大越安吾, 仙名和浩, 平井綱雄, 原 仁, 宇野裕之, 矢原 優, 大橋和彦, 村田史郎, 遠藤大二, 金子正美, 田中克佳, 浅川満彦. 2014. 野生鳥類—畜産防疫の手引き—牛舎に侵入する野生鳥類. 酪農ジャーナル, 67 (8): 29-31.
- WAMC-pub-664) 浅川満彦. 2014. 診断マニュアル. (北海道立総合研究機構・北海道大学・酪農学園大学 編)平成23~25年度重点研究報告書 野生鳥類由来感染症の伝播リスク評価及び対策手法の開発. 北海道立総合研究機構, 札幌: 101-116.
- WAMC-pub-665) Yoshino, T., Ushiyama, K., Asakawa, M. 2016. Ticks and mites from a survey of wild birds performed by the Wild Animal Medical Center of Rakuno Gakuen University in Japan. J. Acarol. Soc. Jpn., 25(S 1): 189-192.
- WAMC-pub-666) 浅川満彦. 2015. 書評「見えない脅威“国内外来魚”」. 生物科学, 66: 246.
- WAMC-pub-667) 浅川満彦. 2015. 書評「ネコの動物学」. 生物科学, 66: 249.
- WAMC-pub-668) 浅川満彦. 2015. 書評「博物学の時間」. 生物科学, 66: 247.
- WAMC-pub-669) 浅川満彦. 2015. 書評「日本の自然環境政策」. 生物科学, 66: 251.
- WAMC-pub-670) 吉野智生, 川路則友, 浅川満彦. 2014. 札幌市羊が丘にて採集されたナキイスカ *Loxia leucoptera* の剖検記録. 北獣会誌, 58: 548-550.
- WAMC-pub-671) 高木佑基, 浅川満彦. 2016. 獣毛鑑定の一例. 森林保護, (341): 6-7.
- WAMC-pub-673) 吉野智生, 黒沢信道, 浅川満彦. 2015. アカエリカイツブリ *Podiceps grisegena* から得られた円葉類条虫. 酪農大紀, 自然, 40: 7-9.
- WAMC-pub-674) 佐渡晃浩, 秋葉悠希, 伊吾田宏正, 浦口宏二, 浅川満彦. 2014. エゾシカ *Cervus nippon yezoensis* から検出された外部寄生虫. 日生地理報, 69: 221-223.
- WAMC-pub-675) 田中祥菜, 伊藤このみ, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2015. 飼育ラッコの肺に濃厚寄生が認められたアザラシハイダニ *Halarachne halichoeri* (ハイダニ科 Halarachnidae). 獣畜新報, 68: 47-50.
- WAMC-pub-676) 橋本千尋, 山本達也, 齊藤恵理子, 吉野智生, 外平友佳理, 川上茂久, 浅川満彦. 2015. サファリパークで飼育されたネコ科動物の糞便を用いた寄生虫保有状況調査. 日野動医誌, 20: 47-49.
- WAMC-pub-677) 浅川満彦. 2014. 外来種を中心とした淡水カメ類における寄生蠕虫病疫学調査事例. 亀楽, (7): 33.
- WAMC-pub-678) 浅川満彦. 2015. 生物多様性問題の世界を生き抜くための教養動物学. 第64回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会研究集録, 帯広畜産大学, 帯広: 35-38.
- WAMC-pub-679) Hasegawa, H., Dewi, K. and Asakawa, M. 2014. *Musserahis sulawesiensis* gen. et sp. n. (Nematoda: Heterakidae) collected from the old endemic rats of Sulawesi, Indonesia. Zootaxa, 3881(2): 155-164.
- WAMC-pub-680) 浅川満彦. 2015. 書評「鉄といのちの物語」. 生物科学, 66: 250.
- WAMC-pub-681) 浅川満彦. 2015. 書評「なぜ理系に進む女性は少ないのか」. 生物科学, 66: 244.
- WAMC-pub-682) 浅川満彦. 2015. 書評「日本産哺乳動物毛図鑑」. 生物科学, 66: 248.
- WAMC-pub-683) 佐渡晃浩, 浅川満彦. 2014. 書籍紹介「動物園学入門」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (39): 32-33.
- WAMC-pub-684) 古瀬歩美, 牛山喜偉, 平山琢朗, 吉野智生, 浅川満彦. 2015. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における傷病鳥獣救護の記録 (2011-2014年度). 北獣会誌, 59: 184-187.
- WAMC-pub-685) Ushiyama, K., Hirayama, T., A. Furuse, A., Yoshino, T., Osa, Y. and Asakawa, M. 2014. Infectious and parasitic diseases or their responsible agents recorded from Japanese avian species (a review). Ornithol. Sci., 13(Suppl.): 251.
- WAMC-pub-686) Yoshino, T., H. Iima, F. Matsumoto, R. Shimura and M. Asakawa. 2014. Helminths and arthropod parasites of Red-crowned Crane (*Grus japonensis*) in Hokkaido, Japan. Ornithol. Sci., 13(Suppl.): 259.
- WAMC-pub-687) 城戸美紅, 浅川満彦. 2014. 書籍紹介「日本の水族館」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (39): 33-34.
- WAMC-pub-688) 浅川満彦. 2014. 2014年度酪農学園大学 WAMC/SSC 実施報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (39): 8-13.
- WAMC-pub-689) 高木佑基, 平山琢朗, 牛山喜偉, 吉沼利晃, 浅川満彦. 2014. *Leucochloridium* 属吸虫スプロシスト寄生オカモノアラガイの教材化事例. (高宮信三郎 編) 寄生虫学研究: 材料と方法 2014年版, 三恵社, 名古屋: 163-165.
- WAMC-pub-690) 竹内徳余, 浅川満彦, 遠藤大二. 2014. 単純バイズ推定を応用した寄生線虫の同定手法. (高宮信三郎 編) 寄生虫学研究: 材料と方法 2014年版, 三恵社, 名古屋: 51-65.
- WAMC-pub-691) 川田大紀, 浅川満彦. 2014. 酪農学園大学学芸員課程での野生動物医学教育—実施報告と総括報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (39): 19.
- WAMC-pub-692) 田中祥菜, 菅原 陽, 浅川満彦. 2015. 北海道産 *Elaphe* 属ヘビ類で初めて見出されたダニ類 *Ophidillaelaps* sp. (Laelaptidae 科) の記録. 酪農大紀, 自然, 39: 131-133.
- WAMC-pub-693) 浅川満彦. 2015. 北海道産タイリクヤチネズミの毛細頭線虫類 *Aonchotheca murissylvatici*. 酪農大紀, 自然, 39: 127-129.
- WAMC-pub-694) 浅川満彦. 2015. 書評「昆虫生態学」. 生物科学, 66: 252.
- WAMC-pub-695) 浅川満彦. 2015. 書評「40年後の『偶然と必然』」. 生物科学, 66: 190.
- WAMC-pub-696) 浅川満彦. 2016. 書評「センス・オブ・ワンダーへのまなざし」. 生物科学, 68: 64.
- WAMC-pub-697) 浅川満彦. 2016. 書評「日本のタカ学—生態と保全」. 生物科学, 67: 251.
- WAMC-pub-698) 浅川満彦. 2016. 書評「ゲノムに書いてないこと」. 生物科学, 68: 62-63.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連論文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-699) 浅川満彦. 2016. 書評「生命起源論の科学哲学」. 生物科学, 67: 49-50.
- WAMC-pub-701) 浅川満彦. 2015. 書籍紹介「ホッキョクグマ—生態と行動の完全ガイド」. 獣畜新報, 68: 40.
- WAMC-pub-702) Dewi, K., Hasegawa, H., Fitriana, Y. S. and Asakawa, M. 2015. *Syphacia* (*Syphacia*) *maxomyos* sp. n. (Nematoda: Oxyuridae) from *Maxomys* spp. (Rodentia: Muridae) from Sulawesi and Sumatra, Indonesia. J. Vet. Med. Sci., 77: 1217-1222.
- WAMC-pub-703) 浅川満彦. 2015. 野生動物医学センターにおける傷病野生鳥獣救護活動—今後に向けてのお願い. 麦の会通信, (8): 2-3.
- WAMC-pub-705) 浅川満彦. 2015. 食品流通過程で果たして野ネズミが紛れ込むのか. 第14回「野生生物と交通」研究発表会講演論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 5-8.
- WAMC-pub-706) 浅川満彦. 2015. 2014年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌 59: 53-58, 104-107, 142-147.
- WAMC-pub-707) Yoshino, T., Uemura, J., Uematsu, K., Tsuchida, S., Osa, Y., Taniyama, H., Endoh, D. and Asakawa, M. 2015. Postmortem and helminthological examination of seabirds killed by oil spill at Ishikari, Hokkaido, Japan, in November 2004. Res. One Heal., 2: 1-16.
- WAMC-pub-708) 齊藤美加, 荒木良太, 鳥居春己, 浅川満彦. 2015. 紀伊半島大台ヶ原のニホンジカ *Cervus nippon* の日本脳炎ウイルス抗体保有状況. 日野動医誌, 20: 41-45.
- WAMC-pub-709) 浅川満彦. 2016. 書評「イルカの認知科学」. 生物科学, 67: 248-249.
- WAMC-pub-710) 浅川満彦. 2016. 書評「スター生物学」. 生物科学, 67: 250-251.
- WAMC-pub-711) 浅川満彦. 2015. 書評「ミクロの森」. 生物科学, 66: 191.
- WAMC-pub-712) 浅川満彦. 2015. 書評「アジアの生物資源環境学」. 生物科学, 66: 245.
- WAMC-pub-713) 吉野智生, 飯間裕子, 齊藤慶輔, 渡邊有希子, 松本文雄, 浅川満彦. 2015. 鶴居村温根内で回収されたタンチョウ幼鳥の剖検記録と胃内容物. 獣畜新報, 68: 591-596.
- WAMC-pub-714) 高野結衣, 浅川満彦. 2016. Muzafar and Jones 論文で扱われたウミスズメ科の病原体 (解説). 酪農大紀, 自然, 40: 103-107.
- WAMC-pub-715) 浅川満彦. 2015. 書籍紹介「イチョウ—奇跡の2億年史」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (40): 18-19.
- WAMC-pub-716) 高木佑基, 浅川満彦. 2016. 北日本の動物園で飼育された爬虫類から得られた *Raillietiella* 属舌虫類. 衛生動物, 67: 35-36.
- WAMC-pub-717) 近藤達成, 浅川満彦. 2015. 展示・愛玩用クモ・昆虫類の寄生虫症. 北獣会誌, 59: 269-271.
- WAMC-pub-718) 高木佑基, 浅川満彦. 2015. 舌形動物および舌虫類に関する最近の知見—特に酪農学園大学野生動物医学センター WAMC で扱われた事例を中心に. 酪農大紀, 自然, 40: 11-16.
- WAMC-pub-719) 高木佑基, 高江洲昇, 本田直也, 浅川満彦. 2015. 動物園展示爬虫類における蠕虫類保有状況の調査. J-VET 2015年7月号: 77-84.
- WAMC-pub-720) 田中祥菜, 城戸美紅, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2015. 水族館展示用ジンベエザメ *Rhincodon typus* の斃死体上から得られたウオジラミ類. 獣畜新報, 68: 767-770.
- WAMC-pub-721) Sotohira, Y., Ito, Y., Sano, T., Hayashi, H., Suzuki, K., and Asakawa, M. 2016. Parasitic nematodes obtained from marsupials reared at a semi-free ranging facility in a Japanese zoological park. Res One Health, 2016 June: 1-5.
- WAMC-pub-722) 浅川満彦. 2015. 書評「昆虫の描き方—自然観察の技法Ⅱ」/「植物の描き方—自然観察の技法Ⅲ」. 生物科学, 67: 60-61.
- WAMC-pub-723) 浅川満彦 (編). 2015. 第21回日本野生動物医学学会講演要旨集, 酪農学園大学エクステンションセンター, 江別: 119 pp.
- WAMC-pub-724) 浅川満彦. 2018. 書評「世界の土・日本の土は今 地球環境・異常気象・食料問題を土からみると」. 畜産の研究, 72: 82.
- WAMC-pub-725) 浅川満彦. 2018. 書評「農医連携—環境を基とした農と医の連携」. 畜産の研究, 72: 42.
- WAMC-pub-726) 竹内萌香, 水主川剛賢, 岡本 実, 大沼 学, 浅川満彦. 2015. 浄水場でのイワツバメ大量死とその病理学および寄生虫学的検査の記録. 鳥臨研報, (18): 21-22.
- WAMC-pub-727) 浅川満彦. 2017. 書評「バンダ ネコをかぶった珍獣」. 哺乳類科学, 57: 401.
- WAMC-pub-728) 浅川満彦. 2017. 書評「カエルはお腹で水を飲む?—カエルの皮膚—その意外な役割」. 獣畜新報, 70: 752.
- WAMC-pub-729) 浅川満彦. 2015. 書評「野生動物管理システム」. 生物科学, 67: 62-63.
- WAMC-pub-730) 浅川満彦. 2016. 書評「形態学 形づくりにみる動物進化のシナリオ」. 生物科学, 68: 63-64.
- WAMC-pub-731) 浅川満彦. 2015. 書評「農学入門」. 生物科学, 67: 61-62.
- WAMC-pub-732) 浅川満彦. 2017. 書評「湿地の博物誌」. Field Note (WMO), (136): 8-9.
- WAMC-pub-733) Sotohira, Y., Suzuki, K., Sasaki, K., Sano, T., Tsuchiya, M., Suzuki, Y., Shimamori, T., Tsukano, K., Sato, A., Yokota, H. and Asakawa, M. 2016. Plasma endotoxin activity in Eastern grey kangaroo (*Macropus giganteus*) with oral necrobacillosis (lumpy jaw disease) using an automated handheld testing system. J. Vet. Med. Sci., 78: 971-976.
- WAMC-pub-734) Sotohira, Y., Okui, H., Suzuki, K., Asakawa, M., Sano, T. 2017. Association between the levels of stress markers and the onset of kangaroo disease (lumpy jaw disease) in captive kangaroos. J. Zoo Biol., 1: 17-20.
- WAMC-pub-735) 浅川満彦. 2016. 酪農学園大学獣医学類卒業者の就職動向とその対応. 獣医学振興, (5): 37-40.
- WAMC-pub-736) 吉田圭太, 浅川満彦. 2015. 書籍紹介「大人のための動物園ガイド」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (41): 29-30.
- WAMC-pub-737) 金谷麻里杏, 浅川満彦. 2015. 書籍紹介「人間動物関係論—多様な生命が共生する社会へ」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (41): 30-31.
- WAMC-pub-738) 垣内京香, 浅川満彦. 2015. 書籍紹介「リス・ネズミハンドブック」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (41): 31-32.
- WAMC-pub-739) 浅川満彦. 2015. 第21回日本野生動物医学学会大会 (江別大会) 開催報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (41): 1-4.
- WAMC-pub-740) 浅川満彦. 2015. 日本野生動物医学学会江別大会の一般講演で発表された研究概要. 獣畜新報, 68: 863-865.
- WAMC-pub-741) 浅川満彦. 2016. 附属高校内に設置された「獣医進学コース」での野生動物医学の初歩に関する授業事例. 第65回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会研究集録, 山形大学: 122-129.
- WAMC-pub-742) 浅川満彦. 2015. 2015年度酪農学園大学 SSC 実施報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (41): 9-13.
- WAMC-pub-743) 古瀬歩美, 高田靖司, 浅川満彦. 2016. 瀬戸内海の島に生息するアカネズミ *Apodemus speciosus* (齧歯目ネズミ科) の寄生蠕虫類. 酪農大紀, 自然, 40: 109-112.
- WAMC-pub-744) 牛山喜偉, 平山琢朗, 角田真穂, 渡邊有希子, 齊藤慶輔, 吉野智生, 浅川満彦. 2016. リハビリテーションおよび終生飼育下ウミワシ類の寄生蠕虫に関しての予備的検査. エキゾ診療, (27): 103-107.
- WAMC-pub-745) Dewi, K., Hasegawa, H., Sato, K., Asakawa, M. 2015. Phylogenetic relationship of the pinworms of the genus *Syphacia* from murines of Indonesia and some other regions inferred by molecular analysis. Jpn. J. Vet Parasitol. 14: 67-75.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

- 整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]
- WAMC-pub-746) 浅川満彦. 2016. 書評「ウイルス・細菌・真菌図鑑 ①～③」. 獣畜新報, 69: 55.
- WAMC-pub-747) 浅川満彦. 2016. 書評「猛毒生物大図鑑」. 獣畜新報, 69: 151.
- WAMC-pub-748) 佐渡晃浩, 吉野智生, 志村良治, 浅川満彦. 2016. 動物園飼育哺乳類から得られた寄生虫標本に基づくその保有状況に関する回顧的調査. 北獣会誌, 60: 6-9.
- WAMC-pub-750) 田中祥菜, 三輪恭嗣, 浅川満彦. 2016. 都内の愛玩用ヨソビハリネズミ *Aterix albiventris* より検出された *Caparinia* 属ダニ類 (キウセウセンタニ科 Psoroptidae). 獣畜新報, 69: 443-445.
- WAMC-pub-752) 浅川満彦. 2015. リハビリテーター初級認定講座実習が酪農学園大学野生動物医学センター WAMC で開催されました!! WRA 通信 (野生動物リハビリテーター協会), (31): 1.
- WAMC-pub-753) 浅川満彦. 2016. 2015 年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の活動報告. 北獣会誌, 60: 63-68, 90-103.
- WAMC-pub-754) 浅川満彦. 2016. 巻頭言「生物科学」の書評欄—原稿用紙四枚の格闘技. 生物科学, 67: 65.
- WAMC-pub-755) 城戸美紅, 水鳥 亮, 浅川満彦. 2016. 襟裳岬産ゼニガタアザラシから見出された Echinophthiriidae 科シラミ類の一例. 北獣会誌, 60: 96-98.
- WAMC-pub-756) 浅川満彦. 2016. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった北海道根釧地方における研究活動概要. 釧路博紀, (36): 35-40.
- WAMC-pub-757) 浅川満彦. 2016. 書評「線虫の研究とノーベル賞への道」. 線虫学会ニュース, (67): 5-6.
- WAMC-pub-758) 浅川満彦. 2017. 書評「テントウムシの鳥めぐり」. 日生地理会報, 71: 301-302.
- WAMC-pub-759) 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「外来魚のレシピー捕って, さばいて, 食べてみた」/「深海魚のレシピー釣って, 拾って, 食べてみた」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (42): 18.
- WAMC-pub-760) 城戸美紅, 板倉来衣人, 浅川満彦. 2016. パンサーカメレオン皮下から見出されたフィラリア類 (*Foleyella furcata*). NJK (日本獣医師師覧板), 175: 26-27.
- WAMC-pub-761) 佐渡晃浩, 吉野智生, 生駒 忍, 藤本 智, 浅川満彦. 2017. 釧路市動物園内に生息する野生哺乳類の寄生虫保有状況. 日野動医誌, 22: 31-36.
- WAMC-pub-762) 田中祥菜, 田口勇輝, 野田亜矢子, 野々上範之, 浅川満彦. 2016. 動物園飼育下オオサンショウウオ (*Andrias japonicus*) における寄生虫学的調査. 日野動医誌, 21: 137-140.
- WAMC-pub-763) 秋葉悠希, 吉田淳一, 高江洲昇, 石橋佑規, 渡辺洋子, 竹田正裕, 石井和子, 岩田光一, 山本達也, 小出健太郎, 平田晴之, 翁長武紀, 岩野英知, 横田 博, 浅川満彦. 2018. 飼育類人猿の糞便による寄生虫保有状況の検査とコルチゾール値測定事例. 日野動医誌, 23: 27-31.
- WAMC-pub-764) 竹内萌香, 水主川剛賢, 尾崎伸雄, 大沼 学, 浅川満彦. 2016. 北海道室蘭にて複数の死体が発見されたヒガラの剖検記録. 北獣会誌, 60: 144-146.
- WAMC-pub-765) 垣内京香, 浅川満彦. 2016. 旧日本軍用防寒外套および防寒靴に用いられた毛皮の鑑定. 芦別・星の降る里館報, 22: 21-26.
- WAMC-pub-766) 外平友佳理, 伊藤友貴, 佐野忠士, 林 英明, 鈴木一由, 浅川満彦. 2016. 半自然状態で飼育される有袋類の糞便による内部寄生虫保有状況の予備調査. 酪農大紀, 自然, 41: 97-100.
- WAMC-pub-767) Dewi, K., Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2016. A review of the genus *Syphacia* (Nematoda: Oxyuridae) from murine rodents in Southeast Asia to Australia with special reference to Indonesia. Treubia, 43: 79-104.
- WAMC-pub-768) 浅川満彦. 2020. 動物地理区, 個体群と密度効果, 寄生 (末光隆志, 藤田敏彦, 和田 洋, 弥益 恭, 坂井貴文, 八杉貞雄, 上村慎治, 塚原伸治, 市川真澄, 小林哲也, 野中 勝, 安藤元一, 町田武生, 坂田一郎, 奥野卓司編) 動物の事典, 朝倉書店, 東京: 579-591.
- WAMC-pub-769) 疋田知奈都, 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「動物飼養学」/「動物の栄養 第2版」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (42): 15-16.
- WAMC-pub-770) 東 美緒, 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「新編 家畜生理学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (42): 16-17.
- WAMC-pub-771) 高野結衣・浅川満彦. 2016. 書籍紹介「最新 家畜衛生ハンドブック」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (43): 28-29.
- WAMC-pub-772) Onuma, M., Kakogawa, M., Yanagisawa, M., Haga, A., Okano, T., Neagari, Y., Okano, T., Goka, K. and Asakawa, M. 2017. Characterizing the temporal patterns of avian influenza virus introduction into Japan by migratory birds. J. Vet. Med. Sci., 79: 943-951.
- WAMC-pub-773) 浅川満彦. 2016. 宿泊施設内で発見されたエゾトガリネズミ *Sorex caecutiens* の死体. 森林保護, (342): 14-15.
- WAMC-pub-774) 竹内萌香, 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「乗馬の楽しみとホースセラピー」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (43): 29.
- WAMC-pub-775) 浅川満彦. 2016. 「フンコロガシ先生の京都昆虫記」. Field Note (WMO), (132): 10-11.
- WAMC-pub-776) 浅川満彦. 2017. 「協力と罰の生物学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (45): 34.
- WAMC-pub-777) 浅川満彦. 2017. 「生き物たちの化学戦略」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (45): 35.
- WAMC-pub-778) Asakawa, M., Takeuchi, M. and Torii, Y. 2017. A case report on *Soboliphyme baturini* (Nematoda: Dioctophymatidae) obtained from a captive cat suffered with severe diarrhea in Japan. Nematol. Res. 47: 21-23.
- WAMC-pub-779) 金谷麻里杏, 奥村ちはる, 浅川満彦. 2016. 新興呼吸器病の起因吸虫 Cyclocoelidae 科の展示ムクドリ類における事例と予防. 鳥臨研誌, (19): 13-15.
- WAMC-pub-780) 浅川満彦. 2016. ヒメネズミ肺に認められた真菌病アディアスピロミコースス. Animate (農大動物研究会), (13): 87-88.
- WAMC-pub-781) 浅川満彦. 2014. 表紙スローロリス画像. SPDP LETTERS (サル類の疾病と病理のための研究会), 11: 16.
- WAMC-pub-782) 浅川満彦, 名嘉真咲菜, 土屋公幸. 2016. エゾヤチネズミに認められた帯状囊尾虫の濃厚寄生事例. Animate (農大動物研究会), (13): 89-90.
- WAMC-pub-783) 城戸美紅, 恩田紀代子, 宮側賀美, 北谷佳万, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2016. 大阪・海遊館の飼育魚類から得られた寄生虫 (第3報). 酪農大紀, 自然, 41: 101-105.
- WAMC-pub-784) 浅川満彦. 2016. 酪農学園大学公認学生サークル野生動物生態研究会との連携による野生動物医学研究の概要. 酪農大紀, 自然, 41: 107-115.
- WAMC-pub-785) 高野結衣, 竹内萌香, 立本完吾, 萩原克郎, 浅川満彦. 2016. 道内で特用家畜・家禽として飼育されるアルパカ (*Vicugna pacos*) とエミュー (*Dromaius novaehollandiae*) の寄生虫保有状況に関する予備試験. 北獣会誌, 60: 427-429.
- WAMC-pub-786) 竹内萌香, 加藤英明, 浅川満彦. 2017. 静岡県産アムールハリネズミ *Erinaceus amurensis* から得られた内外寄生虫. 日野動医誌, 22 (3): 47-50.
- WAMC-pub-787) 浅川満彦, 小綿ななみ. 2022. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC にて実施された外来種アライグマ (*Procyon lotor*) を対象とした疫学研究概要—2012年から2021年の実績と補遺. 酪農大紀, 自然, 46: 41-44.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-788) 鈴木 透, 坂田金正, 金子正美, 浅川満彦. 2019. 鳥のアカネズミ *Apodemus speciosus* に寄生する線虫の分布情報に関する GIS 的解析. 酪農大紀, 自然, 44: 29-33.
- WAMC-pub-789) 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「増補 版野生動物管理—理論と技術」. 獣畜新報, 69: 699.
- WAMC-pub-790) 浅川満彦. 2016. 書籍紹介「ダニのはなし」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (43): 30-31.
- WAMC-pub-791) 金谷麻里杏, 浅川満彦. 2017. 書評「野鳥界 識別編/「同 生 態 編」. 日鳥誌, 66: 64-65.
- WAMC-pub-792) Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2017. Species identification of *Kalicephalus* recorded from white snakes, the natural treasure of Iwakuni, Yamaguchi Prefecture, Japan (Nematoda: Diaphanocephalidae). Curr. Herpetol., 36: 22-27.
- WAMC-pub-793) 浅川満彦. 2017. 国外学生を対象にした野生動物医学研修と日本人学生への波及効果. 第 66 回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会研究集録, 北海道教育大学, 札幌: 42-51.
- WAMC-pub-794) 浅川満彦. 2016. 2016 年度酪農学園大学野生動物医学センターにおける日本野生動物医学会主催 SSC (Student Seminar Course) の実施報告. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (43): 9-15.
- WAMC-pub-795) 浅川満彦. 2017. 環境教育における野生動物救護活動が果たす役割. WRV ニュースレター, (100): 20-21.
- WAMC-pub-796) 田中祥菜, 田口勇輝, 野田亜矢子, 野々上範之, 浅川満彦. 2017. 動物園飼育下オオサンショウウオ (*Andrias japonicus*) から得られたアタマビル *Hemiclepsis marginata* (Hirudinida: Glossiphoniidae). 酪農大紀, 自然, 41: 153-154.
- WAMC-pub-797) 浅川満彦. 2017. 書評「ネコがこんなにかわいくなった理由」. 獣畜新報, 70: 52-53.
- WAMC-pub-798) 浅川満彦. 2017. 書評「絵でわかる寄生虫の世界」. 獣畜新報, 70: 52.
- WAMC-pub-799) 浅川満彦. 2017. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった北海道北部における研究活動概要. 尻尻研究, (36): 39-45.
- WAMC-pub-800) Nakao, M., Waki, T., Sasaki, M., Anders, J. L., Koga, D., Asakawa, M. 2017. *Brachylaima ezohelicis* sp. nov. (Trematoda: Brachylaimidae) found from the land snail *Ezohelix gainesi*, with a note of unidentified *Brachylaima* species in Hokkaido, Japan. Parasitol. Intnat., 66: 240-249.
- WAMC-pub-801) 吉野智生, 浅川満彦. 2017. 斜里町海岸に漂着した重油付着海鳥類死体の剖検記録. 知床博研報, (39): 33-35.
- WAMC-pub-802) 浅川満彦, 堀上敦子, 和田みどり, 相澤空見子, 渡邊秀明, 吉野智生, 岡本 実. 2017. オホーツク海沿岸で発見されたハシボソミズナギドリ (*Puffinus tenuirostris*) 死体の剖検記録. 知床博研報, (39): 29-32.
- WAMC-pub-803) 吉野智生, 渡邊秀明, 浅川満彦. 2017. 釧路港内で発見された着色海鳥類の剖検記録. 釧路市博紀, 37: 41-43.
- WAMC-pub-804) 浅川満彦. 2017. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった北海道中央から南部における研究活動概要. 小樽総博紀, 30: 7-16.
- WAMC-pub-805) Sotohira, Y., Suzuki, K., Tsuchiya, M., Shimamori, T., Nishi, Y., Tsukano, K., Asakawa, M. 2017. Plasma endotoxin activity in eastern grey kangaroos (*Macropus giganteus*) with lumpy jaw disease. J. Vet. Med. Sci., 79: 1138-1141.
- WAMC-pub-806) Sotohira, Y., Suzuki, K., Sano, T., Arai, C., Asakawa, M., Hayashi, H. 2017. Stress assessment using hair cortisol of kangaroos affected by the lumpy jaw disease. J. Vet. Med. Sci., 79: 852-854.
- WAMC-pub-807) 吉田圭太, 浅川満彦. 2017. 芦別市上芦別町施設内にて捕獲されたマムシ幼蛇について. 芦別・星の降る里館報, 23: 23-24.
- WAMC-pub-808) 浅川満彦 (編著). 2020. 書き込んで理解する動物の寄生虫病学実習ノート, 文永堂出版, 東京: 162 pp.
- WAMC-pub-810) 浅川満彦. 2017. 書評「日本の動物法 第 2 版」. 畜産の研究, 71: 96.
- WAMC-pub-812) 浅川満彦. 2017. 2016 年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. 北獣会誌, 61: 41-47.
- WAMC-pub-813) 近本翔太, 浅川満彦. 2017. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC に依頼された車輛付着の獣類体毛鑑定と示唆された野生動物交通事故に関わる問題点. 第 16 回「野生動物と交通」研究発表会発表論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 41-44.
- WAMC-pub-814) 吉田圭太, 加藤英明, 浅川満彦. 2017. 静岡県内の小学校で飼育されていた淡水カメ類から得られた内外寄生虫保有状況. 爬虫両棲会報, 2017 年 1 号: 37-39.
- WAMC-pub-815) Suzuki, K., Noda, J., Yanagisawa, M., Kameda, K., Sera, K., Nishi, Y., Shimamori, T., Tsukano, K., Morimoto, Y., Yokota, H. and Asakawa, M. 2017. Plasma lead, silicon and titanium concentrations are much higher in green sea turtle from suburban coast than in those from rural coast in Okinawa, Japan. J. Vet. Med. Sci., 79: 2043-2047.
- WAMC-pub-816) 近本翔太, 伊藤このみ, 村上翔輝, 野間康平, 伊東隆臣, 藤田かおり, 浅川満彦. 2017. アカハナグマ (*Nasua nasua*) から得られたハジラミ類. NJK, 189: 28-29.
- WAMC-pub-817) Kuchboev, A. E., Oybek O. Amirov, O. O., Karimova, R. R. and Asakawa, M. 2016. Nematodes of digestive tract of domestic ruminants in Uzbekistan. Jpn. J. Vet. Parasitol., 15: 124-129.
- WAMC-pub-818) 佐々木梢, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2017. フグ類の眼周囲皮下寄生の線虫. MP アグロジャーナル, (29): 49-50.
- WAMC-pub-819) 吉野智生, 盛田 徹, 村田浩一, 畑大二郎, 葉山久世, 長 雄一, 遠藤大二, 浅川満彦. 2017. 酪農学園大学野生動物医学センターで記録された野鳥寄生性ヒル類 (Hirudinea). Res. One Heal., 2017/Sept.: 1-7.
- WAMC-pub-820) 浅川満彦. 2017. ブータン王国における家畜および野生動物関連施設の視察報告. 北獣会誌, 61: 81-83.
- WAMC-pub-821) 吉田圭太, 加藤英明, 浅川満彦. 2017. 静岡県内で捕獲されたスウィンホーキノポリトカゲから得られた寄生線虫. 爬虫両棲会報, 2017 年 1 号: 39-41.
- WAMC-pub-822) 吉田圭太, 垣内京香, 金谷麻里杏, 川道美枝子, 浅川満彦. 2017. 京都府内の小学校校庭に埋没されていたネコ切断体の一例. ヒトと動物の関係誌, (48): 81-83.
- WAMC-pub-823) 佐藤 梓, 村田浩一, 池辺祐介, 外平友佳理, 浅川満彦. 2017. 本州に所在する動物園展示動物から得られた寄生蠕虫類. Clinic Note, (139): 84-87.
- WAMC-pub-824) 浅川満彦. 2017. 2016 年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. 酪農大紀, 自然, 42: 73-81.
- WAMC-pub-825) 浅川満彦. 2017. 酪農学園大学獣医学類における日本獣医師会主催「女性獣医師の就業を支援するための獣医学士向けセミナー」開催報告と学生の反応. 日獣会誌, 70: 420-422.
- WAMC-pub-826) 三鶯 慶, 渡辺洋子, 石井奈穂美, 名切幸枝, 羽山伸一, 中西せつ子, 近江俊徳, 岡本宗裕, 浅川満彦. 2017. 福島市に生息するニホンザル (*Macaca fuscata*) の寄生蠕虫保有状況—特に下北半島個体群との比較に注目して. 青森自誌研, (22): 39-41.
- WAMC-pub-827) 浅川満彦, 外平友佳理, 岡本宗裕. 2017. 輸入サル類の潜在的な寄生虫病—特に, 医学用実験動物として利用されるカニクイザル *Macaca fascicularis* の検疫中に斃死した事例を参考に. エキゾ誌, (19): 17-20.
- WAMC-pub-828) 長濱理生子, 吉野智生, 浅川満彦. 2017. 釧路市動物園内で救護された疥癬罹患タヌキ *Nyctereutes procyonoides* の一例. 北獣会誌, 61: 117-119.
- WAMC-pub-829) 佐藤 梓, 小泉純一, 水主川剛賢, 大坂 豊, 浅川満彦. 2017. 飼育下のカムリシロムク *Leucopsar rothschildi* におけるコ

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- クシジウム類アトキソプラズマ *Atoxoplasma* のオーシスト保有状況の検査. 鳥臨研誌, 20 : 25-27.
- WAMC-pub-830) Yoshino, T. and Asakawa, M. 2020. *Ornithomya fringillina* (Diptera: Hippoboscidae) collected from a Goldcrest, *Regulus regulus* in Kushiro, Hokkaido, Japan. *Biogeography*, 22: 13-14.
- WAMC-pub-831) 長濱理生子, 浅川満彦. 2017. 書籍紹介「コアカリ野生動物学」. *FIELD NOTE* (WMO), (134) : 8-11.
- WAMC-pub-832) 浅川満彦. 2017. 書評「これからの爬虫類学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (44) : 24.
- WAMC-pub-833) 浅川満彦. 2017. 書評「ウマの科学」. 畜産の研究, 71 : 539-540.
- WAMC-pub-834) 近本翔太・浅川満彦. 2017. 書籍紹介「感染症の生態学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (44) : 25.
- WAMC-pub-835) Anzai, M., Oine, P. M., Suzuki, K. and Asakawa, M. 2017. Prevalence of liver flukes in cattle at an abattoir in wakiso district, Uganda. *Jpn. J. Vet. Parasitol.* 16: 11-17.
- WAMC-pub-836) Sasaki, K., Miyagawa, Y., Kiyatake, I., Onda, K., Ito, T., Asakawa, M. 2017. An adult cystidicolid nematode (Nematoda: Cystidicolidae) from the subcutaneous tissue around the eye of percupinefish, *Diodon nichthemerus* Cuvier. *Folia Parasitol.* 64: 021 doi: 10.14411/fp.2017.021
- WAMC-pub-837) 近本翔太, 田口勇輝, 野田亜矢子, 野々上範之, 浅川満彦. 2017. 動物園飼育下オオサンショウウオ (*Andrias japonicus*) から得られた毛細線虫類の追加記録. 酪農大紀, 自然, 42 : 69-71.
- WAMC-pub-838) 佐々木梢, 浅川満彦. 2017. 書籍紹介「湿地帯中毒一身近な魚の研究史」. *Field Note* (WMO), (135) : 6-7.
- WAMC-pub-839) 垣内京香, 石黒佑紀, 齋藤 萌, 松田一哉, 浅川満彦. 2017. 北海道産ニホンジカの臍部腫瘍から検出された線虫類の分類学に関する予備検討. 北獣会誌, 61 : 216-218.
- WAMC-pub-840) Kakogawa, M., Onuma, M., Saito, K., Watanabe, Y., Goka, K. and Asakawa, M. 2020. Epidemiologic survey of avian influenza virus infection in shorebirds captured in Hokkaido, Japan. *J. Wildl. Dis.*, 56: 651-657.
- WAMC-pub-841) Kakogawa, M., Ono, F., Inumaru, M., Sato, Y., Asakawa, M. 2019. Detectiob of avian haemodsporidia from captive musophagid birds at a zoological garden in Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 81: 1892-1895.
- WAMC-pub-842) Kakogawa, M., Onuma, M., Kirisawa, R., Asakawa, M. 2019. Countermeasures for avian influenza outbreaks among captive avian collections at zoological gardens and aquariums in Japan. *J. Microbiol. Exp.*, 7: 167-171.
- WAMC-pub-843) 浅川満彦. 2017. 書評「心を操る寄生生物」. 北海道新聞 (西日本新聞), 2017年6月18日朝刊 15面.
- WAMC-pub-844) 浅川満彦. 2017. この機会に獣医師偏在問題を真剣に論議してはどうか. 北海道新聞読者の声 2017年6月10日朝刊, 5面.
- WAMC-pub-845) Hasegawa, H., Dewi, K., Fitriana, Y. S. and Asakawa, M. 2017. *Nippostrongylus smalesae* sp. nov. (Nematoda: Heligmonellidae) collected from *Maxomys whiteheadi* (Rodentia: Muridae) of Sumatra, Indonesia. *Zootaxa* 4323: 579-585.
- WAMC-pub-846) Kuchboev, A. E., Karimova, R. R., Egamberdiev, M. H., Endoh, D., Asakawa, M. 2017. Gastropods as intermediate hosts of protostrongylid nematodes in Uzbekistan. *Jpn. J. Vet. Parasitol.* 16: 1-11.
- WAMC-pub-847) 金谷麻里杏, 日名耕司, 巖城 隆, 吉野智生, 浅川満彦, 2019. 西表島内で死体として発見された野生鳥類における寄生蠕虫類の保有状況. 沖生誌, 57 : 195-200.
- WAMC-pub-848) 長濱理生子, 浅川満彦, 2017. *Dirofilaria* 属と *Acanthocheilonema* 属マイクロフィラリアの比較. *NJK*, 195 : 26-27.
- WAMC-pub-849) Asakawa, M. and Hasegawa, H., 2018. Redescription of *Heligmonoides vladimiri* Sadvovskaja, 1952 (Nematoda: Heligmonellidae: Nippostrongylinae) parasitic in the striped field mouse, *Apodemus agrarius* (Rodentia: Muridae), of the Far East. *Biogeography*, 20: 34-40.
- WAMC-pub-851) 浅川満彦. 2018. 獣医学コア・カリキュラムに準拠した教育展開の現状と課題. 第67回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究集録, 東北大学, 仙台 : 24-26.
- WAMC-pub-852) 金谷麻里杏, 長濱理生子, 下川英子, 小澤賢一, 水主川剛賢, 浅川満彦. 2018. 本州動物園の展示水鳥類で得られた寄生虫3事例—寄生虫病診断と予防の観点から. 鳥臨研報, 20 : 44-45.
- WAMC-pub-854) 内匠夏奈子, 浅川満彦. 2018. 書評「そもそも鳥に進化あり」. 鳥学誌, 67 : 162-164.
- WAMC-pub-855) 川久保和希, 浅川満彦. 2017. 2017年度酪農学園大学野生動物医学センターにおける日本野生動物医学学会主催 SSC (Student Seminar Course) の実施報告. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (45) : 8-11.
- WAMC-pub-856) 浅川満彦, 内田明彦, 2018. 「新しい学問としての動物看護学」の趣旨説明. *生物科学*, 69 : 66.
- WAMC-pub-857) 内田明彦, 浅川満彦, 2018. 獣医療のための関連従事者の必要性. *生物科学*, 69 : 114-119.
- WAMC-pub-858) 浅川満彦. 2017. クリューガー国立公園で日本の One Health プームについて思う. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (45) : 18-20.
- WAMC-pub-859) 浅川満彦. 2018. 2017年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. 北獣会誌, 62 : 10-16.
- WAMC-pub-860) 浅川満彦. 2018. 2017年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. 酪農大紀, 自然, 42 : 163-173.
- WAMC-pub-861) 近本翔太, 金谷麻里杏, 長濱理生子, 浅川満彦. 2018. 酪農学園大学野生動物医学センターで登録された獣医鳥類学標本 (第6報). 酪農大紀, 自然, 42 : 175-178.
- WAMC-pub-862) 大橋越実, 大田和朋紀, 浅川満彦. 2018. 沖縄県産エラブウミヘビ (*Laticauda semifasciata*) の肺から得られた二種類の内部寄生虫の記録. 酪農大紀, 自然, 42 : 179-181.
- WAMC-pub-863) 浅川満彦. 2017. 書評「ボクが逆さに生きる理由」—摂食, 飛翔…疑問の嵐に答える. 北海道新聞朝刊 2017年12月3日版, 11面.
- WAMC-pub-864) 浅川満彦. 2017. 「研究を基盤にした教育」をするのが大学. *FMICS* (高等教育問題研究会), (693/694) : 14.
- WAMC-pub-865) 浅川満彦. 2017. 第3回野生生物の寄生虫に関する国際会議に出席して. *日獣寄生虫誌*, 16 : 29-32.
- WAMC-pub-868) 浅川満彦, 2018. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった東北地方における研究活動概要. 青森自誌研, (23) : 29-34.
- WAMC-pub-869) 浅川満彦, 小亀 舜, 吉野智生. 2018. 生きた魚類から鉤頭虫を得る—希少な水棲動物から非観光的に寄生蠕虫を得る参考事例として. 森林保護, (348) : 3-5.
- WAMC-pub-871) 浅川満彦, 2018. 酪農学園大学野生動物医学センターにおけるリス類寄生の蠕虫研究概要—未刊行知見から抜粋して. *リスとムササビ*, (40) : 2-4.
- WAMC-pub-872) 浅川満彦, 2018. 飼育個体への鳥インフルエンザウイルス感染リスク回避に関しての示唆—最新疫学論文の紹介 (1). 鳥臨研報, (21) : 15-17.
- WAMC-pub-873) 浅川満彦, 2018. 「動物園を魅力的にする方法」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (46) : 19.
- WAMC-pub-874) 大橋越実・浅川満彦, 2018. 「外来種は本当に悪者か—新しい野生 The New Wild」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学学会), (46) : 17-19.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-875) 浅川満彦, 2019. 線虫類, 鉤頭虫類, 舌虫類, 節足動物の追記. (石井俊雄, 今井壮一 編) 最新 寄生虫学・寄生虫病学. 講談社サイエンティフィック, 東京.
- WAMC-pub-876) 浅川満彦, 2018. 研究業績集により野生動物医学研究の現状把握をする試み. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (46): 7-10.
- WAMC-pub-877) Dewi, K., Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2018. Redescription of *Subulura (Murisubulura) andersoni* (Cobbold, 1876) (Nematoda: Subuluridae) from *Bunomys* spp. (Rodentia: Muridae) of Sulawesi, Indonesia, with special reference to *S. (M.) suzukii* and other related species in the adjacent areas. *J. Vet. Med. Sci.*, 80: 1639-1645.
- WAMC-pub-878) 浅川満彦, 2018. 『生物科学』から特集「新しい学問としての動物看護学」刊行. 北獣会誌, 62: 169-170.
- WAMC-pub-879) 谷口 萌・浅川満彦, 2018. 書籍紹介「オオカミがいなくて、なぜウサギが減るのか」. *Field Note (WMO)*, (138): 8-9.
- WAMC-pub-880) 浅川満彦, 2018. コアカリ魚病学と水族館展示魚類などの寄生虫病. 北獣会誌, 62: 180-181.
- WAMC-pub-881) 浅川満彦, 2018. 書評「動物園ではたらく」. 獣畜新報, 71: 458.
- WAMC-pub-882) 浅川満彦, 2018. 書評「蚊のはなし」. 獣畜新報, 71: 458.
- WAMC-pub-883) 佐々木梢, 北谷佳万, 伊藤このみ, 伊東隆臣, 角川雅俊, 浅川満彦, 2018. 水族館展示動物から得られた3種の寄生性甲殻類. 獣寄生虫誌, 17: 14-19.
- WAMC-pub-884) Kakiuchi, K., Asakawa, M., Ishiniwa, H., Tamaoki, M. and Onuma, M. 2021. Temporal change in the parasite fauna of the large Japanese field mouse *Apodemus speciosus* in the radioactive contaminated zone of Fukushima. *Jpn. J. Zoo Wildl Med.*, 26: 1-5.
- WAMC-abs-885) 浅川満彦, 2018. 学問分野の二足草鞋はあり? なし? —寄生虫学と野生動物医学の教育・研究活動を通じて. (酪農学園大学建学原論委員会 編) 建学の精神と酪農学園大学の使命. 江別: 12-13.
- WAMC-pub-886) 浅川満彦, 2018. 鳥類医慮の今—なぜ、鳥類を診るセンセイがいらないのか? 愛鳥家のための勉強会講演録, とりきち横丁札幌店, 札幌: 11 pp.
- WAMC-pub-887) 長濱理生子, 中川真梨子, 斉藤恵理子, 川上茂久, 浅川満彦, 2018. 国内飼育アジアゾウ *Elephas maximus* から新たに寄生確認された円虫類 *Quilonia renniei* (Strongyloidea 科). 酪農大紀, 自然, 43: 51-53.
- WAMC-abs-888) 浅川満彦, 2019. 獣医大新設騒ぎに思う. 生物科学, 69: 124-125.
- WAMC-pub-889) Ohashi, T., Chikamoto, S. and Asakawa, M. 2018. Helminths and helminthiasis in captive amphibians and reptiles: a brief overview of recent records from Wild Animal Medical Center in Rakuno Gakuen University, Japan. *Ann. Clin. Cytol. Pathol.* 4(4): 1108.
- WAMC-pub-890) Asakawa, M. 2018. Wildfile helminthology and Prof. Asakawa. *Ann. Clin. Cytol. Pathol.* 4(4): 1105.
- WAMC-pub-891) Yoshino, T., Iima, H., Matsumoto, F. and Asakawa, M. 2019. First record of *Cyathostoma (Hovorkonema)* sp. (Nematoda: Syngamidae) obtained from a Red-crowned Crane, *Grus japonensis*, in Kushiro, Hokkaido, Japan. *Nematol. Res.*, 49: 7-11.
- WAMC-pub-892) 浅川満彦, 2018. 野生動物救護活動分野における故・森田正治先生の著述者としてご活躍. WRV ニュースレター (野生動物救護獣医師協会), (106): 8-9.
- WAMC-pub-893) 吉田圭太, 加藤英明, 浅川満彦, 2018. 静岡県内の輸入されたカメ, トカゲ類から得られた線虫類. エキゾ研報, (20): 20-22.
- WAMC-pub-894) 吉田圭太, 加藤英明, 浅川満彦, 2018. 石垣島に生息するグリーンイグアナ (*Iguana iguana*) から得られた蟯虫類 *Ozolaimus megatyphlon* の記録. 獣畜新報, 71: 758-759.
- WAMC-pub-895) 浅川満彦, 2019. 水族館展示動物の寄生虫学研究—酪農学園大学野生動物医学センター WAMC を拠点にした事例概要. 酪農大紀, 自然, 43: 105-109.
- WAMC-pub-896) 谷口 萌, 二井綾子, 浅川満彦, 2019. フンボルトペンギンに餌として与えた淡水魚の吸虫が偽寄生した例. MP アグロジャーナル, (36): 45-46.
- WAMC-pub-897) Jamsransuren, D., Yoshii, K., Kariwa, H., Asakawa, M., Okuda, K., Yamaguchi, E., Fjii, K., Sasaki, M., Fukumoto, S., Matsumoto, K., Ogawa, H., Imai, K. 2019. Epidemiological survey of tick-borne encephalitis virus infection in wild animals in Hokkaido and Honshu islands, Japan. *Jpn. J. Vet. Res.*, 67: 163-172.
- WAMC-pub-898) 浅川満彦, 2019. 書評「ツキノワグマ すぐそこにいる野生動物」. 生物科学, 69: 186-187.
- WAMC-pub-899) 浅川満彦, 2019. 書評「ニホンヤマネ 野生動物の保全と環境教育」. 生物科学, 69: 187-188.
- WAMC-pub-900) 浅川満彦, 2019. 書評「有袋類学」. 生物科学, 69: 188-189.
- WAMC-pub-901) 佐々木基樹, 遠藤秀紀, 浅川満彦, 2018. 研究する動物園9 特集論文の趣旨説明. 日野動医誌, 23: 51.
- WAMC-pub-902) 近本翔太, 吉野智生, 浅川満彦, 2018. 釧路市動物園飼育および同園内生息の哺乳類から得られた寄生虫標本の概要 (続報). 北獣会誌, 62: 530-533.
- WAMC-pub-903) 佐々木梢, 松岡由子, 浅川満彦, 2019. 琵琶湖における地域漁業対象魚類等の寄生虫保有状況 (予報). 酪農大紀, 自然, 43: 111-115.
- WAMC-pub-904) 浅川満彦, 2019. 2018年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. 酪農大紀, 自然, 43: 117-126.
- WAMC-pub-905) 浅川満彦, 2019. ワカヤマヤチネズミはそこにいる! —85年秋以来, ご指導頂いて. ANIMATE (農大動物研究会), (特別): 4-5.
- WAMC-pub-906) 下岡 誠, 浅川満彦, 2018. 2018年度酪農学園大学野生動物医学センターにおける日本野生動物医学会主催 SSC (Student Seminar Course) の実施報告. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (47): 10-14.
- WAMC-pub-907) 吉岡美帆, 浅川満彦, 2018. 書籍紹介「ネコ科大型肉食獣の教科書」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (47): 31-32.
- WAMC-pub-908) 浅川満彦, 2019. ICOPA 2018 における野生動物医学分野の一般演題概要. 獣寄生誌, 17: 65-70.
- WAMC-pub-909) 中澤美菜, 浅川満彦, 2018. 書籍紹介「終わりなき侵略者との闘い—増え続ける外来生物」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (47): 32-33.
- WAMC-pub-910) 浅川満彦, 2019. 2018年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. 北獣会誌, 63: 6-10.
- WAMC-pub-911) Nakao, M., Sasaki, M., Waki, T. and Asakawa, M. 2019. *Pseudoleucochloridium ainohelicis* nom. nov. (Trematoda: Panopistidae), a replacement for *Glaphyrostomum soricis* Asakawa, Kamiya & Ohbayashi, 1988 found from long-clawed shrews in Hokkaido, Japan, with new data on its intermediate hosts. *Spec. Divers.*, 24: 159-167.
- WAMC-pub-912) 近本翔太, 奥村ちはる, 佐々木梢, 浅川満彦, 2019. ジュロン・バードパークで検出された寄生蠕虫類に関する分類と疾病に関する続報. 鳥臨研報, (22): 14-15.
- WAMC-pub-913) 中澤美菜, 谷口 萌, 長濱理生子, 竹内萌香, 田中祥菜, 瓜田千帆子, 西川清文, 橋本幸江, 牛込直人, 上田晴香, 角野敬行, 的場洋平, 福江佑子, 黒江美紗子, 浅川満彦, 2019. 長野県内で捕獲されたアライグマ *Procyon lotor* とアメリカミンク *Neovison vison* の寄生

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連論文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- 蠕虫類保有状況—2002年から2018年までの結果概要. 長野環境研報, 15: 93-27.
- WAMC-pub-914) Kuchboev, A., Egamberdiev, M., Karimova, R., Amirov, O., Asakawa, M. 2020. Occurrence of larvae of *Dicrocoelium dendriticum* and *Brachylaima* sp. in gastropod intermediate hosts from Fergana Valley, Uzbekistan. *Pakist. J. Zool.*, 52: 1157-1160.
- WAMC-pub-915) Anders, J. L., Nakao, M., Uchida, K., Ayera, C., Asakawa, M., Koizumi, I. 2019. Comparison of the intestinal helminth community of the large Japanese field mouse (*Apodemus speciosus*) between urban, rural, and natural sites in Hokkaido, Japan. *Parasitol. Intnat.*, 70: 51-57.
- WAMC-pub-916) 西 春季, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Raptor Medicine, Surgery, and Rehabilitation 2nd Ed.」. 鳥臨研報, (22): 22-23.
- WAMC-pub-917) 石島栄香, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Fowler's Zoo and Wild Animal Medicine Current Therapy Volume 9」. 畜産の研究, 73: 75-76.
- WAMC-pub-918) 佐藤雅彦, 村山良子, 佐藤里恵, 前田喜四雄, 浅川満彦. 2019. 北海道からコヤマコウモリの初記録. 利尻研究, (38): 85-90.
- WAMC-pub-920) 浅川満彦. 2019. 書評「大人のための水族館ガイド」. 畜産の研究, 73: 249-250.
- WAMC-pub-921) 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「アメーバのはなし—原生生物・人・感染症」. 岩国市ミクロ生物館ニュース, (120): 1-2.
- WAMC-pub-922) 谷口 萌, 浅川満彦. 2019. 自治体庁舎前路上および橋梁直下放牧場等の死体剖検事例. 第18回「野生動物と交通」研究発表会発表論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 41-44.
- WAMC-pub-923) 浅川満彦. 2019. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった関東および中部地方における研究活動概要. 青森自誌研, (23): 35-42.
- WAMC-pub-924) 浅川満彦. 2017. ロンドン動物学会からのフィールドコース開催のお知らせ. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (45): 21-22.
- WAMC-pub-926) 浅川満彦. 2019. 『生物科学』の書評概観—書評誌という側面から. *生物科学*, 70: 190-191.
- WAMC-pub-927) 浅川満彦. 2019. 線虫類, 寄生虫症の診断と検査. (内田明彦 監) 動物看護学教育標準カリキュラム準拠動物寄生虫学, インターズー, 東京: 33-52, 78, 80, 107-121, 122-124.
- WAMC-pub-928) 浅川満彦. 2020. 犬の鉤虫症. (石田卓夫 総監) 犬の内科臨床 Part2, 緑書房, 東京: 359-362.
- WAMC-pub-929) 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Parasites and diseases of wild birds in Florida」. 鳥臨研報, (22): 19-21.
- WAMC-pub-932) 浅川満彦. 2019. 獣医学はまだまだ発展途上. 北海道新聞朝刊 2019年3月7日朝刊「声」.
- WAMC-pub-933) 谷口 萌, 齋藤朋子, 浅川満彦. 2019. 飼育猛禽用の餌として購入されたウズラ皮下にハエ類虫卵が認められた事例. *NJK*, 215: 28-29.
- WAMC-pub-934) 内匠夏奈子, 羽賀 淳, 岩田律子, 中村織江, 大沼 学, 長嶺 隆, 中谷裕美子, 浅川満彦. 2019. 国立環境研究所における絶滅危惧鳥類遺伝資源保存事業で得られた消化管材料から見出された寄生蠕虫類. *獣寄生虫誌*, 18: 72-75.
- WAMC-pub-935) 浅川満彦. 2019. 酪農学園大学獣医学類獣医学寄生虫学ユニットの研究概要と今後—医動物学を冠したユニット名称への変更にあたり. 酪農大紀, 自然, 44: 77-90.
- WAMC-pub-936) 浅川満彦, 能田 淳. 2019. 環境衛生学の衛生動物—野生動物学などコアカリ科目との関連性から. *北獣会誌*, 63: 147-149.
- WAMC-pub-937) 佐々木瑞希, 石名坂豪, 能勢 峰, 浅川満彦, 中尾 稔. 2019. 北海道斜里町のヒグマ腸管より検出された日本海裂頭条虫. *日野動医誌*, 24: 123-126.
- WAMC-pub-938) 谷口 萌, 澁谷辰生, 浅川満彦. 2019. 北海道道東の厚岸湖・別寒辺牛湿原内および周辺域に生息する肉食獣の寄生虫保有状況. *北獣会誌*, 63: 175-177.
- WAMC-pub-939) 浅川満彦. 2022. 線虫類, 寄生虫症の診断と検査. (小野文子 監) 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻動物感染症学改訂第2版, エデュワードプレス, 東京: 340-366, 435-456.
- WAMC-pub-940) Nakao, M., Sasaki, M., Waki, T., Iwaki, T., Morii, Y., Yanagida, K., Watanabe, M. and Asakawa, M. 2019. Distribution records of three species of *Leucochloridium* (Trematoda: Leucochloridiidae) in Japan, with comments on their microtaxonomy and ecology. *Parasitol. Intnat.*, 72: 101936.
- WAMC-pub-941) 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「最新獣医学寄生虫学・寄生虫病学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (48): 18-19.
- WAMC-pub-942) 浅川満彦. 2019. 酪農学園大学構内に侵入・生息する野生哺乳類とその衛生動物としての側面. *森林保護*, (351): 13-14.
- WAMC-pub-943) 寺澤元子, 浅川満彦. 2019. 札幌市で飼育されていたイヌにおけるニホンマムシによる咬傷の1例. *NJK*, Sep 2019: 28-29.
- WAMC-pub-944) 浅川満彦. 2019. コアカリ「野生動物学」現行教育内容についての検討事項. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (48): 9-11.
- WAMC-pub-945) 浅川満彦. 2019. 獣医学共用試験対策の野生動物学, 丸善雄松堂, 東京: 38 pp.
- WAMC-pub-946) 益 桃子, 浅川満彦. 2019. ヒグマ胃内容物の検査時に検出されたシカシラミバエ *Lipoptena fortisetosa*. *北獣会誌*, 63: 183-184.
- WAMC-pub-947) Hasegawa, H., Matsuura, K., Asakawa, M. 2019. Nematodes belonging to the genus *Termitidens* (Strongyloidea: Chabertiidae) found in a talapoin *Miopithecus talapoin*, imported for sale as a pet. *Jpn. J. Vet. Parasitol.*, 18: 65-71.
- WAMC-pub-948) 浅川満彦. 2020. クジラジラミ, 寄生虫のはなし—この素晴らしき, 虫だらけの世界 (永宗喜三郎, 脇 司, 常盤俊大, 鳥野智之 編), 朝倉書店, 東京: 84-85.
- WAMC-pub-949) 浅川満彦. 2019. 1993年までに記録された日本以外に産するハタネズミ亜科動物からの線虫一覧. 酪農大紀, 自然, 44: 35-76.
- WAMC-pub-950) 白井 温, 小亀 舜, 松田一哉, 浅川満彦. 2019. シラコバト *Streptopelia decaocto* 若鳥におけるハトカイチュウ *Ascaridia columbae* の濃厚寄生症例. 鳥類臨床, (23): 20-21.
- WAMC-pub-951) 大橋超実, 浅川満彦. 2019. ヘビ類体表に腫瘤が認められた2症例について. *北獣会誌*, 63: 433-434.
- WAMC-pub-952) 大橋超実, 笠松雅彦, 浅川満彦. 2019. 飼育アメリカビーバー *Castor canadensis* から得られた *Schizocarpus* 属 (Chirodiscidae 科) のズツキダニ類. *衛生動物*, 70: 239-240.
- WAMC-pub-953) 浅川満彦. 2019. 飼育個体への鳥インフルエンザウイルス感染リスク回避に関する示唆—最新疫学論文の紹介 (2). 鳥類臨床, (23): 17-19.
- WAMC-pub-954) 浅川満彦. 2019. 英国の野生動物医学修士課程における爬虫類医療に関する教育内容. *日獣エキゾ動誌*, 1: 11-13.
- WAMC-pub-955) 遠藤秀紀, 佐々木基樹, 浅川満彦. 2019. 研究する動物園 10 特集論文の趣旨説明. *日野動医誌*, 24: 27.
- WAMC-pub-957) Takaki, Y., Irie, T., Takami, Y., Asakawa, M. and Yoshida, A. 2022. Tongue worm (Subclass: Pentastomida) infection and treatment in two pet reptiles—a case report. *Parasitol. Intnat.*, 90: 102617 doi: 10.1016/j.parint.2022.102617.
- WAMC-pub-958) 三部優輝, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Mader's Reptile and Amphibian-Medicine and Surgery 第3版」. *日獣エキゾ動誌*, 1: 47-49.
- WAMC-pub-959) 鈴木夏海, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Parasites of Apes: An Atlas of Coproscopic Diagnostics」. *Zoo and Wildlife News* (日本

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- 野生動物医学会), (49): 32-33.
- WAMC-pub-960) 丸山雄嗣, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「鳥の鳥類学 南西諸島をめぐる自然史」. Zoo and Willife News (日本野生動物医学会), (49): 33-34.
- WAMC-pub-961) 太田素良, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Mammals of the British Isles: Handbook 第4版」. Zoo and Willife News (日本野生動物医学会), (49): 31.
- WAMC-pub-962) 高木龍太, 浅川満彦. 2019. 書籍紹介「Wild Mammals of North America: Biology, Management, and Conservation 第2版」. Zoo and Willife News (日本野生動物医学会), (49): 31-32.
- WAMC-pub-963) 今井 薫, 浅川満彦. 2019. 2019年日本野生動物医学会主催 WAMC/SSC 実施報告. Zoo and Willife News (日本野生動物医学会), (49): 19-23.
- WAMC-pub-964) 鈴木夏海, 高木龍太, 森さやか, 浅川満彦. 2019. ハリオアマツバメ (*Hirundapus caudacutus*) の雛救護時に見出されたハジラミ類. 北獣会誌, 63: 538-539.
- WAMC-pub-965) 志智優樹, 鈴木夏海, 土井寛大, 大橋越実, 小沼 守, 徳永有喜子, 田中 治, 浅川満彦. 2019. レインボーアガマ *Agama agama* 頸部体表から得られた Pterygosomatidae 科ツツガムシ類の記録. 日獣エキゾ動誌, 1: 29.
- WAMC-pub-967) 浅川満彦. 2019. 獣医学徒が抱く漠なる将来像—非典型的な動物の医療に関わる就業—とその具体化. 畜産の研究, 73: 1001-1006.
- WAMC-pub-968) 浅川満彦. 2019. 直近1年間に酪農学園大学野生動物医学センター WAMC に搬入された傷病野生動物のうち3例から得られた教訓. サポート (野生動物救護研究会), 129: 5-8.
- WAMC-pub-969) 浅川満彦. 2020. 2019年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. 酪農大紀, 自然, 44: 131-143.
- WAMC-pub-970) 浅川満彦. 2020. 2019年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. 北獣会誌, 64: 9-13.
- WAMC-pub-973) 浅川満彦 (編著). 2020. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC メンバーによる書評・書籍紹介集. 酪農学園大学地域連携センター, 江別: 238 pp.
- WAMC-pub-974) 谷口 萌, 澁谷辰生, 吉野智生, 浅川満彦. 2020. 北海道道東の厚岸湖・別寒辺牛湿原内と周辺域に生息する鳥類の寄生虫保有状況 (予報). 酪農大紀, 自然, 44: 127-130.
- WAMC-pub-975) 鈴木夏海, 林 美穂, 中澤美菜, 福江佑子, 山下國廣, 黒江美紗子, 浅川満彦. 2021. 2010年から2020年に長野県軽井沢で得られたハクビシン *Paguma larvata* とニホンテン *Martes melampus* の寄生蟻虫類保有状況. 長野県研報, 17: 25-30.
- WAMC-pub-977) 浅川満彦. 2020. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった近畿・中国・四国地方における研究活動概要. 青森自誌研, (25): 77-82.
- WAMC-pub-978) 浅川満彦. 2020. 感染症制御における野生動物医学—新たな衛生動物を標的にした視点. 衛生動物, 71: 171-178.
- WAMC-pub-979) 浅川満彦. 2020. 道央自動車道江別西インターチェンジ付近で救護されたオオハクチョウ—その問題点と教訓. 第19回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 33-36.
- WAMC-pub-980) 浅川満彦. 2020. 飼育個体への鳥インフルエンザウイルス感染リスク回避に関しての示唆—最新疫学論文の紹介 (3). 鳥類臨床, (24): 11-14.
- WAMC-pub-982) 浅川満彦. 2020. エゾライチョウの線虫感染. (楠田哲士 編) 神の鳥ライチョウの生態と保全—日本の宝を未来へつなぐ, 緑書房, 東京: 227-228.
- WAMC-pub-983) 浅川満彦. 2020. 家禽・犬・猫の毛細線虫, 鉤頭虫. (日本獣医寄生虫学会 監) 寄生虫病第3版, 緑書房, 東京: 203-204, 212-215.
- WAMC-pub-984) 浅川満彦. 2020. SDGs と関連した酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の諸活動. 北獣会誌, 64: 106-110.
- WAMC-pub-985) 浅川満彦. 2020. 認定動物看護師教育カリキュラムにおける野生動物学の教育概要と課題—応用動物看護学の新刊教科書を題材に. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (50): 13-16.
- WAMC-pub-986) 浅川満彦. 2020. 第21回大会後が5年経過—静寂の支配するキャンパスからの回顧. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (50): 12-13.
- WAMC-pub-987) 浅川満彦. 2021. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC が関わった九州・沖縄地方における研究活動概要および他地域の補遺. 青森自誌研, (26): 3-9.
- WAMC-pub-988) 浅川満彦, 平田晴之 (編). 2020. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究概要: 地方別概観. 酪農学園大学地域連携課, 江別: 61 pp.
- WAMC-pub-989) 澤田謙治, 長野友則, 丸山 敬, 湯浅克哉, 坂本英一, 宮原和郎, 近藤 厚, 高橋 徹, 浅川満彦. 2020. フィラロイデス類線虫寄生により呼吸器症状を呈した犬の一例. 北獣会誌, 64: 323-324.
- WAMC-pub-990) 鈴木夏海, 中澤美菜, 福江佑子, 山下國廣, 浅川満彦. 2021. 山形県で回収されたアライグマ (*Procyon lotor*) 糞死体から見出された鉤頭虫類. 青森自誌研, (26): 1-2.
- WAMC-pub-991) 浅川満彦. 2020. オオサンショウウオの健康管理は, まず, 寄生虫検査から. すづくり (広島市安佐動物公園), (49): 10-11.
- WAMC-pub-992) 浅川満彦. 2021. 「新たな日常」で問題視される感染症とその距離感. ワイルドライフ・フォーラム (「野生生物と社会」学会), 25: 6-8.
- WAMC-pub-993) 浅川満彦. 2020. 新著紹介「新型コロナウイルス 脅威を制する正しい知識」, 衛生動物, 71: 245.
- WAMC-pub-994) 浅川満彦. 2020. 書評「犬の内科診療 Part 2」で扱われた感染症. 北獣会誌, 64: 280.
- WAMC-pub-995) 丸山雄嗣, 竹中万紀子, 浅川満彦. 2020. ワクモ (*Dermanyssus gallinae*) が濃厚寄生したコムクドリ (*Agropsar philippensis*) 症例とそのヒト刺咬事例について. 鳥類臨床, 25: 10-12.
- WAMC-pub-996) 高木龍太, 鈴木夏海, 入野浩之, 伊藤このみ, 伊東隆臣, 浅川満彦. 2020. 日本沿岸産ジンベエザメ *Rhincodon typus* Smith, 1828 飼育個体から得られた寄生性カイアシ類 *Anthosoma* 属 (*Dichelesthidae*) の1種. 獣寄生虫誌, 19: 50-52.
- WAMC-pub-997) 鈴木夏海, 伊藤このみ, 山下佳苗, 宮御賀美, 北谷佳万, 高木龍太, 浅川満彦. 2021. 大阪・海遊館で剖検されたマンボウ *Mola mola* から検出された吸虫類と糸虫類. 阪市自博研報, (75): 35-39.
- WAMC-pub-998) 浅川満彦. 2020. 書籍紹介「日本の鱈脚類」. 北海道新聞 2020年8月19日夕刊科学面.
- WAMC-pub-999) 木村優樹, 浅川満彦. 2020. 書籍紹介「日本の食肉類」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (51): 37-38.
- WAMC-pub-1000) 中本篤武, 浅川満彦. 2020. 書籍紹介「哺乳類の生物地理学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (51): 38-39.
- WAMC-pub-1001) 松倉未侑, 浅川満彦. 2020. 書籍紹介「カモノハシの博物誌」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (51): 39-40.
- WAMC-pub-1002) 林 美穂, 浅川満彦. 2020. 書籍紹介「鳥獣害を知って防ごう」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (51): 40-41.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*	著者	題名	媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]
WAMC-pub-1003	岡田東彦, 浅川満彦.	2020. 書籍紹介「細胞内共生説の謎」.	Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (51) : 41-42.
WAMC-pub-1004	浅川満彦.	2020. 書評「野生動物問題への挑戦」.	畜産の研究, 74 : 1135-1136.
WAMC-pub-1005	酪農大 WAMC ゼミ生有志, 浅川満彦.	2021. おすすめ書籍「写真と動画でよくわかる! コンパニオン・バードの臨床テクニク」.	NJK, (238) : 34-35.
WAMC-pub-1006	浅川満彦.	2021. 野生動物医学への挑戦—寄生虫・感染症・ワンヘルス	東京大学出版会, 東京 : 196 pp.
WAMC-pub-1007	岡田東彦, 太田素良, 木村優樹, 高木龍太, 林 美穂, 松倉未侑, 浅川満彦.	2020. 道内で発見された複数のカラス類死体の剖検・病原体検査について.	北獣会誌, 64 : 375-378.
WAMC-pub-1008	鈴木夏海, 松倉未侑, 伊藤寛恵, 浦和茂彦, 浅川満彦.	2021. 襟裳岬産マンボウ (<i>Mola mola</i>) から得られた寄生虫標本の分類と魚病学教育への応用.	北獣会誌, 65 : 32-35.
WAMC-pub-1009	木村優樹, 浅川満彦.	2020. 知床半島で斃死したシャチ (<i>Orcinus orca</i>) における獣医学関連の分析概要—国際捕鯨委員会資料から.	北獣会誌, 64 : 379-381.
WAMC-pub-1010	浅川満彦.	2021. 書評「獣医学を学ぶ君たちへ」.	畜産の研究, 75 : 381-382.
WAMC-pub-1011	岩井 匠, 松倉未侑, 鈴木夏海, 三輪恭嗣, 浅川満彦.	2020. <i>Hexametra</i> 属幼虫による飼育アズマヒキガエル (<i>Bufo japonicus formosus</i>) 体表腫瘍形成の一例.	日獣エキゾ動物誌, 2 : 28-29.
WAMC-pub-1012	浅川満彦.	2021. 2020 年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告.	酪農大紀, 自然, 45 : 89-101.
WAMC-pub-1013	石島栄香, 清野紘典, 藏元武藏, 海老原寛, 岡本宗裕, 浅川満彦.	2021. 徳島県および福井県で捕獲されたニホンザル <i>Macaca fuscata</i> の寄生蠕虫類の保有状況.	酪農大紀, 自然, 45 : 85-87.
WAMC-pub-1014	浅川満彦.	2020. 書籍紹介「書き込んで理解する動物の寄生虫病学実習ノート」.	獣寄生虫誌, 19 : 56.
WAMC-pub-1015	浅川満彦.	2020. 書籍紹介「寄生虫のはなし」.	獣寄生虫誌, 19 : 55.
WAMC-pub-1016	岡田東彦, 浅川満彦.	2020. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC におけるハヤブサー一時収容例.	WRA 通信, (46) : 1-2.
WAMC-pub-1017	浅川満彦.	2021. 2020 年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告.	北獣会誌, 65 : 6-10.
WAMC-pub-1018	浅川満彦.	2021. 書評「神の鳥ライチョウの生態と保全」.	日鳥誌, 70 : 79.
WAMC-pub-1019	浅川満彦.	2021. 書評「里山に暮らすアナグマたち」.	哺乳類科学, 61 : 331.
WAMC-pub-1020	吉野智生, 浅川満彦.	2021. 北海道北部の風力発電機周辺で見つかった鳥類死体の剖検所見.	利尻研究, (40) : 91-94.
WAMC-pub-1021	浅川満彦, 吉野智生 (編).	2021. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC に依頼された死因解析等法獣医学に関わる報告集.	酪農学園大学社会連携センター, 江別 : 178 pp.
WAMC-pub-1022	Ohta, S., Yoshino, T., Suzuki, N., Tomisawa, N., Ito, T. and Asakawa, M.	2021. Chewing lice found on captive tufted puffin, <i>Fratercula cirrhata</i> .	Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 26: 43-46.
WAMC-pub-1023	太田素良, 中本篤武, 岡田東彦, 吉野智生, 浅川満彦.	2021. 道路から離れた場所の野生動物死体でも死因が交通事故と推定された事例—そこから提起される法獣医学的諸課題.	第 20 回「野生生物と交通」研究発表会論文集, エコ・ネットワーク, 札幌 : 25-28.
WAMC-pub-1024	Yoshino, T. and Asakawa, M.	2021. First record of chewing lice <i>Brueelia pyrrohularum</i> Eichler, 1954 (Ischnocera: Philopteridae) on a Eurasian bullfinch, <i>Pyrrhula pyrrohula</i> L in Kushiro, Hokkaido, Japan.	Biogeography, 23: 22-24.
WAMC-pub-1025	吉野智生, 浅川満彦.	2022. 北海道岩見沢市において発生したアカエリヒレアシシギの集団死.	日鳥誌, 71 : 193-196.
WAMC-pub-1026	吉野智生, 浅川満彦.	2021. 根室港において発見された大量の海鳥死体に関する記録.	根室歴史と自然の資館紀, (33) : 49-53.
WAMC-pub-1027	浅川満彦, 吉野智生, 魚住大介.	2021. 栗沢町内の路上で傷病救護されたトビの収容原因について.	北獣会誌, 65 : 64-66.
WAMC-pub-1028	Sasaki, M., Kobayashi, M., Yoshino, T., Asakawa, M. and Nakao, M.	2021. <i>Notocotylus ikutai</i> n. sp. (Digenea: Notocotylidae) from lymnaeid snails and anatid birds in Hokkaido, Japan.	Parasitol. Intnat., 83: 102318. doi.org/10.1016/j.parint.2021.102318
WAMC-pub-1029	浅川満彦.	2021. 動物園の獣医師を目指す諸君へ—実践・実学のロンドン大学 WAH のススメ.	生物の科学 遺伝, 75 : 164-169.
WAMC-pub-1031	浅川満彦.	2021. オオサンショウウオの健康管理と寄生虫保有状況の把握.	広島市安佐動物公園開園 50 周年記念 オオサンショウウオを知る 守るそして共に, 広島市安佐動物公園, 広島市 : 128.
WAMC-pub-1032	上手裕子, 木戸伸英, 近江谷知子, 田中宗平, 森角典起, 内堀杏子, 浅川満彦.	2022. 保護スズガモで確認された吸虫 Cyclocoelidae の報告.	園研会報, 5 : 85-87.
WAMC-pub-1033	浅川満彦.	2021. インド・マハーラーシュトラ州動物水産科学大学野生生物研究・研修センター等主催国際会議 WILDCON—2020 参加録.	北獣会誌, 65 : 36-38.
WAMC-pub-1034	中本篤武, 吉野智生, 浅川満彦.	2021. 釧路市動物園と酪農学園大学野生動物医学センター WAMC との共同研究とその環境教育への応用.	釧路博紀, 39 : 35-37.
WAMC-pub-1036	浅川満彦.	2021. 書評「ニワトリの動物学 第 2 版」.	畜産の研究, 75 : 299-300.
WAMC-pub-1037	浅川満彦.	2021. おすすめ書籍「ウマの動物学 第 2 版」.	NJK, (237) : 39.
WAMC-pub-1038	浅川満彦.	2021. 書籍紹介「ブタの動物学 第 2 版・ウシの動物学 第 2 版」.	臨床獣医, April 2021 : 83-84.
WAMC-pub-1039	浅川満彦.	2021. 書評「イヌの動物学 第 2 版」.	北獣会誌, 65 : 111.
WAMC-pub-1040	木村優樹, 浅川満彦.	2021. 書籍紹介「イルカの解剖学」.	Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (52) : 26-27.
WAMC-pub-1041	浅川満彦.	2021. 書籍紹介「野生動物医学への挑戦—寄生虫・感染症・ワンヘルス」刊行!	Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (52) : 11.
WAMC-pub-1042	Hasegawa, H., Dewi, K. and Asakawa, M.	2022. Morphological observation on <i>Physaloptera</i> species (Nematoda: Spirurida: Physalopteridae) in murine rodents of Indonesia and East Asian Islands with special reference to their zoogeographical features.	Tropic. Nat. Hist., 22: 119-129.
WAMC-pub-1043	浅川満彦.	2022. 書籍紹介「日本の馬」.	NJK, (246) : 32.
WAMC-pub-1044	林 美穂, 浅川満彦.	2021. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における傷病鳥獣救護の記録 (2015-2020 年度).	北獣会誌, 65 : 95-98.
WAMC-pub-1045	浅川満彦.	2021. ワンヘルス研究を実践する野生動物医学, MP アグロジャーナル,	(46) : 4-9.
WAMC-pub-1046	浅川満彦, 川添敏弘.	2021. 大学で求められる法獣医学教育の取り扱いに向けて.	畜産の研究, 75 : 473-478.
WAMC-pub-1047	浅川満彦.	2021. COVID-19 禍の静寂が支配するキャンパスで野生動物医学を沈思黙考.	Animate 通信 (農大動物研究会), (28) : 14-18.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/頁等]

- WAMC-pub-1048) Hirata, H., Mibe, Y., Ono, K., Shizuno, S., Suzuki, K. and Asakawa, M. 2021. *Clistobothrium* sp. (Cestoda: Tetraphyllidea) in oarfish (*Regalecus russelii*) stranded on the coast of Akita Prefecture, Japan. *J. Vet. Med. Sci.*, 83: 1590-1592.
- WAMC-pub-1050) 浅川満彦. 2021. 書評「Veterinary Forensic Medicine and Forensic Sciences」—法獣医学の日本における現状と本分野最新テキストの紹介. *北獣会誌*, 65: 174-175.
- WAMC-pub-1051) 浅川満彦. 2021. 野生動物のお医者さん. UP (東京大学出版会), (585): 8-13.
- WAMC-pub-1052) 浅川満彦. 2021. 書籍紹介「野生動物医学への挑戦」. ANIMATE 通信 (農大動物研究会), (28): 32-33.
- WAMC-pub-1053) 岡田東彦, 木村優樹, 林 美穂, 松倉未侑, 浅川満彦. 2021. ネズミ駆除用粘着シートに誤捕獲されたハイタカおよびハクセキレイの救護症例について. *北獣会誌*, 65: 189-191.
- WAMC-pub-1054) 岡田東彦, 浅川満彦. 2021. 札幌および小樽におけるカラス類の複数斃死体から有機リン系農薬が検出された事例の統報. *酪農大紀*, 自然, 46: 5-8.
- WAMC-pub-1055) 松倉未侑, 三部優樹, 浅川満彦. 2021. 江別市内に生息する外来性両生・爬虫類の寄生蟻虫保有状況. *酪農大紀*, 自然, 46: 1-4.
- WAMC-pub-1056) 浅川満彦. 2021. 北海道の離島で捕獲されたドブネズミ *Rattus norvegicus* の寄生蟻虫類 (予報). *酪農大紀*, 自然, 46: 9-12.
- WAMC-pub-1057) 木村優樹, 浅川満彦. 2021. 書籍紹介「海棲哺乳類大全」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (53): 36-37.
- WAMC-pub-1058) Hayashi, M., Aoyama, A., Suzuki, H., Yoshimoto, Y., Inagaki, K. and Asakawa, M., 2021. A sucking louse (Insecta, Anoplura) from captive Senegal bushbaby, *Galago senegalensis*, kept in an aquarium in Japan. *Jpn. J. Vet. Parasitol.*, 19: 135-137.
- WAMC-pub-1059) 大杉祐生, 浅川満彦. 2021. 書籍紹介「イルカ概論」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (53): 41-42.
- WAMC-pub-1060) 鈴木夏海, 浅川満彦. 2021. 北海道内の某動物園「ふれあいコーナー」の展示鳥類と哺乳類における寄生虫保有状況. *日獣エキゾ動誌*, 3, 24-26.
- WAMC-pub-1061) 平識善一朗・浅川満彦. 2021. 書籍紹介「世界の渡り鳥図鑑」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (53): 40-41.
- WAMC-pub-1062) 浅川満彦. 2022. 酪農学園大学獣医学群新入生の職域動向—野生動物医学との関連性に関する授業レポートからの分析. 第70回東北・北海道高等教育研究会研究収録, 北見工業大学: 85-92.
- WAMC-pub-1063) 浅川満彦. 2022. ロードキル個体の処理で配慮すべき防疫対応. (塚田英晴, 園田陽一 編著) 野生動物のロードキル, 東京大学出版会: 235-252.
- WAMC-pub-1064) 浅川満彦. 2021. 野生鳥類における法獣医学的な解析の現状と今後—最新刊行の関連書籍から. *鳥類臨床*, 27: 27-29.
- WAMC-pub-1065) 浅川満彦. 2021. ワンヘルスとマイクロ生物—野生動物医学概論の近刊書籍から. 岩国市微生物館ニュース, (128): 1-4.
- WAMC-pub-1067) 高野翔太, 浅川満彦. 2021. 書籍紹介「動物福祉の科学」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (53): 38-39.
- WAMC-pub-1068) 阿部春乃, 浅川満彦. 2021. 書籍紹介「魚は痛みを感じるか?」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (53): 39-40.
- WAMC-pub-1069) 浅川満彦 (監). 2022. 図説 世界の吸血動物, グラフィック社, 東京: 191 pp.
- WAMC-pub-1070) 浅川満彦. 2022. はじめに, 吸血動物とは, 節足動物とはどんな動物か, ヌカカ・ブユ・アブ・ハエ, サシガメと恐ろしい原虫病, 魚類などに寄生する甲殻類, オオサンショウウオ・淡水カメ類および野鳥の蛭症, “吸われる”ばかりではない“吸う”脊椎動物も, ヤツメウナギ, コウモリと感染症, ヒトも血を飲む, その他の吸血動物 内部寄生虫, おわりに. (浅川満彦 監). 図説 世界の吸血動物, グラフィック社, 東京: 2-3, 8-10, 15, 56-63, 84-87, 108-109, 146-149, 152-153, 154-157, 164-165, 176-174, 184-185, 190-191.
- WAMC-pub-1072) 太田素良, 平田晴之, 丸山雄嗣, 石名坂豪, 浅川満彦. 2021. 北海道知床半島産ヒグマ (*Ursus arctos*) における日本海裂頭条虫 (*Dibothriocephalus nihonkaiensis*) の保有状況. *日生地理報*, 76: 48-50.
- WAMC-pub-1073) 大杉祐生, 伊藤哲治, 佐藤喜和, 岡田東彦, 平田晴之, 浅川満彦. 2021. 札幌市東区に現れたヒグマ (*Ursus arctos*) から見出された日本海裂頭条虫 (*Dibothriocephalus nihonkaiensis*). *北獣会誌*, 65: 393-394.
- WAMC-pub-1074) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「ジュゴンとマナティー海牛類の生態と保全」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (54): 30-31.
- WAMC-pub-1075) 浅川満彦. 2022. 2021年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. *北獣会誌*, 66: 6-11.
- WAMC-pub-1076) 浅川満彦. 2022. 2021年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. *酪農大紀*, 自然, 46: 29-39.
- WAMC-pub-1077) 浅川満彦 (編). 2021. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC (2019年-2021年) 研究・教育活動報告. 酪農学園大学社会連携センター, 江別: 89 pp.
- WAMC-pub-1078) 太田素良, 平田晴之, 浅川満彦. 2022. 北海道斜里町で水揚げされたサケ類 *Onchorynchus* spp. における寄生虫保有状況. *知床博研報*, 44: 39-41.
- WAMC-pub-1079) Hirata, H., Omobowale, T., Adebayo, O., Asanuma, N., Haraguchi, A., Murakami, Y., Kusakisako, K., Ikeda, K., Asakawa, M., Suzuki, K., Ishihara, C. and Ikadai, H. 2022. Identification and phylogenetic analysis of *Babesia* parasites in domestic dogs in Nigeria. *J. Vet. Med. Sci.*, 84: 338-341.
- WAMC-pub-1080) 浅川満彦. 2022. 福岡県ワンヘルス条例に基づく派遣職員への野生動物医学研修—背景と概要. *北獣会誌*, 66: 42-45.
- WAMC-pub-1081) 大杉祐生, 松倉未侑, 棚田敦司, 浅川満彦. 2022. ネズミ捕獲用粘着シートに誤捕獲されたシジュウカラの症例. サポート (野生動物救護研究会), 139: 4-5.
- WAMC-pub-1082) 浅川満彦. 2022. 話題提供—福岡県内で配布された小中高校生用リーフレット「ワンヘルス」について. *北獣会誌*, 66: 80-81.
- WAMC-pub-1083) 徳宮和音, 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「食の文明論」. *Zoo and Wildlife News* (日本野生動物医学会), (54): 31-32.
- WAMC-pub-1084) 大杉祐生, 岡田東彦, 華園 究, 牛山克巳, 山田智子, 齊藤さゆり, 浅川満彦. 2022. ナックリングを呈した国の天然記念物マガン (*Anser albifrons*) の救護事例. *北獣会誌*, 66: 105-107.
- WAMC-pub-1085) 浅川満彦. 2022. ロードキルで生じた野生動物の死体を疫学研究に応用する. 第21回「野生生物と交通」研究発表会講演論文集, エコ・ネットワーク, 札幌: 51-54.
- WAMC-pub-1086) 浅川満彦. 2022. 新著紹介「ゴキブリ生態・行動・進化」. *衛生動物*, 73: 33.
- WAMC-pub-1087) 浅川満彦. 2022. 北海道江別市内のトラフグ養殖場視察報告. *北獣会誌*, 66: 135-137.
- WAMC-pub-1088) 岡田東彦, 大杉祐生, 牛山克巳, 浅川満彦. 2022. 北海道で救護収容された国の天然記念物マガン (*Anser albifrons*) より見出された2種類のハジラミ類. *青森自誌研*, (27): 112-114.
- WAMC-pub-1089) 岡田東彦, 徳宮和音, 大杉祐生, 堀 あい, 華園 究, 森さやか, 浅川満彦. 2022. 北海道内で撲殺されたカワラバト (ドバト) *Columba livia* 剖検とその凶器の検査記録. ANIMATE (農大動物研究会), (17): 7-12.
- WAMC-pub-1090) 徳宮和音, 岡田東彦, 中本篤武, 林 美穂, 松倉未侑, 大杉祐生, 高野翔太, 平識善一朗, 浅川満彦. 2022. 北海道内にお

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻 (号) あるいは書籍名/出版社/所在地/ : 頁等]

- る有機リン系農薬ほか化学物質が検出されたカラス類 (*Corvus* spp.) 死体の法獣医学的な記録. 青森自誌研, (27) : 124-126.
- WAMC-pub-1091) 浅川満彦. 2022. 野生動物大量死の死因解析における問題点と今後. ANIMATE (農大動物研究会), (17) : 44-46.
- WAMC-pub-1092) 阿部春乃, 徳宮和音, 浅川満彦. 2022. 獣毛鑑定の続報. 森林保護, (356) : 5-7.
- WAMC-pub-1093) Hasegawa, H. and Asakawa, M. 2022. Morphology of nematodes belonging to the genus *Rictularia* (Nematoda: Rictulariidae) collected from *Apodemus agrarius* in Shenyang, China. Jpn. J. Vet. Parasitol., 20: 78-84.
- WAMC-pub-1095) 浅川満彦. 2022. 書評「寄生生物の果てしなき進化」. 獣寄生虫誌, 20 : 85.
- WAMC-pub-1096) 浅川満彦. 2022. 書評「野ネズミとドングリ タンニンという毒とうまくつきあう方法」. 哺乳類科学, 62 : 285.
- WAMC-pub-1097) 浅川満彦. 2022. 書評「鶏と人間 日本と中国, 北マケドニアの鶏飼をめぐる鳥類民俗学」. 農業と園芸, 97 : 467.
- WAMC-pub-1098) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「SDGsな野生動物のマネジメント 狩猟と鳥獣法の大転換」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (54) : 33.
- WAMC-pub-1099) 浅川満彦. 2022. 野生動物の死因解析をする学問体系「野生動物の法獣医学」の啓発. 北海道新聞野生動物基金モーリー通信, (1) : 25.
- WAMC-pub-1100) 浅川満彦. 2022. ハエ類幼虫多数が出荷豚消化管から検出された事例. NJK, 250 : 32-33.
- WAMC-pub-1102) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「シカの顔, わかります 個性の生態学」. 森林保護, (357) : 15-16.
- WAMC-pub-1103) 浅川満彦. 2022. 野生鳥類における法獣医学的な解析の現状と今後 (続) —最近2事例の補遺. 鳥類臨床, (28) : 25-27.
- WAMC-pub-1104) 浅川満彦. 2022. 野鳥の死因を探る必要性と法獣医学. 北海道愛鳥だより, (208) : 1-3.
- WAMC-pub-1106) 浅川満彦. 2022. 書評「動物園を考える—日本と世界の違いを超えて」. 農業と園芸, 97 : 559.
- WAMC-pub-1107) 徳宮和音, 浅川満彦. 2022. 明治期の「法獣医学」について. 北獣会誌, 66 : 169-171.
- WAMC-pub-1108) Yoshino, M. and Asakawa, M. 2023. Parasites found in a Rough-legged Buzzard, *Buteo lagopus* (Pontoppidan, 1763) collected at Rausu, Hokkaido, Japan. Jpn. J. Zoo Wildl. Med., 28: 75-78.
- WAMC-pub-1109) Yoshino, M. and Asakawa, M. 2022. First record of chewing louse *Turdinirmoides vasyukovae* (Mey, 2016) (Ischnocera: Philoptera: Philopteridae) on a long-tailed rosefinch, *Uragus sibiricus* (Pallas, 1773) in Kushiro, Hokkaido, Japan. Biogeography, 24:53-55.
- WAMC-pub-1110) 浅川満彦. 2022. 書評「もうひとつのキタキツネ物語」. 北獣会誌, 66 : 427.
- WAMC-pub-1111) 浅川満彦. 2022. 施設紹介—酪農学園大学野生動物医学センター WAMC. WRV ニュースレター, (121) : 8-10.
- WAMC-pub-1112) 浅川満彦. 2023. 書評「寄生虫進化生態学」. 獣寄生虫誌, 22 : 印刷中.
- WAMC-pub-1113) 中本篤武, 松原ゆき, 小綿ななみ, 尾針由真, 浅川満彦. 2022. 東北地方の動物園で飼育されたグレイビーシマウマ *Equus grevyi* の眼瞼部皮膚から得られた頸部糸状虫 *Onchocerca cervicalis* について. 酪農大紀, 自然, 47 : 47-49.
- WAMC-pub-1114) 浅川満彦. 2023. 傷病野生動物個体搬入が禁ぜられて思うこと. ANIMATE 通信 (農大動物研究会), (29) : 4.
- WAMC-pub-1115) 浅川満彦, 尾針由真. 2022. 酪農学園大学獣医学類動物学部の研究概要—2019年以降の実績補遺と拠点施設の変更について. 酪農大紀, 自然, 47 : 41-45.
- WAMC-pub-1116) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「川に生きるイルカたち 増補版」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (55) : 33.
- WAMC-pub-1117) 浅川満彦. 2023. (食品衛生学) マンソン頭頸条虫, 広東住血線虫, (人獣共通感染症学) アライグマ回虫症, 旋毛虫症. (獣医学教育モデル・コアカリキュラム獣医公衆学委員会 編) 獣医公衆衛生学, 文永堂出版, 東京 : 印刷中.
- WAMC-pub-1118) 長谷川英男, 浅川満彦. 2022. *Syphacia montana* Yamaguti 1943 (線形動物門: 蟯虫科) は *S. nigeriana* Baylis 1932 のシノニムなのか. 獣寄生虫誌, 21 : 117-124.
- WAMC-pub-1119) 浅川満彦. 2022. 「世界蚊の日」を記念しての刊行事業. 北獣会誌, 66 : 330-332.
- WAMC-pub-1120) 浅川満彦. 2022. 北海道に生息するナメクジ類の現状と諸問題. 北獣会誌, 66 : 379-380.
- WAMC-pub-1121) 松倉未侑, 金坂 裕, 尾針由真, 浅川満彦. 2022. 傷病野鳥にはどのような寄生蟯虫がどの程度を保有されるのだろう. 鳥類臨床, (29) : 15-16.
- WAMC-pub-1122) 浅川満彦. 2003. 野生動物と感染症対策. 北海道新聞, 2003年8月2日夕刊「私の発言」.
- WAMC-pub-1123) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「哺乳類学」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会) (野生動物医学学会ニュースレター), (55) : 33-34.
- WAMC-pub-1124) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「獣医師を目指す君たちへ」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (55) : 35.
- WAMC-pub-1125) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「知られざる食肉目の多様な世界」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学学会), (55) : 36.
- WAMC-pub-1127) 浅川満彦. 2023. 私学・旭川大学は明治時代の獣医師により創学され, 今般, 公立化される. 日獣会誌 76 : 174-175.
- WAMC-pub-1128) 浅川満彦. 2023. 人と動物の共通感染症の原因となる猫の消化管寄生性原虫・蟯虫類. 北獣会誌, 67 : 83-88.
- WAMC-pub-1129) 浅川満彦, 尾針由真. 2023. 2022年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の研究活動報告. 北獣会誌, 67 : 8-9.
- WAMC-pub-1130) 浅川満彦, 尾針由真. 2023. 2022年における酪農学園大学野生動物医学センター WAMC の教育・啓発活動報告. 酪農大紀, 自然, 47 : 109-117.
- WAMC-pub-1131) 岡田東彦, 羽賀 淳, 中谷裕美子, 長嶺 隆, 大沼 学, 尾針由真, 浅川満彦. 2023. 国立環境研究所において試料保存された鳥類の寄生蟯虫類保有状況—統報調査結果. 酪農大紀, 自然, 47 : 119-148.
- WAMC-pub-1132) 浅川満彦. 2023. 書評「爬虫類マニュアル 第2版」. NJK, Feb 2023 : 36.
- WAMC-pub-1133) 阿部春乃, 徳田龍弘, 本田直也, 高橋優子, 尾針由真, 浅川満彦. 2023. ストレス下にある飼育爬虫類を察知する指標—文献情報からの試案と法獣医学的な応用. 北獣会誌, 67 : 39-43.
- WAMC-pub-1134) 浅川満彦. 2023. 書評「獣医病理学者が語る 動物のからだと病気」. NJK, 262 : 印刷中.
- WAMC-pub-1135) 浅川満彦. 2023. 2022年度福岡県ワンヘルズ条例に基づく派遣職員研修報告—寄生虫学に軸足を置いて. 北獣会誌, 67 : 155-159.
- WAMC-pub-1136) 浅川満彦. 2022. 書籍紹介「地方病を語り継ごう」/「清浄鳥」. 獣寄生虫誌, 21 : 127.
- WAMC-pub-1137) 平謙善一朗, 徳宮和音, 浅川満彦. 2023. 日本における野生動物の法獣医学に關しての現状と課題. 青森自誌研, (28) : 173-176.
- WAMC-pub-1138) 浅川満彦. 2023. 獣類交通事故に関する最新状況を新刊書「野生動物のロードキル」から把握—当該書籍の紹介を兼ね. 北獣会誌, 67 : 102.
- WAMC-pub-1139) 浅川満彦. 2024. 寄生, (中島啓裕ほか 編) 哺乳類学の百科事典, 丸善出版, 東京 : 印刷中.
- WAMC-pub-1141) 浅川満彦, 尾針由真. 2023. 酪農学園大学野生動物医学センターが関わったロードキル事案等の総括—拠点施設閉鎖を機に回顧する. 第22回「野生動物と交通」研究発表会講演論文集, エコ・ネットワーク, 札幌 : 49-52.
- WAMC-pub-1142) 浅川満彦. 2023. 補遺—「野生動物の法獣医学」の死因から自殺を除外した背景. 北獣会誌, 67 : 126.

附録. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 設立前後に刊行された関連報文等の一覧 (つづき)

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻(号)あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-1143) 浅川満彦, 徳宮和音. 2023. 我が国における野生種を対象にした法獣医学の特質—関連書籍刊行を機に再考. 酪農大紀, 自然, 48: 印刷中.
- WAMC-pub-1144) 浅川満彦. 2023. 書籍紹介「ヒト, イヌと語る」. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (56): 24.
- WAMC-pub-1145) 浅川満彦. 2023. 書評「アーバン・ベア」. 北獣会誌, 67: 印刷中.
- WAMC-pub-1146) 浅川満彦. 2023. 書評「鳥類のデザイン」. 鳥類臨床, (30): 印刷中.
- WAMC-pub-1147) 浅川満彦. 2023. 告知—酪農学園大学野生動物医学センター WAMC 閉鎖について. Zoo and Wildlife News (日本野生動物医学会), (56): 12.
- WAMC-pub-1148) 佐藤伸高, 中野奈央也, 新田健人, 坂東 元, 浅川満彦. 2023. 動物園飼育ユキウサギ *Lepus timidus* 胃内における毛様線虫類 *Obeliscoides leporis* の濃厚寄生症例について. 北獣会誌, 67: 印刷中.
- WAMC-pub-1149) 中本篤武, 吉野智生, 尾針由真, 浅川満彦. 2023. 釧路市動物園における野生脊椎動物における寄生虫保有状況調査 (続報)—宿主-寄生体関係の展示を目指して. 酪農大紀, 自然, 48: 印刷中.
- WAMC-pub-1150) 小綿ななみ, 浅川満彦. 2023. 酪農学園大学野生動物医学センター WAMC における研究・教育活動総括—その設置申請から閉鎖までの刊行物に基づく概観. 酪農大紀, 自然, 48: 印刷中.

*: 2004 年前のものは WAMC 設立申請時に用いられた報文。それ以降は著者が直接・間接的に関わった刊行物。この番号は報文投稿時, 便宜的に付与された番号 (本文参照)

附録補遺. 本稿脱稿後, 刊行あるいは印刷中となった報文等一覧

整理番号*) 著者 題名 媒体情報 [誌名/巻(号)あるいは書籍名/出版社/所在地/: 頁等]

- WAMC-pub-1152) 浅川満彦. 2023. 書籍紹介『世界アシカ・アザラシ観察記』. 日本生物地理学会ニュースレター, (2023 年 12 月号): 印刷中.
- WAMC-pub-1153) 浅川満彦. 2023. ブックガイド『動物と人間—関係史の生物学』. 農業および園芸, 98: 印刷中.
- WAMC-pub-1154) 浅川満彦. 2023. 書籍紹介『ワイルドライフマネジメント』. 日本生物地理学会ニュースレター, (2023 年 12 月号): 印刷中.
- WAMC-pub-1155) 浅川満彦. 2023. 寄生虫が証拠又は凶器に—法医寄生虫学から法獣医寄生虫学へ. NJK, 264 (2023 年 8 月号): 印刷中.
- WAMC-pub-1156) 浅川満彦. 2023. ミドリガメとザリガニの取り扱い厳格化について. 北獣会誌, 67: 印刷中.
- WAMC-pub-1157) 浅川満彦. 2023. ブックガイド『コアカリ野生動物学第 2 版』. 農業および園芸, 98: 印刷中.
- WAMC-pub-1158) 浅川満彦. 2023. シリーズ「野生動物の法獣医学」と「野生動物医学」の現状 (仮題) ① ある朝カラスの死体が累々—殺鳥剤という怖いワード, いきもの全般をテーマに扱うウェブメディア (緑書房), 2023 年 9 月号: 印刷中. (註: ただし本媒体は web 公開のみ)
- WAMC-pub-1159) 浅川満彦. 2023. 最近の獣医学および動物看護学教育の現状—特に, 一般社会からの影響を概観する. 道高等教研所報, (3): 印刷中.
- WAMC-pub-1161) 浅川満彦. 2023. 書籍紹介『台湾動物記』森林保護: 印刷中.
- WAMC-pub-1162) 浅川満彦. 2023. 野生動物医学研究者が見た図書目録. UP (東京大学出版会), (610): 印刷中.
- WAMC-pub-1163) 浅川満彦. 2023. 法獣医学分野における珪藻検出をもとにした溺死証明は可能か. 岩国市微生物館ニュース, (2023 年 8 月号): 印刷中. (註: ただし本媒体は web 公開のみ)
- WAMC-pub-1164) 浅川満彦. 2023. 書評「寄生虫を守りたい」. Zoo and Wildlife News (野生動物医学会ニュースレター), (57): 印刷中.
- WAMC-pub-1165) 浅川満彦. 2023. 書評「原生生物学事典」. Zoo and Wildlife News (野生動物医学会ニュースレター), (57): 印刷中.
- WAMC-pub-1166) 浅川満彦. 2023. 法獣医学が欧米で成立・発展した背景にキリスト教は影響したのか. 北獣会誌, 67: 印刷中.